

第5次八幡市総合計画

第2次実施計画

みんなで創って好きになる 健やかで心豊かに暮らせるまち
～住んでよし、訪れてよし

Smart Wellness City, Smart Welcoming City Yawata～

令和元年6月
八 幡 市

目 次

第1章 ともに支え合う 「共生のまち やわた」	1
総 括	2
第1節 共に生きる社会	4
①人権・平和の尊重	4
②男女共同参画の推進	9
③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進	12
④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進	18
第2節 協働による地域づくり	20
①コミュニティ活動による地域づくりの推進	20
②新たな担い手による地域づくり	24
第2章 子どもが輝く 「未来のまち やわた」	27
総 括	28
第1節 子育て支援	30
①妊娠・出産・育児サポート	30
②就学前教育・保育の充実	35
第2節 協働による地域づくり	38
①学校教育	38
②児童・青少年の健全育成	43
第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な 「健幸のまち やわた」	45
総 括	46
第1節 健康で幸せのまちづくり	48
①健康づくり習慣の定着促進	48
②地域のつながりを活かした健幸づくり	54
③健幸につながるまちの基盤づくり	58
第2節 医療・介護の連携	60
①医療基盤の充実	60
②地域包括ケアシステムの推進	64
第4章 自然と歴史と文化が織りなす 「観幸のまち やわた」	69
総 括	70
第1節 シビックプライドの醸成	72
①文化芸術活動の振興	72
②お茶のある幸せの風景の創出	76
③豊かな自然・歴史との触れ合い	78
第2節 幸せと出逢う観光まちづくり	81
①「観幸のまち やわた」のブランド構築	81
②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進	85

第5章	しなやかに発展する 「活力のまち やわた」	・ ・ ・ ・ ・	89
	総 括	・ ・ ・ ・ ・	90
	第1節 活力の担い手育成	・ ・ ・ ・ ・	92
	①商工業の振興	・ ・ ・ ・ ・	92
	②農業の振興	・ ・ ・ ・ ・	96
	第2節 活力の基盤整備	・ ・ ・ ・ ・	99
	①企業立地の推進	・ ・ ・ ・ ・	99
	②人・物の流れをつくる基盤の整備	・ ・ ・ ・ ・	103
第6章	持続可能な 「安心・安全のまち やわた」	・ ・ ・ ・ ・	109
	総 括	・ ・ ・ ・ ・	110
	第1節 環境と発展の調和	・ ・ ・ ・ ・	113
	①環境にやさしい暮らしの創出	・ ・ ・ ・ ・	113
	②資源の循環利用	・ ・ ・ ・ ・	117
	第2節 安心・安全	・ ・ ・ ・ ・	119
	①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	119
	②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進	・ ・ ・ ・ ・	122
	③火災予防・消防活動の推進	・ ・ ・ ・ ・	128
	第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり	・ ・ ・ ・ ・	130
	①生活都市としての魅力の向上	・ ・ ・ ・ ・	130
	②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化	・ ・ ・ ・ ・	134
	第4節 戦略的な行財政経営	・ ・ ・ ・ ・	138
	①健全で持続可能な財政運営	・ ・ ・ ・ ・	138
	②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり	・ ・ ・ ・ ・	142
	③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供	・ ・ ・ ・ ・	144

凡 例

<各基本目標の総括「指標」について>

- ・計画当初値：第5次八幡市総合計画策定時の現状値。原則として平成28年度実績値。
- ・前年度実績：「現状値」との経年比較を行うための値。
- ・現 状 値：当実施計画策定時の実績値。原則として平成31年3月末現在値。
- ・目 標 値：第5次八幡市総合計画に掲載している令和4年度の間目標値。

<具体的事業名の表記について>

- ・【新規】：平成31年度／令和元年度から新たに取り組むこととしている事業。
- ・【充実】：平成31年度／令和元年度に取組内容等の充実を図ることとしている事業。
- ・【再掲】：施策体系上の位置付けが重複するため、計画中に2回以上掲載されている事業。
副次的な位置付けとして掲載している場合に表示。
- ・【再構築】：平成31年度／令和元年度に見直しを行った事業。

<繰越額の表記について>

- ・「H30 予算(千円)」に繰越額を内数表記。

(例)

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
〇〇事業	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	10,000	5,000	5,000
	H30 実績: 〇〇〇〇〇	(繰越:5,000)		

第1章

ともに支え合う
「共生のまち やわた」

第1章 総括

基本目標	ともに支え合う「共生のまち やわた」
------	--------------------

<施策体系>

第1節 共に生きる社会

めざす姿	すべての人の人権が尊重され、多様な人々が地域の中でいきいきと活躍できています。
------	---

① 人権・平和の尊重

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
人権文化セミナーの参加者数	人	705	440	395	750	△
日本語教室の在籍者数	人	28	28	35	40	○

② 男女共同参画の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
市役所の男性職員の育児休暇取得率	%	0.0	0.0	0.1	5.0	○
市役所の管理・監督職女性比率	%	25.9	25.9	25.0	30.0	△
審議会等委員の女性比率	%	33.2	32.3	34.6	40.0	○
男女共同参画社会啓発事業への参加者数	人	245	43	93	300	○

③ 障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
就労系サービス利用者及び一般就労移行者の数(延人数)	人	1,889	1,918	1,942	2,500	○
計画相談支援利用者数(延人数)	人	447	535	620	500	◎

④ 地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
地域で活動する団体や住民が連携するネットワークの設置数	団体	4	4	4	6	○
生活保護からの自立世帯件数	件	38	36	32	44	△

第2節 協働による地域づくり

めざす姿	多様な担い手による地域づくりが活発に行われ、地域のつながりが広がり、暮らしの安心が高まっています。
------	---

① コミュニティ活動による地域づくりの推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
自治組織団体への加入率	%	69.1	70.3	70.1	71.0	△
自主防災組織設立地域数	地域	43	43	43	49	○

② 新たな担い手による地域づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
市民協働活動センター利用登録団体数	団体	15	15	15	20	○
八幡市ボランティア連絡協議会登録団体の所属人数	人	279	306	285	300	△
リカレント教育推進講座の受講者数	人	532	484	545	600	○
生涯学習人材バンク登録者数	人	91	94	97	100	○

達成の状況の	目標値を達成(◎)		1 件	6.3%	
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		10 件	62.5%
		「前年度実績」より後退(△)		5 件	31.2%

第1章 総括

基本目標	ともに支え合う「共生のまち やわた」
------	--------------------

総括(今後の方向性)

第1節	平和を構築していく意識の高揚を図るとともに、部落差別解消法に基づく取組等を推進することにより、人権の尊重を図る。 また、市職員を含めワーク・ライフ・バランス啓発等を実施することにより、男女共同参画を推進するとともに、障がい児・者に対する各種地域生活支援や絆ネットワーク構築支援事業、「わたしたちの談活」プロジェクトの実施、日本語を話すことができない外国人居住者等への円滑な対応を行うための外国語自動翻訳機の設置等により、誰もが地域の中でいきいきと活躍できる環境の形成を進める。
-----	---

第2節	自治連合会や絆ネットワーク、学校支援地域本部など多様なコミュニティ組織による地域づくりを図るとともに、地域防災活動への各種支援や意識啓発に努め、暮らしの安全を高めていく。 また、NPOやボランティアなどの地域の担い手育成支援を進めるとともに、多様化する学習要求に対応した生涯学習機会の拡充を図ることにより、多様な担い手による地域づくり及び地域のつながりの活性化を進める。
-----	--

総合計画検討懇談会の意見

地域に暮らすあらゆる人々が人権を保障され、役割を持ち、互いに支え合いながら、自分らしく活躍できる「地域共生社会」を実現していくためには、障がいのある方が、障がいのない方とともに地元で就労できる場所が必要と考えられるため、環境整備の充実に取り組まれない。 また、近年高齢化し、増加傾向にある引きこもりの方の社会参加への支援にあたっては、引きこもりとなる要因が多様であることを踏まえ、引きこもりの原因や状況に応じた相談体制を検討されたい。 さらには、全国的に性的マイノリティの方への理解が広まっている状況を踏まえ、いくつかの自治体で取り組まれている「パートナーシップ制度」を始めとする生活環境の向上に資する支援等について、研究・検討を進められたい。
--

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

1 人権尊重に向けた相談体制の充実		市民部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆人権交流センター運営 ◆人権擁護委員による人権相談の実施	人権擁護委員や関係機関と連携し、人権相談の充実を図るとともに、人権擁護活動を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆人権交流センター運営	⇒	⇒	
	◆人権擁護委員による人権相談の実施	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
人権交流センター管理運営(各種相談)	八幡人権・交流センター及び有都交流センターにおいて、人権をはじめとする各種相談に応じる。	0	0	0
	H30実績: 八幡人権・交流センター各種相談 延べ524人 有都交流センター各種相談 延べ30人			
人権相談(人権擁護委員)	差別、いやがらせなどの人権に関わる悩みごと等について人権擁護委員による相談を実施。	0	0	0
	H30実績: 相談 8件			
城南人権擁護委員協議会負担金	人権擁護のための啓発活動等に取り組む城南人権擁護委員協議会に対し、事業費の一部を負担。	172	171	171
	H30実績: 構成員 12市町村 委員数 69名			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

2 人権に関する教育・啓発活動の充実		市民部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆山城人権フェスタinやわた ◆人権教育推進協議会との連携強化による教育・啓発 ◆団体等への活動支援	人権を大切にし、尊重しあう習慣が根付いた人権文化の確立に向け取組を進めるとともに、人権教育推進協議会等との連携により、多様な人権問題に関する教育・啓発を推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆山城人権フェスタ	⇒	⇒	
	◆人権教育推進協議会との連携強化による教育・啓発	⇒	⇒	
◆団体等への活動支援	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第2次八幡市人権のまちづくり推進計画推進	人権教育・啓発施策を総合的・計画的に進めるため策定した「人権のまちづくり推進計画」に基づき、各種事業を実施。 H30実績: 計画推進	0	0	0
八幡人権・交流センター管理運営(各種啓発・教育事業等)	八幡人権・交流センターを拠点として、各種講座や教室の開設、地域交流事業の実施、啓発誌の発行等を行う。 H30実績: 会議室利用 393件(6,122人) 講座・教室 11講座 延べ2,914人 八幡人権・交流センターまつり開催 参加者 800人 デイサービス事業 12回実施 644人	33,320	44,163	44,730
有都交流センター管理運営(各種啓発・教育事業等)	有都交流センターを拠点として、各種講座や教室の開設、交流センターまつり等を行う。 H30実績: 会議室等利用 60件(450名) 講座・教室 8講座 延べ671名 有都交流フェスタ 参加者 100名	20,690	16,113	17,350
人権文化セミナー	あらゆる人権を尊重する意識の高揚を図るため、市民を対象とした講演会等を開催。 H30実績: 開催 3回 参加者延べ395名	978	978	1,478
部落解放・人権政策推進八幡市実行委員会助成	人権問題解決に向け、国に対して総合的な政策の実施を求め活動する部落解放・人権政策推進八幡市実行委員会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績: 構成員 49団体	450	450	450
山城人権ネットワーク推進協議会負担金	山城地域における人権尊重理念の普及と様々な人権問題の解決を図るため、山城人権ネットワーク推進協議会に対し、広報啓発事業や就業促進事業等の事業費の一部を負担。 H30実績: 構成員15市町村及び69団体	951	948	943
山城人権フェスタ開催	山城地域と乙訓地域の15市町村でつくる山城人権ネットワーク推進協議会が毎年主催。 H30実績: 参加者 1,500名(平成31年2月9日 本市にて開催)	1,932	1,406	0
人権啓発推進事業助成	八幡市内で組織されている自治組織等の各種団体に対し、人権問題の啓発活動費の一部を助成。 H30実績: 助成 1団体	300	16	300

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
人権の花運動	花の栽培及び鑑賞を通じて人権思想に対する理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、市内小学校児童に球根を配布。	185	150	175
	H30実績: くすのき小 200個、さくら小 130個			
人権教育推進協議会活動助成	市民主体で人権育成に取り組む人権教育推進協議会に対し、活動費の一部を助成。	720	720	720
	H30実績: 構成員 249人			
人権教育学習講座	人権教育推進協議会との共催により、人権教育学習講座等を開催。	158	131	161
	H30実績: 講座開催 2回 参加者 延93人			
人権啓発ポスター募集・展示	市内小・中学校から人権をテーマにしたポスターを募集し、展示・表彰を実施。	255	183	205
	H30実績: ポスター出展 1,392点			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

3 平和構築への関心の喚起		市民部、福祉部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆非核平和都市推進協議会への活動助成を通じ、連携した取組を実施 ◆戦没者遺族援護事業実施 ◆戦没者遺族追悼式開催	八幡市非核平和都市推進協議会と連携し、平和を構築していく意識の高揚を図るとともに、平和に関する学習機会や情報の提供を実施する。また、戦没者遺族への援護事業や戦没者追悼式を継続して開催する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆非核平和都市推進協議会への活動助成を通じ、連携した取組を実施	⇒	⇒	
	◆戦没者遺族援護事業実施	⇒	⇒	
◆戦没者遺族追悼式開催	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市非核平和都市推進協議会助成	非核平和都市宣言の推進に向け、市内団体・個人で組織される「八幡市非核平和都市推進協議会」に対し、活動費の一部を助成。	729	729	729
	H30実績: 構成員 13団体 20人			
平和の折り鶴運動【非核平和都市推進協議会連携事業】	市内公共施設に回収かごを設置して折り鶴を募集し、一定期間公共施設で展示した後、広島・長崎へ送付。	0	0	0
	H30実績: 市内21か所に回収かご設置 約70,000羽回収			
平和大使派遣事業【非核平和都市推進協議会連携事業】	広島平和記念式典に市内各中学校から代表者各2人を派遣し、派遣後に報告会を開催。	44	44	44
	H30実績: 派遣11人(中学生8人・協議会委員2人・職員1人) 報告会開催(H30.9.29)			
平和のつどい開催【非核平和都市推進協議会連携事業】	平和構築の意識喚起を図るための啓発・学習事業として開催。(平和大使報告会と同時開催)	0	0	0
	H30実績: 平成30年9月29日開催 参加者75名			
戦没者遺族等援護事業	戦没者遺族等への援護事業を実施。また八幡市遺族会(4地区)に対し、活動費の一部助成。	330	330	360
	H30実績: 戦没者遺族等への情報提供及び相談受付			
戦没者追悼事業	戦没者の慰霊のため、追悼式を開催。	780	723	790
	H30実績: 開催1回(H30.10.30) 参加者 89人			

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

①人権・平和の尊重

4 外国人との共生社会の構築		総務部、市民部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆日本語教室の開催支援 ◆多文化共生に向けた啓発	外国人の生活・就労・就学に向けた日本語習得支援を継続するとともに、日本語を話すことができない外国人への円滑な対応に向け、市役所窓口や一部の小中学校へ外国語自動翻訳機を設置する。また、多文化共生への正しい理解と認識の浸透を図るため、効果的な啓発を実施する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆日本語教室の開催支援	⇒	⇒	
	◆多文化共生に向けた啓発	⇒	⇒	
◆外国語自動翻訳機設置	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
日本語教室の開催支援 (公民館)	日本語教室を開催する団体等に対し、男山公民館、志水公民館における貸部屋使用料を免除。	0	0	0
	H30実績: 男山100回、志水45回			
多文化共生に向けた啓発	多文化共生への理解・認識の浸透を図るため、情報提供の充実を図る。	0	0	0
	H30実績: 講座、啓発活動、広報			
【新規】 外国語自動翻訳機設置	日本語を話すことができない外国人居住者等への対応を円滑に行うため、音声認識の外国語自動翻訳機を市役所窓口や一部の小中学校に設置。	—	—	230
	H30実績: —			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

1 男女の人権の保護		市民部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆女性問題アドバイザーによる随時相談 ◆カウンセラーによる定期相談 ◆女性団体との連携による啓発講座等実施	女性問題アドバイザーやカウンセラーによる女性相談を継続的に実施するとともに、女性団体との連携による各種講座の開催や啓発活動を進める。			
		H31/R1	R2	R3
	◆女性問題アドバイザーによる随時相談	⇒	⇒	⇒
	◆カウンセラーによる定期相談	⇒	⇒	⇒
	◆女性団体との連携による啓発講座等実施	⇒	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
女性相談(女性問題アドバイザー相談)	八幡人権・交流センターにおいて、女性問題アドバイザー女性相談を随時実施。 H30実績: 一般相談 598件	0	0	0
女性相談(カウンセラー相談)	八幡人権・交流センターにおいて、カウンセラーによる女性相談を月2回実施。 H30実績: 専門相談 13件	587	587	592
八幡市女性団体連絡協議会活動助成	女性団体の行う実践活動を支援し、男女共同参画社会の実現を目指す八幡市女性団体連絡協議会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績: 構成員 8団体 595名	135	135	135
女性に対する暴力をなくす運動啓発事業	女性団体との連携・協力のもと、女性に対する暴力問題に関する啓発講座を開催するとともに、啓発事業を実施。 H30実績: 講座開催 5人参加(H30.11.30) 街頭啓発実施(H30.11.12) 啓発パネル展示	35	35	35
DV被害者支援カード発行	DV被害者支援カードを作成し、公共機関等に設置することにより、相談窓口の周知を図り、被害者の相談を促す。 H30実績: 作成 1,000部	20	19	20
女性問題アドバイザーだより発行	女性を応援する情報紙として、女性問題アドバイザーだよりを発行。 H30実績: 年3回発行 各500部	0	0	0

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

2 男女共同参画の推進		総務部、市民部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆男女共同参画プラン推進 ◆やわた男女共同参画フェスティバル開催 ◆男女共同参画リーダーの養成 ◆「男女共同参画事業女性の船」への参加	「八幡市男女共同参画プランるーぷ計画Ⅱ(後期プラン)」に基づき、女性団体との連携による啓発活動を引き続き実施するとともに、男女共同参画社会の一層の推進に向け、計画の改訂に取り組む。また、京都府と連携を図るため、府主催事業への市の女性職員の参加を促進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆男女共同参画プラン推進 計画改訂に向けた調査等	⇒ 計画改訂	⇒ 改訂計画推進	
	◆やわた男女共同参画フェスティバル開催	⇒	⇒	
	◆男女共同参画リーダーの養成	⇒	⇒	
◆「男女共同参画事業女性の船」への参加	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 男女共同参画プランるーぷ計画Ⅱ(後期プラン)推進	男女共同参画社会の実現に向けた施策を体系的に示す計画に基づき、各種事業を推進。2019(H31)から2年間で計画の改訂を推進。 H30実績: 計画推進	0	0	4,125
やわた男女共同参画るーぷフェスティバル	八幡市女性団体連絡協議会と連携し、男女共同参画に係る啓発等を行うフェスティバルを開催。 H30実績: 参加者 170名(H31.1.26)	200	182	200
男女共同参画リーダー養成講座	男女共同参画推進に向け、市民啓発等を行うリーダーの養成をめざし、講座を開催。 H30実績: 参加者 28名(H30.6.21)	50	50	50
男女共同参画社会啓発講座	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、講座を開催。 H30実績: 参加者 60名(H30.10.2)	50	0	50
女性ルームの運営	男女共同参画を目指す拠点として、八幡人権・交流センター内に「女性ルーム」を設置。 H30実績: 利用 441名	0	0	0
男女共同参画社会をめざす啓発冊子等作成	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、冊子等を作成し、配布。 H30実績: 男女共同参画リーフレット 1,000部作成	50	64	50
男女共同参画週間啓発パネル展示	男女共同参画社会の実現に向けた市民意識啓発を図るため、男女共同参画週間に啓発パネル展示を実施。 H30実績: 7日間展示(八幡人権・交流センター内)	0	0	0
男女共同参画事業「京都府 女性の船」	京都府主催の「京都府 女性の船」に市女性職員が参加し、男女共同参画の推進と職場における女性リーダーの育成を図る。 H30実績: 女性職員1名参加	47	49	49

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

②男女共同参画の推進

3 ワーク・ライフ・バランスの確保		総務部、市民部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆市内事業所等への周知啓発 ◆市職員への周知啓発	「男女共同参画プランループ計画Ⅱ(後期プラン)」に基づき、男女がともに仕事と家事・育児・介護等の家庭生活のバランスを図れるよう、広報や情報提供、市内事業所等への啓発を進める。	H31/R1	R2	R3
	◆市内事業所等への周知啓発 市民・企業向け講座等実施		⇒	⇒
	◆市職員への周知啓発		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 男女共同参画プランループ計画Ⅱ(後期プラン)推進【再掲】	計画に基づき、ワーク・ライフ・バランスに係る市内事業所等への周知・啓発を図る。 H30実績: 計画推進	0	0	0
【新規】 働き方改革啓発	「働き方改革」の促進に向け、啓発リーフレットの作成及び市民・企業向け講座を実施。 H30実績: —	—	—	1,000
ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレット作成・配布	ワーク・ライフ・バランスに係る啓発パンフレットを作成し、市内事業所等へ配付。 H30実績: 実績なし	0	0	0
八幡市特定事業主行動計画(前期)推進	市職員のワーク・ライフ・バランスの確保及び女性職員の活躍に向け策定した「特定事業主行動計画」に基づき、取組を推進。 H30実績: 職員への周知啓発	0	0	0
仕事・子育てに関する職員向け両立パンフレットの作成	産休等取得予定の職員に対し、左記のパンフレットを作成のうえインフォメーション等で周知。 H30実績: 作成・職員へ周知	0	0	0

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

1 相談・保健・医療体制の充実		福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆地域生活支援拠点整備 ◆精神障がい者の早期退院及び地域移行の支援		障がい児・者とその家族が地域で安心して生活できるよう、地域生活支援拠点を中心とした相談支援の充実を図る。また、精神科病院に長期入院中の精神障がい者などの地域移行を進めるため、保健・医療と福祉の連携に取り組む。		
		H31/R1	R2	R3
		◆地域生活支援拠点事業 相談支援事業拠点拡大 障がい者生活支援開始	⇒	⇒
◆保健・医療・福祉の連携		⇒	⇒	⇒
精神障がい者支援 ・早期退院・地域移行支援 ・学校・職域・地域における相談・カウンセリング機会充実		・本人・家族のニーズに応じた相談体制の構築 障がい特性に応じた相談・情報提供体制の整備		相談対応・情報提供
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市障がい者計画・第5期障がい福祉計画推進	障がい者施策及び障がい福祉サービスの推進に向け策定した計画に基づき、各種施策を実施。 H30実績: —	0	0	0
【充実】 地域生活支援拠点事業	社会福祉法人等への委託により、障がい児・者の相談支援や居室確保、障がい者生活支援事業を行う地域生活支援拠点事業を市内3か所で運営。 H30実績: 相談支援 延2,569件 居室確保延日数 462日	8,100	7,650	17,700
障がい者福祉サービス等利用者負担金助成	障がい福祉サービス利用者負担額の一部を助成。 H30実績: 1,493人(精神通院以外)	10,500	10,366	10,400
特別障害者手当等給付	20歳以上の在宅重度障がい者及び20歳未満の在宅重度障がい児等に対し、福祉手当を支給。 H30実績: 支給 2,671件	61,100	60,710	61,000
自立支援(障がい者福祉サービス)	障がい者が利用した介護や訓練、相談支援等サービス費用の一部を給付。 H30実績: サービス利用者 9,118人	1,142,100	1,128,833	1,105,000
自立支援(自立支援医療)	障がい児・者が受けた更生医療や育成医療、療養医療にかかる医療費の一部を給付。 H30実績: 給付 3,632件	193,500	196,071	192,000
自立支援(補装具)	障がい児・者が利用した補装具の貸与・修理費用の一部を助成。 H30実績: 助成 211件	18,000	18,803	18,000
自立支援(自立支援医療特別対策事業)	障がい者が受けた在宅酸素療法等の治療費の一部を助成。 H30実績: 助成 2人	320	111	320
地域生活支援事業(相談支援)	障がい者生活支援センターの運営により在宅福祉サービスの利用補助等を実施するとともに、障がい児(者)相談支援事業において生活支援・相談活動を実施。 H30実績: やまびこ延3,224件 ういる延32件	6,200	6,200	150

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域生活支援事業(障害者介護給付費等支給認定審査)	障害者介護給付等支給認定審査会において、障害支援区分認定に係る調査を実施。 H30実績: 15回開催、審査員6名	2,980	2,575	2,760
地域生活支援事業(重症心身障がい者生活訓練)	重症心身障がい者を対象に、PT(理学療法士)及び看護師による機能訓練等日常生活に必要な訓練指導を委託により実施。 H30実績: 訓練等実施 221回	2,000	1,786	2,000
地域生活支援事業(精神障がい者集団指導)	回復途上の精神障がい者を対象に、規則的な生活習慣の振り返りや対人関係づくり等社会参加の促進を図る取組を実施。 H30実績: 24回/年実施、延168人参加	2,243	2,082	3,812
地域生活支援(精神福祉普及)	精神障がいへの理解を目標に、専門家や当事者等による講演や市事業の紹介を行う「精神保健福祉を考えるつどい」を開催。 H30実績: 平成31年3月12日開催 180人参加	57	58	57
地域生活支援事業(精神障がい者ボランティア団体支援)	在宅で精神に障がいを持つ人に向け、軽スポーツや会話等を通じて社会参加のきっかけを得る「いこいの場」運営及び傾聴電話を委託により実施。 H30実績: いこいの場48回 延154名 ふれんどでんわ24回 入電21件	610	610	610
地域生活支援事業(重度身体障がい者訪問入浴サービス)	介護保険非該当の重度身体障がい者(児)が訪問による居宅での入浴サービスを利用した場合、申請に基づき自己負担を超える利用料を支給。 H30実績: 支給4人、延べ223回	2,869	2,882	3,600
障がい者相談活動	障がい者の抱えている様々な問題や家庭における生活・養育等に関する相談活動を実施。 H30実績: 相談員 7名(身体5名 知的2名)	214	214	214
歯科衛生士訪問指導	障がい児(者)家庭に歯科衛生士を派遣し、歯科・口腔内衛生に関する相談・指導、治療等を実施。 H30実績: 訪問指導 1人	16	9	16
【H30で終了】 重度障がい児・者短期入所事業	家族の事情により居宅において一時的に介護ができない重度障がい児者を対象に、宿泊を伴う短期間の介護を実施。 H30実績: 利用者 3人	135	56	0
心身障がい者扶養共済掛金助成	心身障がい者の将来に対する不安の軽減等を図るため、京都府心身障害者扶養共済制度に加入した保護者に対し、掛金の一部を助成。 H30実績: 助成 36件	898	646	811
障がい児・者補装具自己負担金助成	補装具給付等事業を利用する障がい児・者に対し、自己負担額の一部を助成。 H30実績: 助成 78件	1,300	1,109	1,240
心身障がい者自助具等助成	心身障がい者に対し、自助具・介護用具・訓練用具等の購入費の一部を助成。 H30実績: 助成 5件	100	14	100
身体障がい者手帳等交付申請用診断書料助成	身体障害者手帳交付申請時に必要な診断書料について、申請に基づき助成。 H30実績: 助成 精神116件 身体366件	918	1,006	986
障がい者配食サービス事業	調理が困難な障害者手帳所持者の一部を対象に、市内の介護老人保健施設等で調理した昼食を届け、安否確認等を実施。 H30実績: 実績なし	16	0	2

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

2 自立・参加支援体制の充実		福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆社会参加への支援 ◆ハローワークなど関係機関との連携	障がい児者の社会参加に向け、創造活動や文化・スポーツ活動の推進を図るとともに、関係機関と連携し、障がいに応じた就労の場の検討や就労機会拡充に向けたネットワークの構築に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆社会参加への支援 障がい者スポーツ拡充に向けた人材育成	⇒ 社会参加に向けたプログラムの拡充	⇒	
	◆関係機関との連携	⇒ 就労機会拡充に向けた関係者間ネットワーク構築	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域生活支援事業(自発的活動支援)	障がいのある方やその家族、地域住民が自発的に行う活動に対し、財政支援等を実施。 H30実績: 実施なし	100	0	100
地域生活支援事業(障害者週間啓発事業助成)	実行委員会に対し、12月に定める「障害者週間」において行う啓発事業費の一部を助成。 H30実績: 活動助成	95	95	95
地域生活支援事業(社会参加支援)	点字・声の広報発行事業、障がい者スポーツ大会開催等により、障がい者の社会参加を支援。 H30実績: スポーツ大会1回開催 点字・声の広報作成、卓球バレー	1,012	1,020	1,021
地域生活支援事業(手話奉仕員養成研修)	基本的な手話の習得と聴覚言語障がい者との交流を図るため、手話通訳者の養成講座を開催。 H30実績: 前期 16回開催 延112人参加 後期 19回開催 延 95人参加	2,114	2,024	2,246
ハートフル・フラワー事業	福祉センター及び母子健康センターにて、施設美化及びプランターによる花の育成管理を実施。 H30実績: 育成管理プランター 30個	500	500	500
手をつなぐ親の会活動助成	障がい児(者)の保護者の親睦等を図るため、キャンプや学習会等のイベントを行う「八幡市手をつなぐ親の会」に対し、活動費の一部を助成。 H30実績: 活動助成	411	411	411
障がい者行事参加支援事業	京都府の実施する障がい者を対象とした行事への参加について、財政的支援を実施。 H30実績: 参加者 48名 京都府主催ふれあい広場参加	137	123	137
身体障害者団体連合会活動助成	身体障がい者の社会参加支援等の事業を行う八幡市身体障害者団体連合会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績: 活動助成	720	720	720
山城ろうあ者新年大会助成	実行委員会に対し、功労者表彰、手話劇コンクール開催等の事業費の一部を助成。 H30実績: 参加者 383名	250	250	0
自立支援(障がい者福祉サービス・就労移行支援給付)	一般就労を希望する65歳未満の障がいのある人が就労移行支援サービスを利用した場合、1割自己負担を超える利用料を給付。 H30実績: 支給延人数 180人	23,400	26,570	23,950

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
自立支援(障がい者福祉サービス・就労継続支援A型給付)	企業等への就労が困難で、継続的就労の可能な65歳未満の障がい者が就労継続支援サービスを利用した場合、1割自己負担を超える利用料を給付。	54,950	56,231	59,900
	H30実績: 支給延人数 425人			
自立支援(障がい者福祉サービス・就労継続支援B型給付)	就職困難な障がい者または就労移行支援利用者のうち一般企業へ就労できなかった人などが就労継続支援サービスを利用した場合、1割自己負担を超える利用料を給付。	166,700	156,606	156,200
	H30実績: 支給延人数 1,322人			
施設入所者就職支度金給付	就労移行(継続)支援を受けている人または市内施設へ入所している人を対象に給付。	36	0	36
	H30実績: 実績なし			
障がい者施設通所交通費助成	公共交通機関で障がい者施設に通所している方を対象に、交通費の一部を助成。	5,100	5,340	5,340
	H30実績: 助成 114人 日数 18,022日			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

3 障がいのある人が安心して暮らせるまちづくり		福祉部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆成年後見制度の利用支援 ◆障害者差別解消法の市民向け研修を実施	障がい者が地域で安心して暮らせるよう、権利擁護事業や成年後見制度の利用促進及び関係団体との連携を図るとともに、市民の障がい者への理解促進を図るため、障害者差別解消法の周知・啓発を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆成年後見制度の利用支援	⇒	⇒	
◆障害者差別解消法の市民向け研修を実施	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
地域生活支援事業(成年後見利用支援)	知的障がい者及び精神障がい者の後見申立に係る費用を助成。 H30実績: 申立費用助成 0件	700	0	420
地域生活支援事業(意思疎通支援)	手話通訳者・要約筆記者の派遣及び聴覚障がい者用ファクシミリの運用により、障がい者の意思疎通を支援。 H30実績: 派遣 手話通訳 141回 要約筆記 153回	1,000	1,367	1,470
地域生活支援事業(移動支援)	身体・知的・視覚・精神障がい者の移動介護サービス利用料の一部を助成するほか、リフトカー「やすらぎ号」運行を実施。 H30実績: 移動介護128件 リフトカー19件	47,800	48,699	45,700
地域生活支援事業(地域活動支援センター)	市内在住の障がい者を対象とした地域活動支援センターの運営等を委託により実施。 H30実績: 登録利用者数 34人	9,800	10,000	9,880
地域生活支援事業(日常生活用具給付)	障がい児者の日常生活を容易にするため、在宅の重度障がい者に日常生活用具給付等を実施。 H30実績: 給付 1,825件	20,450	22,453	20,450
地域生活支援事業(障がい者虐待防止対策支援)	障がい者の虐待に関する通報等及び相談の受付等を行う障がい者虐待防止センターを設置・運営。 H30実績: 電話受付 5件	389	324	327
地域生活支援事業(重度身体障がい者訪問入浴サービス)【再掲】	介護保険非該当の重度身体障がい者(児)が訪問による居宅での入浴サービスを利用した場合、申請に基づき自己負担を超える利用料を支給。 H30実績: 支給 4人 223回	2,869	2,882	3,600
地域生活支援事業(日中一時支援)	家族の就労及び一時的な休息確保を支援するため、宿泊を伴わない障がい児者の一時的預かり及び日中活動の場の提供を行う。 H30実績: 利用者 983人	41,100	29,837	30,000
自動火災警報器設置等事業	在宅の重度心身障がい者世帯に対し貸付を行なっている自動火災報知器の保守・点検を実施。 H30実績: 実施 4世帯	18	18	18
障害者差別解消法研修	障害者差別解消法の啓発のため、市民向け研修を実施。 H30実績: 1回開催 参加者24名	32	32	32
【新規】 地域共生社会実現サポート事業(障害者対策費)	地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人が実施する社会貢献活動や処遇改善等に助成する。 H30実績: 助成 2法人	444	444	328

第1章 ともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

③障がいのあるなしにかかわらず地域で安心して暮らせる社会の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
絆ネットワーク構築支援事業【再掲】	地域で活動する団体や関係機関が連携し、課題解決できる仕組みづくりの支援。	3,650	3,650	3,650
	H30実績: コーディネーター配置 1名			
ふれあい福祉センター運営	専任相談員1名を配置し、地域における要援護高齢者等の各種相談等を福祉会館内にて運営。	984	984	161
	H30実績: 利用者数 延1,263人			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

1 地域福祉推進体制の充実		福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆絆ネットワーク構築支援 ◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進 試行実施 ◆社会福祉協議会社会福祉事業助成		地域における相互扶助の関係や仕組みづくりに向け、社会福祉協議会との協働により第2次地域福祉推進計画に基づく取組を推進する。		
		H31/R1	R2	R3
		◆絆ネットワーク構築支援 男山地域で実施	⇒	⇒
		◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進 本格実施	⇒	⇒
	◆社会福祉協議会社会福祉事業助成	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
第2次地域福祉推進計画	地域福祉計画に基づく取組を進めるとともに、地域福祉推進協議会を設置し進行管理を行う。	140	138	140
	H30実績: 第2次地域福祉計画推進			
絆ネットワーク構築支援事業	地域で活動する団体や関係機関が連携し、課題解決できる仕組みづくりの支援。	3,650	3,650	3,650
	H30実績: コーディネーター配置 1名			
「わたしたちの談活」プロジェクト	地域福祉における連携と担い手づくりを進めるための座談会を、社会福祉協議会と連携し実施。	50	18	50
	H30実績: 座談会開催 6回			
社会福祉協議会社会福祉事業助成	社会福祉協議会に対し、各種福祉事業費の一部を助成。	64,316	64,316	65,049
	H30実績: 活動助成			
福祉委員活動助成	福祉委員会に対し、(社会福祉協議会事業助成を通じて)活動費の一部を助成。	3,730	3,730	3,520
	H30実績: 活動助成			
民生児童委員協議会活動助成	民生児童委員協議会に対し活動費を助成。	16,688	15,658	16,470
	H30実績: 活動助成			
民生委員推薦会運営	推薦会を開催し、民生児童委員にふさわしい人を厚生労働大臣に推薦。	172	0	320
	H30実績: 開催なし			
福祉有償運送審査	要介護者等の移動サービスを提供する福祉有償運送につき、審査を実施。	40	34	40
	H30実績: 運営協議会開催(H30.12.4)			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第1節 共に生きる社会

④地域の絆と支え合いによる共生社会の推進

2 生活に困っている方への多様な支援の充実		福祉部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆生活保護適正化対策 ◆生活困窮者自立支援 推進(自立相談支援、就 労準備支援等)	生活保護制度における査察指導員、ケースワーカー、生活困窮者自立支援制度における主任相談支援員の配置のほか、面接相談員、就労支援員、適正化推進員の各専門職の配置により、今後も充実した相談体制と緊密な連携体制を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆生活保護制度の適正運用	⇒	⇒	
	◆生活困窮者自立支援 推進 自立相談支援 就労準備支援等	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
生活保護制度運用	生活保護法に基づき、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することを目的に必要な扶助等を行うなどの支援を行う。	2,550,000	2,549,914	2,470,200
	H30実績: 保護率 22.84%			
生活保護適正化ホットライン事業	生活保護受給の適正化を図るため、適正化推進員を配置し、適切な情報提供や啓発、不正受給にかかる調査等を実施。	0	0	0
	H30実績: 情報提供 34件			
生活保護適正化対策	生活保護受給の適正化を図るため、職員研修、レポート点検、扶養義務調査、面接相談員体制の整備、収入調査の徹底等の取組を実施。	18,559	18,422	18,550
	H30実績: 相談件数 268件(延べ393件)			
生活困窮者自立支援(自立相談支援)	生活困窮者の経済的課題、一般就労など自立に向けた相談及び支援。	14,839	13,524	13,107
	H30実績: 相談件数 149件(延べ260件)			
生活困窮者自立支援(就労準備支援)	直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対し、社会福祉法人等への委託により、一般就労に必要な知識及び能力の向上に向けた生活訓練・社会訓練を実施。	1,669	1,669	1,635
	H30実績: 利用者 15名			
生活困窮者自立支援(一時生活支援)	住宅がなく所得等が一定水準以下の生活困窮者に対し、有期で宿泊場や衣食の提供等を実施。	1,200	216	1,145
	H30実績: 利用者 3名			
生活困窮者自立支援(家計相談支援)	家計に関する相談、家計管理に関する指導、貸付のあっせん等を委託により実施。	3,324	3,324	3,324
	H30実績: 利用者 35名			
生活困窮者自立支援(住居確保給付金)	住居喪失したまたはそのおそれのある生活困窮者に対し、家賃相当分の給付金を支給するとともに就労支援を実施。	954	0	1,009
	H30実績: 利用者 0名			
くらしの資金貸付金	傷病、不測の事故等の理由により一時的に資金を貸付け、経済的自立等を図る。	2,800	306	1,500
	H30実績: 貸付件数 4件			
生活保護申請者つなぎ立替金貸付	生活保護申請者で保護決定までの期間の生活資金がない方に対し、生活費の貸付を実施。	1,650	420	950
	H30実績: 貸付件数 16件			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

1 地域コミュニティ活動の推進		政策推進部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆自治組織団体との連携による市政推進 ◆地域コミュニティ活動への助成 ◆自治組織団体への加入促進	自治連合会と連携し、自治組織団体への加入促進やコミュニティ活動の充実に関する地域の取組への支援を行うことで、活発な地域づくりの推進を図る。			
		H31/R1	R2	R3
	◆自治組織団体との連携による市政推進	⇒	⇒	⇒
	◆地域コミュニティ活動への助成	⇒	⇒	⇒
◆自治組織団体への加入促進	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自治連合会活動事業助成	行政との連携、市民の交流活動の調整・活性化に係る自治連合会の活動への助成。 H30実績: 加入自治組織団体 48団体	2,000	2,000	2,000
市民自治推進交付金	各自治組織団体と市政推進に関する協定を締結し、締結した団体に対し交付金の交付を実施。 H30実績: 交付 48団体	16,000	15,378	16,000
自治振興助成	自治組織団体による地域づくり活動や交流活動等を促進するため、活動費の一部を助成。 H30実績: 助成 9地区 48団体	8,370	6,977	8,000
自治会活動保険加入料助成	自治連合会が加入する自治会活動保険加入料の一部を助成。 H30実績: 助成 48団体	1,250	1,203	1,240
コミュニティ助成事業	(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、地域での備品整備等への助成を実施。 H30実績: 八幡市第一区 テント等備品の整備	2,500	2,500	0
自治組織団体加入促進資料作成・配布	自治連合会と連携し、自治組織団体加入促進資料を作成及び配布。 H30実績: 自治会加入促進リーフレット作成 自治組織 加入率 70.1%	63	63	0
自治組織団体未組織地域の組織化促進	未組織地域の組織化に向け、地域住民との協議や他の組織化地域への要請。 H30実績: 自治会ハンドブック作成、配布	26	26	12

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

2 地域コミュニティ活動の基盤整備		政策推進部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆コミュニティ施設の整備・改修等に対する支援 ◆自治会広報板の設置・修繕等に対する支援 ◆自治会活動室管理運営	地域コミュニティ活動が活発に行われるよう、多くの世代の多様な人々が利用する集会所等や広報板の設置、整備等に係る支援を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆コミュニティ施設の整備・改修等に対する支援	⇒	⇒	
	◆自治会広報板の設置・修繕等に対する支援	⇒	⇒	
	◆自治会活動室管理運営	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
コミュニティ施設設備整備事業助成	自治組織団体に対し、集会所等の整備・改修等に要する経費の一部を助成。	12,168 (繰越:9,700)	2,464	0
	H30実績: 助成 2件			
自治会広報板設置等助成	自治組織団体が管理する広報板の設置・整備・修繕等に要する経費の一部を助成。	3,820	3,767	708
	H30実績: 助成 58基			
自治会活動室管理運営	自治会活動室を管理し、自治組織団体へ貸出。	0	0	0
	H30実績: 貸出 1件			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

3 多様なコミュニティ組織による地域づくり		政策推進部、福祉部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆自治組織団体間の連携 ◆学校支援関係団体間の連携強化 ◆絆ネットワーク構築支援を通じた地域福祉団体等の連携強化	様々なコミュニティ組織により行われている地域づくり活動がさらに発展していくよう、それぞれの団体の連携強化に向け、自治連合会や絆ネットワーク、学校支援地域本部など多様な連携組織の一層の連携促進を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆自治組織団体間の連携強化	⇒	⇒	
	◆学校支援関係団体間の連携強化	⇒	⇒	
◆絆ネットワーク構築支援を通じた地域福祉団体等の連携強化	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自治連合会活動事業助成【再掲】	自治連合会への事業助成を通じて、各自治組織団体間の連携強化を図る。	2,000	2,000	2,000
	H30実績: 加入自治組織団体 48団体			
絆ネットワーク構築支援事業【再掲】	地域で活動する団体や関係機関が連携し、課題解決できる仕組みづくりの支援。	3,650	3,650	3,650
	H30実績: コーディネーター配置 1名			
学校支援地域本部活動助成	学校と地域との連携を図る地域コーディネーターの配置及び活動経費の一部助成を通じて、学校支援に係る各団体等の連携強化を図る。	2,000	1,580	2,000
	H30実績: コーディネーター 4人			
地域連携教育活動助成【再掲】	小・中学校区域連携団体への活動費助成等を通じて、各団体間の連携強化・活動促進を図る。	3,850	3,850	3,700
	H30実績: 助成 12団体			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

①コミュニティ活動による地域づくりの推進

4 地域防災体制の充実		総務部、消防本部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆地域の防災訓練参加による啓発等支援実施 ◆出前講座を通じた地域の防災意識向上 ◆自主防災推進協議会を通じた地域防災活動への支援		地域で実施される防災訓練に参加して防災パネル等の展示による啓発を行うとともに、出前講座で防災に対する意識の向上を図る。また、自主防災推進協議会を通じて地域防災活動への各種支援も継続する。		
		H31/R1	R2	R3
		◆地域の防災訓練参加による啓発等支援実施	⇒	⇒
		◆出前講座を通じた地域の防災意識向上	⇒	⇒
		◆自主防災推進協議会を通じた地域防災活動への支援	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
自主防災組織活動推進	自主防災推進協議会に対し、活動費の一部を助成し、自主防災組織の連携強化及び活動支援を図るとともに、未組織地域への啓発活動等による設立支援を実施。また、防災訓練等に際し訓練支援を実施。	2,070	3,534	1,390
	H30実績: 自主防災推進協議会への活動助成 自主防災隊の資機材保管庫整備 (新設1件、更新1件)			
防災意識向上促進 (防災備蓄品活用)	賞味期限1年を切った備蓄食料及び水を地域の防災訓練等に啓発グッズとして提供。	0	0	0
	H30実績: 食料 4,653食 水 888本			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

②新たな担い手による地域づくり

1 地域づくりの担い手（NPO・ボランティア等）の育成		政策推進部		
これまでの取組（総括）		主な3年間の取組（総括）		
◆市民協働活動センターの活用促進（活動の場の提供、人材育成支援） ◆府市協調による地域づくり団体への支援	各種団体の現状を把握し、NPOやボランティアなどの担い手組織の育成支援を進める。また、京都府地域交響プロジェクト支援事業を利用し、市内で活動を行う地域づくり団体に対する助成を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆市民協働活動センターの活用促進 活動の場の提供 人材育成支援	⇒	⇒	
◆府市協調による地域づくり団体への支援	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
市民協働活動センター管理運営	NPO等、非営利での市民活動団体の共有スペース及び情報発信拠点として運営を行う。	2,400	2,400	2,400
	H30実績： 登録団体 15団体 利用人数 延2,029人			
市民協働活動事業助成	京都府地域交響プロジェクト(2019より)を利用する団体に対し、事業費の自己負担分の一部を助成。	1,150	1,017	1,100
	H30実績： 助成 7団体			
NPO設立支援	市民活力の醸成と市民自身によるまちづくりを目指し、NPO立上げ、法人化への支援を実施。	0	0	0
	H30実績： 新規0団体 市内登録団体23団体			
市民協働活動指針の策定・推進	市民との協働によるまちづくりの基本的な指針を策定するとともに、協働のネットワークづくりを実施。	0	0	0
	H30実績： 市民協働事例集の検討			

第1章 とともに支え合う「共生のまち やわた」

第2節 協働による地域づくり

②新たな担い手による地域づくり

2 生涯学習の機会の拡充		教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆生涯学習センター・公民館講座内容の充実 ◆生涯学習人材バンクの活用促進 ◆図書館図書の実践	多様化する学習要求に対応した趣味の講座や地域資源を活かした講座等の実施に努める。また、ホームページ等を活用し、生涯学習人材バンクの利用促進に努める。また、図書館における図書・情報提供の充実を図る。			
		H31/R1	R2	R3
	◆生涯学習センター・公民館講座内容の充実	⇒	⇒	⇒
	◆生涯学習人材バンクの活用促進	⇒	⇒	⇒
◆図書館図書の充実	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
生涯学習センター管理運営	生涯学習の中核施設となる生涯学習センターを運営。	43,780 (繰越:10,000)	39,463	33,780
	H30実績: 来館 延43,930人			
生涯学習推進(講座開設)	生涯学習の機会拡充に向け、多世代・多様な人を対象とした各種講座等を開設。	7,880	7,402	7,450
	H30実績: 開設 20講座 延4,016人参加			
生涯学習推進(生涯学習開講式・フェスティバル開催)	生涯学習のきっかけづくり等に向け、生涯学習開講式及び「生涯学習フェスティバル」を開催。	1,466	1,422	1,433
	H30実績: 生涯学習開講式・フェスティバルの開催 延4,400人参加			
生涯学習推進(学習情報の提供・学習相談)	生涯学習センターにおいて、各種講座等の紹介など学習情報の提供を行うとともに、学習相談に応じる。	0	0	0
	H30実績: 学習相談 6件			
生涯学習推進(生涯学習人材バンクの活用)	生涯学習等を通じて得た知識・技能を有するボランティアを登録し、市民等の要請に応じて紹介。	0	0	0
	H30実績: 登録 97人 紹介 0人			
生涯学習推進(生涯学習センターだより発行)	生涯学習に係る情報発信を図るため、「生涯学習センターだより」を発行。	1,649	1,456	1,541
	H30実績: 発行 年6回			
公民館等管理運営	市民の学習機会の向上や地域活動の場の確保等を図るため、市内6か所の公民館等を運営。	53,458	52,234	53,030
	H30実績: 来館 延145,628人			
公民館講座運営	公民館等における各種講座等の開設及び公民館サークルの活性化に向けた催しを開催。	1,280	1,012	1,240
	H30実績: 開設 86講座 延2,140人参加 サークルフェスティバル開催 3回			
市民図書館の運営	市民の生涯学習及び生活機能の向上を図るため、八幡市民図書館及び男山市民図書館を運営し、図書の充実を図る。	112,312	114,841	117,460
	H30実績: 貸出冊数 520,919冊 蔵書数 258,923冊 購入数 14,193冊			
自動車文庫の運行	市内を6ブロック(全体26ヶ所)に分け、毎週火・水曜日に運行。	2,188	2,100	2,230
	H30実績: 運行 99回			

第2章

子どもが輝く
「未来のまち やわた」

第2章 総括

基本目標	子どもが輝く「未来のまち やわた」
------	-------------------

<施策体系>

第1節 子育て支援

めざす姿	妊娠・出産から子育てまで、地域で一貫したサポートが受けられることで、安心して前向きに子育てができる人が増えています。
------	--

① 妊娠・出産・育児サポート

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
ファミリーサポートセンター登録会員数	人	345	372	411	415	○
3歳児健康診査受診率	%	91.5	91.5	94.2	92.0	◎
こんにちは赤ちゃん訪問事業の訪問率	%	91.0	89.0	92.6	92.0	◎

② 就学前教育・保育の充実

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
保育園の待機児童数(※1)	人	0	0	0	0	◎
認定こども園の数	園	3	3	5	6	○

※1 各年4月1日現在。

第2節 子どもの生きる力の育成

めざす姿	次代を担う子どもたちの「生きる力」が備わっています。
------	----------------------------

① 学校教育

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況	
全国学力・学習状況調査結果(※2) (小学校6年生)	国語A	-	94.9	94.9	99.0	100	○
	国語B	-	90.4	90.4	93.2	100	○
	算数A	-	96.7	96.7	99.2	100	○
	算数B	-	93.7	93.7	99.0	100	○
全国学力・学習状況調査結果(※2) (中学校3年生)	国語A	-	96.9	96.9	97.2	100	○
	国語B	-	95.6	95.6	98.0	100	○
	数学A	-	99.1	99.1	96.8	100	△
	数学B	-	95.6	95.6	93.8	100	△
市内不登校児童生徒出現率	小学生	%	0.8	0.7	1.0	0.6	△
	中学生	%	5.0	5.4	5.8	3.9	△

※2 調査結果の全国平均を100とした場合の八幡市の状況。計画当初値は平成29年度に実施された調査の結果。

② 児童・青少年の健全育成

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
放課後子ども総合プラン実施箇所数	箇所	0	0	0	4	○

達成の 状況の	未達成	目標値を達成(◎)	3 件	18.8%
		「前年度実績」より前進または同値(○)	9 件	56.2%
		「前年度実績」より後退(△)	4 件	25.0%

第2章 総括

基本目標	子どもが輝く「未来のまち やわた」
------	-------------------

総括(今後の方向性)

第1節	<p>安心して子どもを産み育てることができるよう、第2期子ども・子育て支援事業計画を策定し、産前・産後ヘルパー派遣や市内3か所の子育て支援センターにおける各種事業、ファミリーサポートセンター事業等を通じた妊娠・出産・育児サポートを進めるとともに、八幡市の子育て環境を広く知ってもらうための周知・啓発に取り組む。</p> <p>就学前教育・保育については、「八幡市子ども・子育て会議」の答申(平成29年度)を踏まえ、教育・保育内容の充実に向けた幼稚園・保育園の認定こども園化を推進するとともに、公立就学前施設の再編を進める。また、国制度に基づき、幼児教育・保育の無償化を進め、子育て世帯の経済的負担の軽減に努める。</p>
-----	--

第2節	<p>子どもの「生きる力」の育成に向け、学校教育において学力向上に向けた人的支援や各種体験学習の充実を図るとともに、スタディサポート(鳩嶺教室)や不登校対策など、配慮が必要な児童生徒への支援に引き続き取り組む。</p> <p>また、放課後の児童・青少年の健全育成については、「放課後児童健全育成事業」と「放課後学習クラブ」の連携による子どもの居場所・学習機会の拡充を進める。</p>
-----	---

総合計画検討懇談会の意見

「こんにちは赤ちゃん訪問事業」には「家庭環境の確認」という目的があると考えられることから、訪問できない家庭について電話訪問を実施するなど、訪問に準ずる取組を検討し、実施・検証することで、全ての家庭に対し、何らかの形で確認がとれることを目標にして事業に取り組まれない。

また、核家族化の進行やライフスタイルの多様化による、家庭教育機能の低下や貧困等、様々な問題を抱える家庭への支援として、スタディサポート事業による学力向上支援を引き続き実施するとともに、道徳教育を取り入れるなどの検討を進められたい。

さらに、低年齢での出産が貧困の要因になることや核家族化の進展による赤ちゃんに触れる機会の減少などにより、将来子どもが欲しいと希望する子どもが少なくなっている状況にあることから、小学校からの学校教育における性教育の取組のあり方について、検討されたい。

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

1 妊娠・出産・子育て環境の整備と充実		福祉部、健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆子ども・子育て支援事業計画策定 ◆妊娠・出産期のサポート(不妊治療への支援、産前・産後ヘルパー派遣) ◆ファミリーサポートセンターの円滑な運営による地域子育て支援の推進 ◆市内3か所の子育て支援センターでの事業推進	子ども・子育て支援センターの相談業務にかかる利用者支援事業や関係各課が実施する事業と連携し、子育て期におけるサポートを推進する。また、不妊治療への支援や産前・産後のケア、各種子育て支援事業の充実など、妊娠・出産から子育てまで一貫したサポートを受けられる環境整備を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆子ども・子育て支援事業計画推進 次期計画策定	⇒	⇒	
	◆妊娠・出産期のサポート 産後ケア事業開始	⇒	⇒	
	◆ファミリーサポートセンターの円滑な運営による地域子育て支援の推進	⇒	⇒	
◆市内3か所の子育て支援センターでの事業推進	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
子ども・子育て支援総合推進事業(子ども・子育て支援事業計画策定)	「八幡市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援事業の総合的な推進を図る。 H30実績: 会議 2回開催	3,510	2,830	4,520
不妊治療給付	保険適用の不妊治療(人工受精・不育治療)に係る負担額の一部を助成。 H30実績: 助成の実施 70件	2,300	1,637	2,300
産前・産後ヘルパー派遣事業	家事や育児を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、生活面の支援等を行う。 H30実績: 延38回 延33時間	1,000	141	250
【新規】産後ケア事業	産後5カ月未満の産婦を助産師が訪問し、授乳指導やメンタルケア等専門的な支援を行う。 H30実績: —	—	—	654
子育て支援センター運営	市内3か所の子育て支援センターにおいて、育児の不安解消を目的に、相談や指導、育児支援を実施する他、子育て中の親子の交流等を促進。 H30実績: 利用延人数 39,989人(あいあい12,046人 そよかぜ1,737人 すくすくの杜26,206人)	75,607	74,358	75,480
ファミリーサポートセンター事業	育児の援助を行いたい方(有償ボランティア)と援助を受けたい方との相互援助活動に関する連絡、調整を行う。(指月児童センター内設置) H30実績: 登録会員数 411人	3,392	3,342	3,470
地域少子化対策強化事業	子どもの成長・発達等の記録や支援内容に関する情報をタブレット端末を使って園等で作成し、子育て支援に活用。 H30実績: 市内13箇所配置	4,310	4,294	3,900
子育て支援事業助成	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」に対し、子育て支援事業費の一部を助成。 H30実績: 利用児童数 797人	1,398	1,398	1,468
児童手当支給事業	子育て世帯の生活安定等を図るため、中学校終了までの児童の扶養者等に対し定額手当を支給。 H30実績: 支給対象児童実人数8,721人(平成31年2月末現在)	1,111,885	1,109,380	1,094,730

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

2 子ども・妊産婦の保健体制の充実		福祉部、健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆新生児訪問による支援 ◆乳幼児健康診査の実施及び受診勧奨 ◆乳幼児健診等と併せた各種相談・教室等の実施		子育ての不安解消等を図るため、妊産婦、乳幼児への家庭訪問や乳幼児健康診査等、母子保健事業を継続して実施するとともに、乳幼児健診の受診率向上に取り組む。		
		H31/R1	R2	R3
		◆新生児訪問による支援	⇒	⇒
		◆乳幼児健康診査の実施及び受診勧奨	⇒	⇒
◆乳幼児健診等と併せた各種相談・教室等の実施		⇒	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【新規】産後ケア事業【再掲】	産後5カ月未満の産婦を助産師が訪問し、授乳指導やメンタルケア等専門的な支援を行う。 H30実績: —	—	—	654
乳幼児発達クリニック	小児神経科医による問診や診察、指導保健師による問診、計測、育児相談を実施。 H30実績: 実施 5回 受診者延16人	223	160	223
こんにちは赤ちゃん訪問	生後4ヵ月までの乳児がいる家庭を訪問し、身体計測、育児相談を実施。 H30実績: 訪問実施率 92.6%			
産前・産後ヘルパー派遣事業【再掲】	家事や育児を行うことが困難な家庭にヘルパーを派遣し、生活面の支援等を行う。 H30実績: 延38回 延33時間			
4ヵ月児健康診査	4ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診、発達観察、育児相談、離乳食指導を実施。 H30実績: 実施 18回 受診率 95.2%			
10ヵ月児育児健康相談	10ヵ月児とその保護者を対象に、発達観察、育児相談、離乳食指導、ふれあい遊び指導を実施 H30実績: 実施 18回 受診率 94.0%	16,187	15,263	15,413
1歳8ヵ月児健康診査	1歳8ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診と歯科検診、発達観察、育児相談等を実施。 H30実績: 実施 18回 受診率 92.8%			
3歳児健康診査	3歳6ヵ月児とその保護者を対象に、子どもの内科健診と歯科検診、発達観察、育児相談等を実施。 H30実績: 実施 24回 受診率 94.2%			
離乳食教室・マタニティスクール開催	1歳までの乳幼児をもつ親を対象とした離乳食教室と妊婦を対象としたマタニティスクールを同時開催。 H30実績: 離乳食教室 6回 参加者延47人 マタニティスクール延17回 135人参加			
妊婦保健指導事業	妊婦健康診査を実施するとともに、ハイリスクな妊婦への指導等を行う。 H30実績: 14回、468人に実施	39,600	36,307	38,200
病児保育事業	病児保育を実施する医療機関に対し事業費の一部を助成するとともに、病児保育を利用する低所得世帯等に対し利用料を助成。 H30実績: 延546人利用、延44件助成	12,022	11,855	12,000

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

3 相談・支援体制の充実		福祉部、健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆相談体制の充実及び児童虐待防止の推進 ◆児童発達支援事業推進 ◆児童発達クリニック開始	家庭児童相談室において引き続き相談支援や児童虐待の防止啓発に努めるとともに、要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、子どもやその家庭に関する情報・考え方の共有と適切な連携の下での対応を行う。また、乳幼児及び児童の発達支援強化に向け、民間事業所による児童発達支援センター整備に対する支援等に取り組む等、相談・支援体制の充実を図る。			
		H31/R1	R2	R3
	◆相談体制の充実及び児童虐待防止の推進 虐待対応の基本等の周知		⇒ 各機関における役割認識と連携強化	⇒
	◆児童発達支援事業推進 児童発達支援センター整備 事業の民営化実施		⇒ 民間法人による運営	⇒
◆児童発達クリニック運営		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
家庭児童相談室運営	家庭相談員による相談支援を随時行うほか、要保護児童の訪問支援や一時的に養育困難になった子どもの保護、児童虐待に係る啓発等を行う。	15,378	13,245	10,620
	H30実績: 相談件数 756件 要保護児童訪問支援 18回 児童虐待防止啓発講演会 56人参加			
助産施設入所費助成	経済的理由等により出産が困難な妊婦の助産施設入所に係る費用の一部を助成。	10,940	10,652	8,840
	H30実績: 助産費助成 19人			
乳幼児発達クリニック【再掲】	小児神経科医による問診や診察、指導保健師による問診、計測、育児相談を実施。	223	160	223
	H30実績: 実施5回 受診者延 16人			
発達障害児等早期療育支援事業	NPO法人への委託により、発達障がい児を対象としたトレーニング等を実施。	1,530	1,530	1,530
	H30実績: ペアレントトレーニング8回延10人 ソーシャルスキルトレーニング10回延46人 親子教室15回延96人			
児童発達支援事業	市内2か所の事業所において、障がい児の日常生活訓練や集団生活への適応訓練、相談支援サービスを実施。※福祉センターの事業については、平成31年4月から民営化。	21,036	20,758	0
	H30実績: 嘱託員 5名配置			
【新規】児童発達支援センター施設整備	民間による児童発達支援事業の実施に向け、国庫補助金を活用した施設整備を実施。	—	—	34,750
	H30実績: —			
京都府立八幡支援学校放課後等健全育成事業助成	京都府立八幡支援学校において、放課後及び長期休暇期間に障がいのある子どもの活動の場を提供する社会福祉法人に対し助成。	3,600	3,600	3,600
	H30実績: 利用 262人			
障害児施設措置	障がい児の通所サービス利用等に係る費用や通所医療費等の一部を給付。	216,200	206,816	216,000
	H30実績: 給付 3,276件			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
小児慢性特定疾患児童 日常生活用具給付事業	難病患者で身体障害者手帳を持たない児童を対象に、日常生活用具を給付。	150	0	150
	H30実績: 実績なし			
軽・中等度難聴児支援事業	身体障害者手帳を持たない18歳未満の難聴児に対し、補聴器の購入・修理費の一部を助成。	150	99	150
	H30実績: 助成 3件			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

①妊娠・出産・育児サポート

4 ひとり親家庭支援の充実		福祉部、健康部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆ひとり親の就業支援 ◆母子福祉団体への活動支援 ◆ひとり親家庭への医療費助成	様々な課題を抱えるひとり親家庭の自立と生活の安定を図るため、就業に有利な資格取得の支援や医療費助成など、経済的支援に引き続き取り組むとともに、母子福祉活動を行う団体の活動支援を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆ひとり親の就業支援	⇒	⇒	
	◆母子福祉団体への活動支援	⇒	⇒	
◆ひとり親家庭への医療費助成	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
母子家庭等対策総合支援	ひとり親家庭の自立支援を目的に、雇用促進を図るための支援事業を実施。	5,000	4,791	5,860
	H30実績: 自立支援 3件 高等職業訓練 5件			
母子生活支援施設入所支援	保護が必要な母子家庭を母子生活支援施設へ入所させるとともに、生活指導・助言を行い、入所世帯の自立支援を図る。	33,500	33,240	35,000
	H30実績: 施設入所 9件			
母子福祉事業	母子福祉の推進を図る「一路会」及び「綴喜連合母子会」に対し、活動費を助成。	470	460	470
	H30実績: 活動助成			
ひとり親家庭医療給付【再掲】	高校卒業相当時点までのひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費一部負担金を給付(所得制限あり)。	69,000	69,269	69,600
	H30実績: 受診件数 延24,443件			
児童扶養手当支給	父母の離婚等により、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している人を対象に、手当を支給。	420,000	418,894	523,000
	H30実績: 支給延人数 15,674人			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

1 就学前教育・保育の充実		福祉部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆民間保育園の認定こども園化促進(山鳩・山鳩第二) ◆教育・保育内容の充実化推進 ◆職員等研修実施 ◆小学校への円滑な移行を促進(体験入学等)	職員の知識と技能の向上を図るとともに、公立就学前施設の再編を通じた園児の適正規模と職員の確保、認定こども園化による機能面の強化を図る。また、国制度の動向を注視しながら、幼児教育・保育の無償化への対応を進める。加えて、円滑な就学を図るため、幼小の連携に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆民間保育園の認定こども園化促進	⇒	⇒	
	◆教育・保育内容の充実化推進 民間保育園・こども園への障がい児保育助成拡充	⇒	⇒	
	◆職員等研修実施	⇒	⇒	
◆小学校への円滑な移行を促進(体験入学等)	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公立認定こども園運営	就学前児童への一体的な教育・保育の提供を図るため、公立認定こども園を運営(有都こども園)。 H30実績: 1園運営 児童数 延1,050人	86,158	85,301	97,470
民間認定こども園運営	就学前児童への一体的な教育・保育の提供を図るため、民間認定こども園化を促進するとともに、児童入園に係る費用の一部を助成。 H30実績: 4園運営 児童数 延9,793人	590,300	583,346	587,000
【充実】 民間認定こども園振興	民間認定こども園の振興を図るため、運営費や人件費、教育・保育内容充実に係る各種事業費の一部を助成。 H30実績: 助成 4園	125,860	121,615	124,630
公立保育園運営	公立保育園において、保育内容の充実を図るとともに、若手保育士への巡回相談支援や園児の安全確保に向けた緊急連絡網メールの配信を実施。 H30実績: 5園運営 児童数 延5,087人	654,681	649,150	663,400
民間保育園運営	就学前施設の充実を図るため、民間保育園の運営を社会福祉法人等への委託により実施。また、つばみ保育園(京都市)へ広域入所を委託。 H30実績: 5園運営 児童数 延7,171人	663,600	657,759	662,000
【充実】 民間保育園振興	民間保育園の振興を図るため、運営費や人件費、保育内容充実に係る各種事業費の一部を助成。 H30実績: 助成 5園	119,153	116,344	126,930
公立幼稚園管理運営	公立幼稚園において、就学前の子どもの教育内容充実を図るとともに、預かり保育等を実施。 H30実績: 5園運営 園児数 延2,667人	203,335	200,555	191,020
公立幼稚園教職員等研修	指導力向上や学級経営等に係る幼稚園教職員等への研修を実施。 H30実績: 5園運営 園児数 延2,667人	350	282	370

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
私立幼稚園助成	私立幼稚園への就園及び健康診断に係る費用の一部を助成。 H30実績： 助成 12園	26,550	26,432	27,100
【新規】 私立幼稚園運営	子ども・子育て支援新制度へ移行した市外の広域入所受入を行う幼稚園に対し、市内就学前児童の通園に係る施設型給付費を給付。 H30実績： -	-	-	2,930
公立就学前施設の再編 【再掲】	公立の就学前施設を認定こども園に統合し、運営の効率化と教育・保育内容の向上を図る。 H30実績： 子ども・子育て会議答申に基づく検討	0	0	0
幼小連携教育推進プロジェクト	円滑な小学校教育への移行を図るため、小学校入学後のスタートカリキュラムや入学前のアプローチカリキュラムの作成に向けた研究・検討を行う。 H30実績： プロジェクト推進	0	0	0
もうすぐ1年生体験入学事業	円滑な小学校教育への移行を図るため、小学校と幼稚園・保育園が協働し、就学前幼児を対象とした「小学校のまなび」に関する体験授業等を行う。 H30実績： 542人中、市立小学校入学者529人	220	168	221

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第1節 子育て支援

②就学前教育・保育の充実

2 公立就学前施設の再編		福祉部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆公立保育園・幼稚園の認定こども園化の検討 ◆公立保育園・幼稚園の統廃合推進 ◆保護者等説明	公立就学前施設再編に関する提言が示す前期再編の対象校区である八幡小学校区・くすのき小学校区・有都小学校区において、認定こども園化による統廃合を推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆公立保育園・幼稚園の認定こども園化の検討	⇒	⇒	
	◆公立保育園・幼稚園の統廃合推進 八幡第二幼稚園休園	⇒	⇒	
◆保護者等説明	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公立就学前施設の再編	公立の就学前施設を認定こども園に統合し、運営の効率化と教育・保育内容の充実を図る。併せて必要な施設整備等を行う。	0	0	0
	H30実績: 子ども・子育て会議答申に基づく検討			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

1 学校教育の充実		教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆学習環境充実に向けた人的支援(学習支援員配置、スクールソーシャルワーカー配置) ◆各種体験活動等推進 ◆八幡浜市との交流実施	学力の向上及び子どもの生きる力の育成を図るため、学習環境の充実に向けた人的支援(学習支援員の配置等)や各種体験活動の実施、スポーツ活動・部活動への支援に継続的に取り組むとともに、安心安全な学校給食を実施する。また、教職員等への研修の充実に取り組む。さらには、子どもの国際感覚や国際理解を深めること等を目的に、中学生によるマイラン村との国際交流に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆学習環境充実に向けた人的支援	⇒	⇒	
	学習支援員配置 スクールソーシャルワーカー配置	⇒	⇒	
	◆各種体験活動等推進	⇒	⇒	
	◆八幡浜市との交流実施	⇒	⇒	
◆子ども国際交流事業				
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市教育大綱推進	市の教育文化振興等に関する総合的な施策の目標等を定めた方針に基づき、各種施策を推進。 H30実績: 大綱改定	218,885	217,729	216,420
教育委員会及び事務局運営	教育委員会の運営を行うとともに、教育委員会広報紙等の発行による活動報告及び事務事業評価を実施。 H30実績: 学校等訪問 9回	218,885	217,729	216,420
小学校運営	市立小学校の運営を行う。 H30実績: 運営 8校145学級 3,693人(H30.5.1現在)	389,789	389,658	381,691
中学校運営	市立中学校の運営を行う。 H30実績: 運営 4校58学級 1,724人(H30.5.1現在)	138,745	133,996	130,094
学校給食運営	全小中学校において市直営による完全給食を実施。また、食材を通して地域への理解を深めるため、地域の食材を使った献立を実施。 H30実績: 給食実施	26,048	25,851	28,501
学校図書運営	児童生徒の国語力向上に向け、小中学校図書館に図書館司書を配置し読書活動の推進を図るとともに、図書資料の充実を図る。 H30実績: 司書配置 小学校8人 中学校2人 購入 小3,924冊 中3,021冊	32,062	31,966	32,200
学力向上推進事業(学習支援員配置)	学力向上推進に向けた学習環境充実の取組として、全小中学校に学習支援員を配置し、指導体制の充実を図る。 H30実績: 配置 52人	28,100	21,751	27,000
学力向上推進事業(スクールソーシャルワーカー配置)	学習環境充実の取組として、困難な家庭環境にある生徒の生活習慣改善と学習習慣定着に向け、全中学校へスクールソーシャルワーカーを配置。 H30実績: 配置 4人(うち市単独 2人)	3,360	3,360	3,360

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
学力向上推進事業(英語検定受験支援)	学力向上推進に向けた学習環境充実の取組として、中学校生徒の英語検定受験に係る受験料を負担。	3,025	2,741	3,290
	H30実績: 受験生徒数 1,050人			
外国人指導助手派遣	小・中学校における英語能力の向上及び国際理解教育の推進に向け、外国人指導助手を派遣。	10,500	10,125	12,600
	H30実績: 派遣 小学校2人 中学校4人			
研究指定校委託事業(学力向上システム開発)	学力の向上及び教職員の指導力向上に向け、京都府により研究指定された学校において、課題の克服方策の開発に取り組む。	460	459	380
	H30実績: 指定校:八幡小・美濃山小・男山東中			
eスクール構想(教育モデル推進事業)	小中学校での教育モデル推進に向け、基礎学力の把握を行う学力到達度テスト(CRT)の実施や学校評価システムの活用による授業改善等を行う。	5,589	5,386	5,596
	H30実績: CRT購入 小学校 3,662人分 中学校 1,720人分			
学校改革推進事業	学校改革プランに基づき、コーディネーターの配置による小中一貫教育の推進を図るとともに、「子ども会議」を開催し、市長への提言を実施。	3,420	3,103	3,160
	H30実績: 一貫教育推進協議会 開催 1回 子ども会議開催 9回			
八幡市・八幡浜市中学生交流事業【再掲】	郷土に対する誇りと魅力を再認識し、豊かな人間性や社会性を育むことを目的として、二宮忠八翁の縁でつながる愛媛県八幡浜市と本市の中学生による体験活動を通じた交流を行う。	1,000	234	1,000
	H30実績: 8/21～23八幡浜市へ訪問予定であったが、台風接近のため中止			
【新規・再構築】子ども国際交流事業	子どもの国際感覚や国際理解を深めるとともに、友好都市マイラン村との交流を深めるため、本市中学生による訪問交流を実施。	—	—	5,500
	H30実績: —			
仕事・文化体験活動推進	社会の変化に対応する教育の推進に向け、全小学校4年生及び全中学校2年生を対象に、職業に関する知識や技能を身に付けるための体験活動(キャリア教育)を実施。	780	777	800
	H30実績: 全小中学校で実施			
夢の教室実施事業	全小学校5年生を対象に、現役・OBのスポーツ選手が自らの実体験を基に「夢先生」として行う講義・実技指導を実施。(日本サッカー協会へ委託)	3,110	3,050	3,180
	H30実績: 講義・指導等実施 21回			
社会人等による学習支援	小中学校において、文化・スポーツに精通した社会人等による学習支援・部活動指導等を実施。	2,395	1,951	2,582
	H30実績: 派遣 小学校延べ426回 中学校延べ452回			
農業体験	小学校児童を対象に、八幡農業ボランティアの会の協力を得て農業体験学習を実施する。	344	303	347
	H30実績: くすのき、さくら、南山小学校で実施			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
小学校体育連盟事業助成	児童の陸上運動を通じた親睦と交流を図るため、小学校体育連盟に対し、府立山城総合運動公園で開催される記録会及び駅伝競走大会への参加費を助成。	1,513	1,381	1,560
	H30実績: 対象 延715人			
中学校部活動支援	中学校での部活動の振興を図るため、施設使用料や上位大会参加費の助成及び備品整備を行う。	5,800	3,483	5,424
	H30実績: 上位大会参加者助成 35件			
中学校体育連盟事業助成	中学校の交流とスポーツ振興・競技力向上を促進するため、中学校体育連盟に対し、八幡市中学校体育大会(春季・夏季・秋季)及び綴喜地方大会の施設使用料を助成。	590	590	620
	H30実績: 対象 1,335人			
中学校吹奏楽研究会助成	中学校・高等学校の吹奏楽研究会に対し、演奏会等の開催経費を助成。	1,000	1,000	1,100
	H30実績: 対象 147人			
楽しい学校づくり支援事業(小学校)	「楽しい学校」づくりに向け、各小学校において、独自企画や国府等の事業活用によるスポーツ・文化芸術活動等の取組を支援。	1,815	1,510	1,805
	H30実績: 全小学校で実施			
hyper-QU	学級生活における課題解決を図るため、各小・中学校において「よりよい学校生活と友達づくりのアンケート」を実施し、児童・生徒の状況把握及び適正な指導・支援を実施。	1,369	1,346	1,375
	H30実績: 全小中学校で実施			
教職員等研修	学力向上、学級運営、地域連携・ふるさと意識の推進を図るため、小中学校教職員及び養護教諭、給食調理員を対象とした研修等を実施。	400	331	380
	H30実績: 研修 17回 視察 10回			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

2 学校教育環境の整備		教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<p>◆小学校施設設備等整備(南山小学校トイレ改修、さくら小学校廊下等改修、有都小学校無線LAN整備)</p> <p>◆中学校施設設備等整備(男山第三中学校コンピュータ室空調設備改修)</p>		適切な教育環境の整備に向け、各小学校・中学校の施設管理・補修を行うほか、老朽化対策を実施する。加えて、子どもの熱中症対策や避難所環境整備に向けた中学校屋内運動場の空調設備整備、小中学校のグラウンド整備等に取り組む。		
		H31/R1	R2	R3
		◆学校施設等長寿命化計画策定	計画に基づく長寿命化推進	⇒
		◆小学校施設設備等整備 さくら小グラウンド整備設計 中央小エレベータ等整備設計	⇒ 整備工事	⇒
◆中学校施設設備等整備 男山中グラウンド整備設計 屋内運動場等空調設備整備設計 (男山二中・三中) 無線LAN環境整備 (男山中・男山東中)	⇒ 整備工事	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【新規】 学校施設等長寿命化計画策定・推進	八幡市公共施策等総合管理計画の基本方針に基づき、学校施設等の長寿命化計画を策定・推進。	—	—	13,000
	H30実績: —			
【充実】 小学校整備	市立小学校について、必要に応じ施設改修等の整備を行う。	9,622	9,326	11,100
	H30実績: 廊下改修(さくら小)トイレ改修(南山)			
【充実】 中学校整備	市立中学校について、必要に応じ施設改修等の整備を行う。	3,000	2,806	0
	H30実績: コンピュータ室空調改修(三中)			
【新規】 小中学校グラウンド整備	教育環境の整備に向け、小中学校グラウンド改修工事を実施。	—	—	1,000
	H30実績: —			
【新規】 中学校無線LAN環境整備	ICT教育環境の充実に向け、中学校における無線LAN環境整備を実施。	—	—	18,000
	H30実績: —			
【新規】 中学校屋内運動場等空調設備整備	生徒の熱中症対策及び避難所としての環境整備に向け、中学校屋内運動場等の空調設備の整備を実施。	3,000 (繰越:3,000)	—	0
	H30実績: —			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

①学校教育

3 配慮が必要な子どもへの支援体制の整備		教育部、福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆スタディサポート教室(鳩嶺教室)実施 ◆教育支援センター運営 ◆八幡市いじめ防止対策委員会開催 ◆児童発達支援センター整備・事業実施	スタディサポート教室(鳩嶺教室)、教育支援教室(さつき)を継続実施する。また、療育支援の中心となる児童発達支援センターの設立を予定しており、総合的な支援体制を整備し、継続して生徒や就学前の幼児をもつ保護者の電話等による教育相談を実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆スタディサポート教室(鳩嶺教室)実施		⇒	⇒
	◆教育支援センター運営		⇒	⇒
	◆八幡市いじめ防止対策委員会開催		⇒	⇒
	◆民間による児童発達支援事業実施		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
スタディサポート教室(鳩嶺教室)	経済的に困難な家庭の中学生を対象に、民間教育機関による学習機会を提供。 H30実績: 受講生徒 136人	34,700	34,407	34,770
教育支援センター運営	不登校解消に向けた学校との連携や不登校児童生徒の学校復帰のための「さつき教室」を運営。 H30実績: さつき教室通級児童・生徒の学校復帰率 76%	24,530	22,955	24,790
教育支援委員会運営	心身に障がいのある児童・生徒及び就学前の教育相談及び特別支援教育に対する啓発活動を実施。 H30実績: 相談 76件	400	128	400
八幡市いじめ防止対策委員会	「八幡市いじめ防止基本方針」に基づく対策の推進に向け、小中学校における問題行動の未然防止・早期発見及び対処等に必要の調査・審議を行う「八幡市いじめ防止対策委員会」を設置・開催。 H30実績: 委員会 1回開催	340	35	340
特別支援教育支援員配置	障がいのある児童生徒を対象に、学校生活上の介助や学習支援を行う「特別支援教育支援員」を配置し、特別支援教育の充実を図る。 H30実績: 各校へ1名(週20時間)配置	11,300	9,817	11,300
発達障害児等早期療育支援【再掲】	NPO法人への委託により、発達障がい児を対象としたトレーニング等を実施。 H30実績: ペアレントトレーニング8回 延10人 ソーシャルスキルトレーニング10回 延46人 親子教室15回 延96人	1,530	1,530	1,530
児童発達支援事業【再掲】	市内2か所の事業所において、障がい児の日常生活訓練や集団生活への適応訓練、相談支援サービスを実施。※福祉センターの事業については、平成31年4月から民営化。 H30実績: 嘱託員 5名配置	21,036	20,758	0
【新規】児童発達支援センター施設整備【再掲】	民間による児童発達支援事業の実施に向け、国庫補助金を活用した施設整備を実施。 H30実績: —	—	—	34,750

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

②児童・青少年の健全育成

1 放課後における児童の健全育成		福祉部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆放課後子ども総合プラン推進 ◆放課後児童健全育成事業実施 ◆やわた放課後学習クラブ運営	すべての児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、国の新・放課後子ども総合プランを踏まえ、放課後児童健全育成事業と「放課後学習クラブ(京のまなび教室)」の連携を促進するなど、総合的な放課後対策の計画的な整備等を推進し、取組の充実を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆放課後子ども総合プラン推進	⇒	⇒	
	◆放課後児童健全育成事業実施	⇒	⇒	
◆やわた放課後学習クラブ運営	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
放課後子ども総合プラン推進	「放課後児童健全育成事業」と「やわた放課後学習クラブ」の連携を図り、一体的な居場所・学習の場の提供に向け取り組む。	0	0	0
	H30実績: 放課後児童クラブと連携した特別プログラムの実施			
放課後児童健全育成事業	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童の健全育成を図るため、小学校内や児童センターなど市内9施設において居場所の提供や学習支援等を実施。	130,672	127,888	140,180
	H30実績: 9施設 延べ利用者 168,110人			
児童センター等運営	児童の健康増進や豊かな情操を育むため、市内6か所の児童センター等において放課後の遊びの場や機会を提供。	89,521	82,147	53,100
	H30実績: 延べ利用者数 26,453人			
やわた放課後学習クラブ運営	自学自習力と学習意欲の向上を図るため、小学校5・6年生を対象に、市内全小学校において週2回学習の場を提供及び支援を実施。	10,390	8,914	10,330
	H30実績: 水曜日延べ参加人数:4,539人 土曜日延べ参加人数:3,701人			
南ヶ丘教育集会所管理運営・学習活動推進	南ヶ丘教育集会所の学習支援活動。	32,721	32,302	34,630
	H30実績: 児童生徒の学習支援			

第2章 子どもが輝く「未来のまち やわた」

第2節 子どもの生きる力の育成

②児童・青少年の健全育成

2 青少年の健全育成		教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆青少年健全育成団体の活動支援・人材育成(青少年育成補導委員会、PTA連絡協議会、学校支援地域本部への活動助成) ◆青少年活動の促進(子ども会活動助成等)	青少年育成補導委員会やPTA、学校支援地域本部等との連携や活動支援を通じ、青少年健全育成を支える取組を進め、それを担う人材の育成を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆青少年健全育成団体の活動支援・人材育成 青少年育成補導委員会、PTA連絡協議会、学校支援地域本部への活動助成	⇒	⇒	
◆青少年活動の促進 子ども会活動助成等	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
青少年育成補導委員会活動助成	青少年の非行防止や健全育成に取り組む青少年育成補導委員会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績: キャンプ 1回 スポーツ大会 2回	1,035	1,035	1,035
地域で支える学校教育推進事業	全中学校区に設置された各学校支援地域本部に対し、学校と地域との連携を図る地域コーディネーターを配置し、活動経費の一部を助成。 H30実績: コーディネーター 4人配置	4,590	3,600	4,170
地域連携教育活動助成	小・中学校区地域連携団体に対し、連携事業・学校支援事業・児童生徒のふるさと体験学習・特別体験学習の推進に向けた活動費の一部を助成。 H30実績: 助成 12団体	3,850	3,850	3,700
PTA連絡協議会活動助成	公立幼稚園、小中学校、支援学校等に組織されるPTA間の相互連携や活動促進に向け、PTA連絡協議会の活動費の一部を助成。 H30実績: PTA 19組織	153	153	153
子ども会活動助成	子ども会に対し、活動費の一部を助成する。(一人当たり400円) H30実績: 21会 2,858人	1,219	1,144	1,152
成人式開催	新成人による実行委員会を組織し、成人式典を開催する。 H30実績: 参加者 497人	1,757	1,732	1,608
少年少女合唱団事業	小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒で編成する少年少女合唱団に対し、練習等活動費の一部を助成。 H30実績: 団員 23人	1,107	1,058	1,114
青少年活動事業(ふれあい交流事業開催)	障がい児と幅広い世代の地域住民やボランティアとの交流を目的に、文化・スポーツを通じた交流事業を実施。 H30実績: 参加者 179人	427	260	321
青少年の主張大会開催	青少年の主張を発表する大会の開催を通じて、同世代の意識啓発と多くの方々の青少年に対する理解と関心を深める。 H30実績: 参加者 300人	453	251	301

第3章

誰もが「健康」で「幸せ」な
「健幸のまち やわた」

第3章 総括

基本目標	誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」
------	--------------------------

<施策体系>

第1節 健康で幸せのまちづくり

めざす姿	市民の誰もが健康に関心を持ち、地域のつながりと自然に健康づくりが進むまちの中で、いきいきと幸せを感じながら、健康寿命が延びています。
------	--

① 健康づくり習慣の定着促進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
健康づくりイベント参加者数	人	2,400	700	2,500	3,500	○
健康づくりインセンティブ事業参加者数	人	548	535	561	1,500	○
定期的に運動をしている市民の割合	%	58.9	-	(※1)	65.0	-
がん検診受診率	%	15.8	15.4	14.3	20.0	△

※1…やわたスマートウェルネスシティ計画改定時または第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時に当該年度の現状値を取得予定。

② 地域のつながりを活かした健幸づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室参加者数	人	65	84	106	500	○
通所型サービスB事業所設置数	事業所	2	2	2	5	○

③ 健幸につながるまちの基盤づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
ウォーキングマップの認知率	%	25.7	-	(※2)	35.0	-
交通事故発生件数(歩行者関係事故)(※3)	件	21	11	15	18	◎
市民スポーツ公園利用者数	人	152,868	155,805	144,081	160,000	△
運動公園利用者数	人	18,692	15,895	15,667	19,000	△

※2…やわたスマートウェルネスシティ計画改定時または第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時に当該年度の現状値を取得予定。

※3…各年12月末現在。(計画当初値は平成28年12月末現在)

第2節 医療・介護の連携

めざす姿	医療・介護の連携が進み、市民が住み慣れた地域で「幸せ」に暮らし続けられる体制が整っています。
------	--

① 医療基盤の充実

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
ジェネリック医薬品の使用割合(八幡市国民健康保険)(※4)	%	69.4	69.5	72.8	80.0	○
国民健康保険料収納率(現年度分)	%	92.6	93.3	93.3	94.0	○

※4…現状値(H30)は、平成31年1月末時点で本市により整理した値。

② 地域包括ケアシステムの推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
認知症サポーター養成講座受講者数	人	1,408	2,056	2,217	3,000	○
八幡市あんしんネットワーク事前登録者数	人	3	21	52	50	◎

達成の状況	目標値を達成(◎)		2 件	16.7%
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)	7 件	58.3%
		「前年度実績」より後退(△)	3 件	25.0%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第3章 総括

基本目標	誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」
------	--------------------------

総括(今後の方向性)

第1節	<p>誰もが「健康」で「幸せ」に暮らせるまち(Smart Wellness City)づくりを進めるため、まずは高齢者を中心とした健康づくり意識の向上に向けた各種イベントの開催や他県の自治体・民間事業者と連携した健康づくりのきっかけとなるインセンティブ事業の実施、民間のスポーツジムと連携した健康教室やセミナー、市民のスポーツ参加機会の拡充に取り組むとともに、地域における健康情報の伝達、介護予防の推進に向けた人材育成を進める。</p> <p>また、歩いて出かけたくなる都市環境の整備に向け、歩行環境の整備や健康づくりの拠点となる公園施設等の整備に引き続き取り組む。</p>
-----	---

第2節	<p>地域医療の充実に向け、山城北医療圏内の医療連携や小児救急医療体制の整備促進に引き続き取り組むとともに、国民健康保険制度の広域化を踏まえた適正な制度運用と市独自の医療費助成の適正化を進める。</p> <p>また、医療・介護の連携による地域包括ケアの確立に向け、医療・福祉をはじめ多機関による高齢者の見守り体制の整備を進めるとともに、認知症高齢者の支援に係る人材育成や市民への周知啓発に努める。加えて、介護保険制度の適正運営及び適切な介護予防事業の検討・実施に取り組む。</p>
-----	--

総合計画検討懇談会の意見

<p>健康マイレージ事業は、運動習慣等の動機付けとなる良い取組であるが、市民にあまり認知されていなかったことから、今年度から再構築のうえ実施するSIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)の仕組みを活用した「やわた未来いきいき健幸プロジェクト」事業にあたっては、より一層PRに力を入れてもらいたい。</p> <p>また、スポーツジムと連携して実施する「スマートウェルネスシティ推進事業(健康教室・セミナー等開催)」については、健康チェックにとどまらず、民間事業者の知見を活かし、予防医学の観点を取り入れた事業の展開についても検討を進められたい。</p>
--

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

1 健康意識の向上促進		健康部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆八幡スマートウェルネスシティ計画推進 ◆健康づくり意識の向上に向けたインセンティブ事業、啓発イベントの実施 ◆健康情報伝達の仕組み構築	健康無関心層を含めた市民の健康意識を高め、運動への機運の向上と健康情報を入手しやすい仕組みを構築するため、インセンティブ事業の拡充や健康づくり啓発イベントの開催、健幸アンバサダーの養成等を行う。			
		H31/R1	R2	R3
	◆やわたスマートウェルネスシティ計画推進	⇒	⇒	⇒
	◆健康づくりインセンティブ やわた未来いきいき健幸プロジェクト実施	⇒	⇒	⇒
	◆健康づくりイベント等 健幸マルシェ開催	⇒ 拡充	⇒ 拡充	⇒ 拡充
	健康フェスタ開催	⇒	⇒	⇒
◆やわたヘルスプロモーション 健幸アンバサダー養成	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
やわたスマートウェルネスシティ構想・計画推進	市民が「健康」で「幸せ」を感じ生き活きと暮らすことができるまちをめざす構想及び計画に基づき、各種施策を推進。 H30実績： 計画推進	0	0	0
【新規・再構築】 やわた未来いきいき健幸プロジェクト	ソーシャル・インパクト・ボンドの仕組みを活用した、歩数や検診受診等に応じて景品等に交換可能なポイントを付与する健幸づくりインセンティブ事業を実施により、健康意識の向上を図る。 H30実績： マイレージ事業参加者561人	1,900	867	32,900
健康フェスタ開催	八幡市民スポーツ公園で、健康づくりに関する相談、体験、情報提供等を行うイベントを開催。 H30実績： 参加者 2,200人	1,760	1,747	1,280
健幸マルシェ開催	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 H30実績： くすのき小校区で開催 参加者300人	500	74	450
やわたヘルスプロモーション推進事業(健幸アンバサダー養成)	地域コミュニティの中で「ロコミ」により健康無関心層にアプローチする「健幸アンバサダー」を養成。 H30実績： アンバサダー養成58名 累計326名	550	359	900
【新規】 スマートウェルネスシティ推進事業(健康教室・セミナー等開催)【再掲】	「やわた健幸づくり推進連携協定」締結先のスポーツジムと連携し、健幸クラウドの分析結果に基づく小学校区単位での健康教室やセミナーを開催。 H30実績： —	—	—	150
ウォーキング推進事業【再掲】	ウォーキングイベントの開催等を通じ、疾病予防に効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。 H30実績： イベント・教室4回開催、マップの配布	700	762	260
健康コーナー設置	公共施設に血圧、脈拍、体重等を測定できる機器及び生活習慣病に関するパンフレットを配置。 H30実績： 市内の公共施設18箇所	0	0	0

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
健康診査	市民の健康意識の向上等に向け、後期高齢者等健康診査や各種がん検診等を実施するとともに、検(健)診一括申込制により受診率の向上を図る。	88,550	82,313	61,580
	H30実績: がん検診受診者(胃がん 1,183人、乳がん 1,470人、子宮がん 1,381人、肺がん 2,650人、大腸がん 3,293人、前立腺がん 1,914人) 一括申込 4,224件			
【新規】 自殺対策計画策定・推進	自殺対策基本法に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の構築に向けた計画を策定し、計画に基づく施策を推進。	—	—	50
	H30実績: —			
骨粗しょう症健診	18歳以上の女性を対象に、骨粗しょう症健診を実施し、保健指導を行う。	2,700	2,019	2,540
	H30実績: 受診者 1,479人			
人間ドック・脳ドック助成	40歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者を対象に、指定医療機関において総合健康診断を行った場合に、利用者負担額を除く医療費を助成。	42,819	40,092	43,910
	H30実績: 受診者 1,557人(内併用381人)			
健康教育	市民の健康意識の向上等に向け、健康手帳の発行や各種健康教室、「歯のひろば」を開催。	950	536	1,580
	H30実績: 健康手帳発行 329件			
市民健康相談	5歳から39歳の方で、職場などで健康診断を受ける機会のない方を対象に、血液検査、血圧測定、尿検査及び保健師・医師による相談を実施。	1,000	606	900
	H30実績: 相談者 延136人			
高齢者健康相談事業 【再掲】	65歳以上の高齢者を対象に、南ヶ丘老人の家・八寿園・都老人の家・有都福祉交流センターで各種検査の実施と健康相談窓口を設置。	40	23	40
	H30実績: 市内4施設延27回実施 相談延255人			
市民ふれあいウォーキング【再掲】	運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。	112	112	133
	H30実績: 実施回数2回、参加者81人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

2 運動習慣の定着促進		健康部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆ライフスタイルに応じた各種教室やイベントの開催 ◆グラウンド等、身近で運動できる場所の確保 ◆市民主体のスポーツ活動の促進	健康無関心層を含めた市民の運動習慣定着に向け、ライフスタイルに応じた各種教室やイベント等の実施、運動環境の提供、市民スポーツ委員の設置・派遣等、市民主体のスポーツ活動を促進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆ライフスタイルに応じた各種教室やイベントの開催	⇒	⇒	
	◆グラウンド等、身近で運動できる場所の確保	⇒	⇒	
◆市民主体のスポーツ活動の促進	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【新規】健康コミュニティ推進事業(生活総合機能改善事業) 【再掲】	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。 H30実績: —	—	—	920
ウォーキング推進事業	各種疾病予防の効果があるウォーキング習慣のきっかけづくりを行う。 H30実績: イベント・教室4回開催、マップの配布	700	762	260
【新規・再構築】やわた未来いきいき健幸プロジェクト【再掲】	ソーシャル・インパクト・ボンドの仕組みを活用した、歩数や検診受診等に応じて景品等に交換可能なポイントを付与する健幸づくりインセンティブ事業を実施し、運動習慣の定着を図る。 H30実績: マイレージ事業参加者561人	1,900	867	32,900
健康フェスタ開催 【再掲】	八幡市民スポーツ公園で、健康づくりに関する相談、体験、情報提供等を行うイベントを開催。 H30実績: 参加者 2,200人	1,760	1,747	1,280
健幸マルシェ開催【再掲】	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 H30実績: くすのき小校区で開催 参加者300人	500	74	450
運動器の機能向上	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の運動教室を開催。 H30実績: 開催 60回 参加者 延837人	840	767	1,120
閉じこもり予防事業	運動、レクリエーション事業、季節行事等の通所形態の教室と、筋トレ実施方法を指導する教室を開催。 H30実績: 開催 178回 参加者 延2,192人	5,960	5,504	5,950
閉じこもり予防支援事業	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の閉じこもり予防、口腔機能向上、栄養改善の教室を開催。 H30実績: 参加者延 196人	1,880	1,396	1,900
スポーツ推進委員設置	市民のスポーツ振興に向けた実技指導や啓発活動等を行うスポーツ推進委員を設置。 H30実績: 委員24人 出務回数 56回	1,619	1,645	1,599

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
旧学校施設学校グラウンド等開放	旧学校施設(旧四小・五小・東小)の学校グラウンド・体育館のスポーツ利用に係る一般開放を実施。	1,379	1,379	1,393
	H30実績: 利用件数 グラウンド2,842件、体育館9,222件、格技場1,319件			
体育振興事業	体育協会の各種活動に対し助成するとともに、各種スポーツ教室や実行委員会形式でのマラソン大会の開催、スポーツ賞の表彰を行う。	14,012	13,975	14,269
	H30実績: スポーツ教室開催76回 延1,953人参加			
市民総合体育大会開催	スポーツを通じて市民相互の交流を促進するとともに、体力と競技力の向上を図るため、市民のフリーエントリー制による市民総合体育大会を開催。	2,220	2,220	2,340
	H30実績: 22大会・事業 2,520人参加			
市民ふれあいウォーキング	運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。	112	112	133
	H30実績: 実施回数2回、参加者81人			
ノルディックウォーキング教室	ノルディックウォーキングの様々な様々な歩き方を紹介し、運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。	27	27	27
	H30実績: 実施回数1回、参加者33人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

3 健康的な食・生活習慣の定着促進		健康部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆食・生活習慣改善推進 ◆地元産食材の利用促進	食・生活習慣改善に向け、料理教室など食に係る健康推進活動を行う「食生活改善推進員」の養成や各種教室・指導を実施するとともに、地元産食材の利用促進による食への意識高揚を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆食・生活習慣改善推進 食生活改善推進員養成	⇒	⇒ 養成	
	◆地元産食材の利用促進	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
食生活改善推進	地域で開催される料理教室等、食生活改善推進員による、食にかかる健康推進活動の推進。	1,000	780	1,040
	H30実績: 教室等参加者 1,455人			
食生活改善推進員養成	地域の健康づくりの担い手となる「食生活改善推進員」の養成講座を開催。(2年毎)	0	0	510
	H30実績: 実績なし			
地元産米給食利用促進補助金【再掲】	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産米給食利用促進事業に対し助成。	670	595	600
	H30実績: 助成 59,430kg			
地元産味噌給食利用促進補助金【再掲】	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産味噌給食利用促進事業に対し助成。	1,500	1,159	1,600
	H30実績: 利用 味噌1,530.0kg 白味噌679.0kg			
さくらであい館農産物直売所運営助成【再掲】	新鮮な地場産農産物の提供による地産地消を推進するべく、農産物直売所の運営に対し助成。	1,000	1,000	1,000
	H30実績: 販売額 4,864千円			
八幡産ブランド野菜PR事業助成【再掲】	八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地産地消を推進する活動に対し助成。	500	500	500
	H30実績: 助成 681,256袋			
安全・安心でおいしいお米生産事業助成【再掲】	農業振興・地産地消を推進するため、生産管理されたJA出荷米「こだわり米」及び特別栽培米について、京都やましろJA八幡市支店に対し助成。	2,300	1,885	2,380
	H30実績: 1等米3,584袋、2等米463袋			
農産物品評会開催【再掲】	高品質で安全な農作物の普及啓発を図り、農業に対する理解を深めるため、農産物品評会を開催。	160	83	160
	H30実績: 実績なし			
食の自立支援事業	ひとり暮らし高齢者等で調理が困難な高齢者に配食サービスを実施。	180	0	180
	H30実績: 実績なし			
高齢者栄養改善事業	低栄養状態の恐れがあると認められた人を対象として、低栄養状態の予防・改善に向けた調理実習や講義等を開催。	180	118	130
	H30実績: 参加者 延38人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

①健康づくり習慣の定着促進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
高齢者口腔機能向上支援事業	口腔機能低下のおそれがある高齢者に対し、口腔機能の向上の教育・指導等を実施。	560	344	560
	H30実績：参加者 延45人			
配食サービス事業	ひとり暮らし等で調理が困難な高齢者に配食サービスを実施。	4,200	3,019	3,700
	H30実績：利用者 延340人、延4,645食			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

1 地域で支える介護予防の推進		健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆地域での介護予防推進に向けた地域での教室等開催、介護予防推進員養成 ◆生活支援サービスの実施		地域で支える介護予防の推進に向け、住民自身が主体となるよう、産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室の拡充に取り組むとともに、地域での各種講座や教室の開催、介護予防推進員の養成を進める。また、介護予防事業対象者の生活機能等の確認を行いながら、生活支援サービスに取り組む。		
		H31/R1	R2	R3
		◆産官学と地域連携によるコミュニティ運動教室 健康コミュニティ推進事業 元気アップ教室開催	⇒	⇒
		◆地域での介護予防推進 地域での教室等開催 介護予防推進員養成	⇒ 自立型教室の展開	⇒ ⇒
	◆生活支援サービスの実施	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算	決算見込	予算
【新規】 健康コミュニティ推進事業 (生活総合機能改善事業)	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。	—	—	920
	H30実績: —			
スマートウェルネスシティ推進事業(元気アップ事業)	教室を展開していく元気アップサポーターの養成講座及び高齢者の体力測定・分析を実施。	2,100	2,043	2,077
	H30実績: 講座25人 体力測定84人			
高齢者健康長寿普及啓発事業	運動機能の維持・改善など介護予防に関する情報提供を行う出前講座と、住民自らが主体的に実施できる運動方法の指導を各地域で開催。	390	183	390
	H30実績: 計 22会場 460人			
訪問型サービスB事業	登録事業者の協力員等による簡易的な訪問介護サービスを提供。	690	102	690
	H30実績: 利用者回数計 135回			
通所型サービスB事業	登録事業者による通いの場の確保や介護予防・閉じこもり予防を目的としたサービスを提供。	1,500	700	1,750
	H30実績: 利用者延 380人			
閉じこもり予防事業【再掲】	運動、レクリエーション事業、季節行事等の通所形態の教室と、筋トレ実施方法を指導する教室を開催。	5,960	5,504	5,950
	H30実績: 開催 178回 参加者 延2,192人			
閉じこもり予防支援事業【再掲】	身体機能の低下がみられる事業対象者等の生活機能を改善させるため、短期集中の閉じこもり予防、口腔機能向上、栄養改善の教室を開催。	1,880	1,396	1,900
	H30実績: 参加者延 196人			
高齢者口腔機能向上支援事業【再掲】	口腔機能低下のおそれがある高齢者に対し、口腔機能の向上の教育・指導等を実施。	560	344	560
	H30実績: 参加者 延45人			
高齢者健康相談事業	介護予防についての基本的な知識を普及啓発するための健康相談を実施。	40	23	40
	H30実績: 市内4施設延27回実施 相談延255人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

具体的事業名	概要・実績	2018		2019
		予算	決算見込	予算
介護支援サポーター事業	認定を受けていない65歳以上の高齢者の介護施設等でのボランティア活動に対してポイントの付与と換金を行う。	2,400	2,400	2,500
	H30実績: 対象者 85人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

2 産官学の連携と市民協働の仕組みづくり		健康部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆産官学の連携推進 ・SWC推進協議会開催 ・健幸クラウドシステム活用 ・「やわた健幸づくり推進連携協定」締結	産官学の連携と市民協働の仕組みづくりに向け、「やわたスマートウェルネスシティ推進協議会」において、健幸クラウドでの分析結果を活用しながら、産官学と市民が連携した健康づくりの事業創出について検討する。また、2018(平成30)年に締結した「やわた健幸づくり推進連携協定」に基づき、民間スポーツクラブと連携した取組を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆産官学の連携推進 SWC推進協議会開催	⇒	⇒	
	産官学と住民の連携による新たなプログラム開発検討	⇒	⇒	
	やわた健幸づくり推進連携協定に基づく取組推進	⇒	⇒	
◆健幸クラウドシステム活用 分析結果の活用	⇒	⇒		
	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
スマートウェルネスシティ推進事業(やわたスマートウェルネスシティ推進協議会)	「スマートウェルネスシティ」の実現に向けて課題の解決や、健康づくり施策の実施について議論。 H30実績: 委員11人 開催1回	10,150	9,809	10,510
【新規】スマートウェルネスシティ推進事業(健康教室・セミナー等開催)	「やわた健幸づくり推進連携協定」締結先のスポーツジムと連携し、健幸クラウドの分析結果に基づく小学校区単位での健康教室やセミナーを開催。 H30実績: -	-	-	150
スマートウェルネスシティ推進事業(健幸クラウドシステム運用)	国民健康保険等のデータを一元化し自治体が抱える健康課題を分析し、施策立案を実施。 H30実績: 平成29年データ分析	6,631	6,631	6,633
スマートウェルネスシティ推進事業(元気アップ事業)【再掲】	教室を展開していく元気アップサポーターの養成講座及び高齢者の体力測定・分析を実施。 H30実績: 講座25人 体力測定84人	2,100	2,043	2,077
健幸マルシェ開催【再掲】	健幸クラウドの分析結果に基づく健康づくり啓発イベントを開催。 H30実績: くすのき小校区で開催 参加者300人	500	74	450
やわたヘルスプロモーション推進事業(健幸アンバサダー養成)【再掲】	情報を伝える人(健幸アンバサダー)を養成し、健康情報の提供を行う。 H30実績: アンバサダー養成58名 累計326名	550	359	900

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

②地域のつながりを活かした健幸づくり

3 社会的活動への参加促進		健康部、福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆高齢者の活動・交流の場の提供 ◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進に向けた、福祉活動やボランティア活動への参加促進	社会的活動への参加促進を行うため、高齢者の活動・交流の場の提供とともに、住民、地域福祉活動者、福祉専門職等が集い地域課題や福祉課題について語り合う場である「わたしたちの談活」プロジェクトを設置する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆高齢者の活動・交流の場の提供	⇒	⇒	
	◆「わたしたちの談活」プロジェクト推進 福祉活動やボランティア活動への参加促進	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【新規】健康コミュニティ推進事業(生活総合機能改善事業) 【再掲】	公民館等に音楽機器を設置し、「うたと音楽」による活動や教室を通じた運動・口腔・認知機能の向上及び地域コミュニティへの参加促進等を図る。 H30実績: —	—	—	920
敬老のつどい・長寿祝い事業	「敬老のつどい」を開催しレクリエーション等を行う各地域の実行委員会に対し、開催経費の一部を助成。また、最高齢者や百歳以上となられた人等へ長寿を祝う記念品を贈呈。 H30実績: 開催 30地域 参加 3,086人	12,750	11,716	13,960
シルバー人材センター運営	高齢者に就業機会の提供等を行う市シルバー人材センターに対し、運営費等の一部を助成。 H30実績: 会員数 586人 受託件数 延4,848件	10,700	10,700	10,700
老人クラブ活動助成事業	老人クラブ連合会活動事業と高齢者健康づくり推進事業への助成。 H30実績: 老人クラブ連合会会員 4,730人	12,660	11,879	12,290
八寿園管理運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者サークル活動や老人クラブ活動の拠点となる八寿園を運営。 H30実績: 利用者 延24,772人	9,560	9,560	10,210
南ヶ丘老人の家運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者福祉の増進に向けた事業の実施拠点となる南ヶ丘老人の家を運営。 H30実績: 利用者 延6,834人	6,620	7,439	7,430
都老人の家運営	60歳以上の高齢者の憩いと交流を目的とし、高齢者福祉の増進に向けた事業の実施拠点となる都老人の家を運営。 H30実績: 利用者 延1,265人	1,230	1,137	1,200
「わたしたちの談活」プロジェクト【再掲】	地域福祉活動やボランティア活動への参加促進のための座談会を、八幡市社会福祉協議会と協働で提供。 H30実績: 座談会開催 6回	50	18	50

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

③健幸につながるまちの基盤づくり

1 歩きやすい、歩いて楽しい道づくり		健康部、都市整備部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆ウォーキングコースの普及啓発 ◆歩行環境の整備に向けた道路舗装及びバリアフリー化工事	歩くきっかけとなるウォーキングイベントの実施及びウォーキングコースの普及啓発に努めるとともに、歩きやすい環境の整備として、歩道の整備やバリアフリー化に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆ウォーキングコースの普及啓発	⇒	⇒	
◆歩行環境の整備 道路舗装及びバリアフリー化工事	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
ウォーキング推進事業【再掲】	ウォーキングイベント実施に加え、市内のウォーキングコースを設定したマップの普及啓発に努める。 H30実績: イベント・教室4回開催、マップの配布	700	762	260
市民ふれあいウォーキング【再掲】	運動の楽しさや運動が体に及ぼす好影響を体験してもらうことを目的に実施。 H30実績: 実施回数2回、参加者81人	112	112	133
市道維持補修(市道・下排水路等維持補修)【再掲】	安全で快適な道路環境の整備に向け、排水路の浚渫や道路舗装・維持補修等を実施。 H30実績: 道路・側溝等の維持管理	149,200	145,625	155,350
交通安全施設整備【再掲】	交通安全施設の整備を行う中で、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化を実施。 H30実績: バリアフリー化 2か所	2,500	880	2,500
歩道整備事業<京都市府事業>	歩きやすい道づくりのため、長尾八幡線、八幡木津線、八幡城陽線の歩道を整備。 H30実績: 工事着手、隣接者交渉、用地取得	0	0	0

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第1節 健康で幸せのまちづくり

③健幸につながるまちの基盤づくり

◎

2 出かけたくなる都市環境の整備		都市整備部、健康部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<p>◆公共施設等のバリアフリー化等の推進</p> <p>◆交通ルール・マナーの啓発</p> <p>◆公共交通に関する研究・調査</p>		<p>歩道や公園、公共施設等のバリアフリー化や適切な維持・管理とともに、交通安全啓発や公共交通調査の実施によって、安心して歩行できる市環境の整備を推進する。</p>		
		H31/R1	R2	R3
		◆公共施設等のバリアフリー化等の推進	⇒	⇒
		◆交通ルール・マナーの啓発	⇒	⇒
		◆公共交通に関する研究・調査	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市公園長寿命化計画推進	市管理都市公園の効率的・効果的な維持管理に向け策定した計画に基づき、公園のあり方や維持補修等を実施。 H30実績： 計画推進	45,700	47,534	0
市民スポーツ施設・都市公園等管理	市民の健康づくりやふれあいの拠点となる市民スポーツ施設・都市公園等を指定管理及び自治会等への委託により管理運営するとともに、公園施設等の維持補修を行う。 H30実績： 管理・運営	215,300 (繰越:17,000)	198,084	150,420
放置自転車等対策【再掲】	自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去・保管および返却を実施するとともに、放置防止の啓発・指導を行う。 H30実績： 撤去回数82回、撤去台数52台	5,410	5,176	5,400
受動喫煙対策	健康増進法を踏まえ、市内事業所への啓発や公共施設等での受動喫煙防止に取り組む。 H30実績： ポスター掲示、チラシ配布	0	0	0
美しいまちづくり条例啓発用路面ステッカー取付委託事業【再掲】	市内の歩道にポイ捨て禁止啓発のステッカーを設置。 H30実績： 路面ステッカー張替6枚・撤去6枚	316	269	322
交通安全施設整備【再掲】	交通安全施設の新設及び維持管理補修を実施。特に、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化や児童生徒の交通安全確保に向けた「ゾーン30(30km制限区域)」の設置を進める。 H30実績： ゾーン30 57ha	2,000	2,442	2,000
交通安全指導員による通園通学安全指導【再掲】	市内通学路各所において、交通安全指導員を配置し、見守りや交通指導を実施。 H30実績： 指導員14人配置	4,360	4,213	4,313
交通安全対策協議会活動助成【再掲】	交通対策の検討及び交通安全教育・啓発運動を行う交通安全対策協議会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績： 構成 27団体	990	990	990
公共交通調査研究事業【再掲】	市民の市内移動をより快適・便利なものにするための新たな公共交通システムについて調査研究と、コミュニティバス運行経路のあり方に適宜検討。 H30実績： 調査・研究	0	0	0

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

1 地域医療・救急医療体制の確保		健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆他団体等との連携による広域的な医療体制の確保 ◆小児救急医療体制の確保	引き続き、他団体等との連携により地域医療・救急医療体制を確保するとともに、休日における1次医療を実施する休日応急診療所の運営や京都府に対して小児救急医療体制の実施拡大要望等を行う。	H31/R1	R2	R3
	◆他団体等との連携による広域的な医療体制の確保		⇒	⇒
	◆小児救急医療体制の確保		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市国民健康保険 データヘルス計画推進	健康・医療情報を活用した効果的・効率的な保険事業の実施に向け策定した計画に基づき、各種施策を推進。 H30実績: 計画推進	0	0	0
地域医療活動助成	八幡市、京田辺市、宇治田原町、井手町の2市2町の医師会で構成する綴喜医師会に対し、地域医療活動費用の一部を助成。 H30実績: 活動助成	90	90	90
休日応急診療所	休日における1次医療体制の整備を図るため、内科・小児科及び歯科の休日応急診療を実施。 H30実績: 受診者数 医科1,401人 歯科202人	37,900	38,447	26,700
病院群輪番制運営事業	山城北医療圏における2次救急医療体制の整備を図るため、輪番制病院運営に係る補助金を負担。 H30実績: 受入人数170人	1,791	1,791	1,861
小児救急の拡充要望	現在、週1回市内の医療機関で実施されている小児救急医療体制の拡充を京都府へ要望。 H30実績: 京都府へ要望	0	0	0
献血対策事業	献血に関する知識等の普及啓発及び市内での献血バスによる献血促進。 H30実績: 市内14カ所において年12日実施 献血者498人	238	241	250
骨髄ドナー助成	市内在住で骨髄等の提供を行った方に対し、その負担軽減として助成。 H30実績: 助成 0人	140	140	140
母子健康センター管理運営	母子保健に係る様々な相談・検診等を行う母子健康センターを管理運営。 H30実績: 施設の管理運営	3,300	4,155	3,210

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

2 感染症対策の推進		健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆定期予防接種事業実施 ◆任意予防接種事業実施	様々な感染症から市民の健康を保持するため、国が法律で定める予防接種を実施することに加え、大人の風しん流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するため、予防接種費用を助成するなど任意接種に対する助成を継続して実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆定期予防接種事業		⇒	⇒
	◆任意予防接種助成事業 再度予防接種事業開始		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
乳幼児予防接種事業 【定期】	国が法律で定めるB型肝炎等の乳幼児への予防接種を行うとともに、広報等により予防啓発等を実施。	119,487	107,296	117,577
	H30実績: 四種混合1,840人 二種混合445人 ポリオ25人 麻しん風しん1,059人 日本脳炎2,334人 BCG461人 ヒブ1,831人 小児肺炎球菌1,852人 子宮頸がん11人 水痘867人 B型肝炎1,348人			
高齢者予防接種事業 【定期】	国が法律で定める肺炎球菌及びインフルエンザの高齢者への予防接種を行うとともに、広報等により予防啓発等を実施。	46,704	45,602	38,573
	H30実績: 高齢者インフルエンザ8,328人 高齢者肺炎球菌2,036人			
高齢者肺炎球菌予防接種助成事業【任意】	高齢者の健康保持増進を図るため、肺炎球菌予防接種を受ける高齢者に費用を助成するとともに、広報等により予防啓発等を実施。	200	372	800
	H30実績: 助成93人			
【充実】 大人の風しん予防接種助成事業【任意】	風しんの流行拡大と先天性風しん症候群の発生を防止するため、予防接種費用を助成するとともに、広報等により予防啓発等を実施。	650	1,205	880
	H30実績: 助成178人			
【新規】 再度予防接種助成事業【任意】	骨髄移植等医療行為により抗体喪失した子どもに対し、再度予防接種に係る費用を助成。	—	—	300
	H30実績: —			
新型インフルエンザ等対策行動計画推進	新型インフルエンザの脅威から市民の健康を守り、健康被害や社会経済機能の低下を抑えるため策定した行動計画に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

3 医療費助成制度の適正運用		健康部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆医療費助成実施 ◆医療費貸付実施	京都府と連携している各医療助成制度を適正に運用し、子育て世代や低所得者世帯の医療費の負担軽減に取り組む。また、入院医療費支払い困難な方を対象とした医療費一部負担金貸付については、市独自で実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆医療費の助成		⇒	⇒
	◆医療費の貸付		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
重度心身障害老人健康管理事業助成	高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく本人一部負担金を助成(所得制限あり)。	93,256	86,985	93,240
	H30実績: 受診件数延 26,770件			
老人医療給付	65歳以上70歳未満の方を対象に、医療費一部負担金を助成(所得制限あり)。	66,400	61,516	43,430
	H30実績: 受診件数延 33,831件			
重度心身障害者医療給付	身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・Bの所持者を対象に医療費一部負担金給付(所得制限あり)。	140,000	138,418	140,130
	H30実績: 受診件数延 23,709件			
子育て支援医療給付	中学校卒業する15歳までの子供の医療費一部負担金を助成。	249,000	227,572	230,150
	H30実績: 受診件数延 114,700件			
ひとり親家庭医療給付費	高校卒業相当時点までのひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費一部負担金を給付(所得制限あり)。	69,000	69,269	69,600
	H30実績: 受診件数延 24,443件			
老人医療負担金貸付金	65歳～69歳の老人医療受給者、後期高齢者被保険者で要件に該当する方に入院医療費を貸付。	150	50	150
	H30実績: 貸付件数 2件			
高額医療費貸付事業	国民健康保険被保険者の高額療養費の対象となる医療費を貸付。	800	0	300
	H30実績: 実績なし			
未熟児養育医療給付	身体の発育が未熟なまま生まれ、入院が必要な新生児等の医療費を助成。	3,100	4,521	3,620
	H30実績: 受診件数延 45件			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

①医療基盤の充実

4 医療保険制度の健全運営		健康部、市民部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆国民健康保険料滞納分の徴収業務を京都地方税機構に移管 ◆医療費通知・後発医薬品勧奨による意識啓発	医療保険制度の健全運営のため、京都地方税機構や京都府国民健康保険団体連合会等関係機関と連携し、市民へ後発医薬品への切替勧奨や医療費通知、効果的な保健指導を行うとともに、保険料収納率の向上に向け取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆国民健康保険制度の運営 保険料収納率向上推進	⇒	⇒	
◆医療費通知・後発医薬品勧奨による意識啓発	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市国民健康保険特定健康診査等実施計画推進	特定健康診査・特定保健指導の効率的・効果的実施に向け策定した計画に基づく事業の推進。 H30実績: 計画推進	0	0	0
国民健康保険制度運営	保険者として、被保険者の管理・保険給付費の支給、適正運営に向けた取組を実施。 H30実績: 国保特会の黒字決算	7,996,016	7,866,717	7,860,200
国民健康保険給付	国民健康保険被保険者に対し、療養費等の保険給付を行う。 H30実績: 適正な保険給付実施	(5,724,600)	(5,621,776)	(5,629,820)
国民健康保険料収納率向上対策	平成30年度より京都地方税機構と連携し、国民健康保険料の収納率の向上に取り組む。 H30実績: 現年度 93.3% 過年度 35.1%	(24,115)	(22,980)	(27,330)
後発医薬品利用差額通知事業	医療費の自己負担を軽減するとともに、医療費の適正化に取り組む。 H30実績: 後発品使用割合(数量)72.8%	(2,461)	(2,210)	(2,442)
医療費通知	医療費及び国民健康保険事業に関する市民の意識啓発等を図るため、年6回、個人または世帯単位での医療費通知等を行う。 H30実績: 通知 53,338件	(3,230)	(2,976)	(3,100)
特定健康診査事業	市民の健康意識の向上及びひいては国民健康保険の適正運営に向け、40歳～74歳の被保険者を対象に健診を実施。 H30実績: 受診率 44.7%	(72,200)	(64,049)	(78,650)
特定保健指導事業	市民の健康意識の向上及びひいては国民健康保険の適正運営に向け、特定健診結果から対象者に保健指導を実施。 H30実績: 指導率 18.6%	(1,300)	(1,144)	(1,420)
後期高齢者医療保険制度運営	後期高齢者医療制度に関する事務を共同処理する京都府後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の適正運営に向け取り組む。 H30実績: 被保数9,784人	1,626,259	1,623,948	1,669,600
後期高齢者医療保険料収納率向上対策	後期高齢者医療制度の適正運営に向け、保険料の収納率向上に取り組む。 H30実績: 現年度 99.6% 過年度 32.7%	788,600	828,070	828,090
京都府後期高齢者医療広域連合負担金	後期高齢者医療制度に関する事務を共同処理する京都府後期高齢者医療広域連合に対し、市の負担割合に基づき運営費を負担。 H30実績: 運営費負担	18,168	18,168	19,530

※()内の数値は「国民健康保険制度運営」の内数。

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

1 地域包括ケアシステムの構築		健康部、福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆地域包括支援センターを核とした高齢者の見守りネットワークを構築 ◆見守り支援対象者把握 ◆認知症対策の拡充	地域包括支援センター(ほっとあんしんネット)を中心に、「住まい」、「医療」、「介護」、「予防」、「生活支援」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの推進に取り組む。また、多職種の人員による地域ケア会議を開催し、給付費の適正化や利用者の自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現を目指す。			
		H31/R1	R2	R3
	◆関係機関の連携強化 多種職連携在宅療養支援 地域ケア会議開催	⇒	⇒	⇒
◆認知症対策の拡充 あんしんネットワーク推進 認知症初期集中支援事業 見守り支援対象者把握	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 地域包括支援センター運営事業	地域包括ケアの拠点として市内4か所に設置する地域包括支援センターの地域窓口を運営するとともに、多職種の人員による地域ケア会議を開催。	63,790	63,500	73,830
	H30実績: 相談件数 延1,804件			
多種職連携在宅療養支援事業	多種職連携在宅療養支援事業協議会を設置し、在宅医療における医療職、介護職による高齢者在宅療養での連携に向けた各種取組を推進。	2,060	803	4,760
	H30実績: 会議1回開催			
八幡市あんしんネットワーク事業	認知症高齢者等の情報を事前登録し、行方不明等の際に関係機関の協力を得られるネットワークを構築することで、早期の発見・保護につなげる。	170	190	200
	H30実績: 登録事業所:96箇所			
認知症初期集中支援推進事業	地域包括支援センターに「認知症初期集中支援チーム」を配置し、認知症初期集中支援を実施するとともに、「認知症地域支援推進員」を配置し、若年性認知症や支援困難症例への対応、地域の認知症対応力向上等を図る。	260	89	260
	H30実績: 会議11回開催			
オレンジカフェ事業	認知症初期の高齢者とその介護者を支援するため、八幡市文化センター喫茶室等において認知症カフェを開催。	240	212	430
	H30実績: 開催回数:23回			
認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成講座を開催。	90	69	90
	H30実績: 養成講座開催8回 参加 延161人			
介護・認知症啓発事業	介護及び認知症に対する意識啓発を図るため、「介護の日講演会」を開催。	230	127	220
	H30実績: 開催回数:1回 参加 120人			
男山地域再生・地域包括ケア事業助成	地域包括ケア推進拠点用地賃借料や、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業費の助成。	6,540	6,562	2,570
	H30実績: 助成 1箇所			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
養護老人ホーム入所措置	入所が適当と判断された65歳以上の高齢者等を対象に、老人ホーム洛南寮等への入所手続き等必要な措置を行う。	3,940	3,113	3,400
	H30実績: 入所者 2人			
シルバーライフラインシステム整備	ひとり暮らしの65歳以上高齢者及び障害等級1・2級の人を対象に緊急通報システムの設置と月1回の電話による健康状態等の把握を行う。	6,280	5,860	6,270
	H30実績: 設置台数 361台			
成年後見制度利用支援	認知症等高齢者のうち、成年後見審判の申立が必要な人に対し、成年後見審判の代理申立や審判等に係る費用の一部を助成。	2,760	2,760	2,990
	H30実績: 申立 5件 費用助成 12件			
八幡市バリアフリー基本構想推進	市内の旅客施設を含む生活関連施設及びこれらの間の経路を構成する道路等の施設の現状の把握、重点整備地区の設定を行う。	0	0	0
	H30実績: 構想推進			
見守り支援対象者把握事業	65歳以上の高齢者(要介護者及び要支援者を除く)を対象にチェックリストを送付し生活機能の確認を行う。	3,200	2,599	3,330
	H30実績: 対象者 2,260人			

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

2 介護保険サービスの充実		健康部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆各種給付の適正な支給 ◆サービス利用者、介護者等への支援実施 ◆介護職員研修への助成実施	引き続き、各種介護保険の適正な給付を図るとともに、サービス利用者や介護者への支援、介護職員研修への助成を行うことで、サービスの充実に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画推進 次期計画策定準備	⇒ 次期計画策定	⇒ 次期計画推進	
	◆各種介護保険サービスの提供	⇒	⇒	
	◆サービス利用者・介護者等への支援	⇒	⇒	
◆介護職員研修への助成	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 八幡市高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画策定・推進	高齢者の保健福祉事業の供給体制及び介護保険給付・サービス量について定めた事業計画を策定し、計画に基づく各種施策を推進。 H30実績： 第8期計画策定	0	0	4,000
介護保険制度運営	介護保険制度の保険者として、被保険者の管理や保険給付費の支給、運営を実施。(一般管理費・賦課費) H30実績： 適正運営	16,815	14,838	10,614
介護保険給付	介護保険被保険者に対し、各種サービス等(訪問・通所相当サービス含む)の保険給付を行う。 H30実績： 適正給付	5,046,100	4,944,130	5,252,500
介護保険料収納率向上対策	介護保険制度の適正な運営に向け、保険料収納率の向上に取り組む。 H30実績： 現年度 99.1% 過年度 16.3%	1,720	1,492	2,556
介護認定審査	介護保険サービスの適正利用を図るため、介護認定調査員による訪問調査及び介護認定審査会による要介護・要支援認定等を行う。 H30実績： 委員会開催128回 認定 延3,351件	40,450	34,270	38,620
【充実】 地域包括支援センター運営事業【再掲】	地域包括ケアの拠点として市内4か所に設置する地域包括支援センターの地域窓口を運営するとともに、多職種の人員による地域ケア会議を開催。 H30実績： 相談件数 延1,804件	63,790	63,500	73,830
家族介護者交流事業	要介護者等を在宅で介護している方を対象に、介護知識・技術を習得するための教室及び交流事業を実施。 H30実績： 参加者延 66人	1,380	680	1,380
高齢者介護用品助成事業	市民税非課税世帯に属する要介護3、4、5又はこれに相当する在宅高齢者等を介護している家族に介護用品(紙おむつ等)の経費の一部を助成。 H30実績： 利用者 67人	3,220	2,354	3,040

第3章 誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

第2節 医療・介護の連携

②地域包括ケアシステムの推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
家族介護者慰労金助成事業	要介護者が市民税非課税であり、過去1年間介護保険サービスを利用していない要介護4、5又はこれに相当する在宅高齢者等を介護している家族に介護慰労金を助成。	600	300	500
	H30実績： 対象者 3人			
福祉用具・住宅改修支援事業	適正な福祉用具・住宅改修利用促進を目的に相談・情報提供等の支援を実施。	240	155	240
	H30実績： 支援 延74件			
介護給付費適正化事業	適正な介護保険サービス利用を促進するため、介護保険利用者に対し給付費の通知を送付。	330	303	340
	H30実績： 通知 3,540件			
社会福祉法人等介護保険利用者負担軽減助成事業	低所得で生活困難な介護老人福祉施設サービス利用者の負担軽減を実施した社会福祉法人等に対する助成。	100	0	100
	H30実績： 実績なし			
介護職員初任者研修受講料助成事業	介護職員初任者研修受講料の助成。	300	25	150
	H30実績： 対象者 1人			
短期入所事業	高齢者の介護者が一時的に介護が困難となった場合に、当該高齢者を短期間入所させる。	200	70	150
	H30実績： 支援 1件			
地域密着型サービス整備拠点事業	地域密着型サービス拠点整備への助成。	—	—	37,600
	H30実績： —			
日常生活用具給付等事業	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に日常生活用具の給付等を実施。	790	522	740
	H30実績： 電磁調理器5件 高齢者用電話5件			
寝具乾燥等サービス事業	概ね65歳以上の虚弱な高齢者・障がい者等で、寝具の衛生管理が困難な方に寝具乾燥等サービスを実施。	1,300	1,104	1,200
	H30実績： 乾燥86人 丸洗い81人			
介護予防ケアマネジメント事業	介護予防・生活支援サービス事業の利用にあたり、地域包括支援センターにおいてケアプランを作成した場合、その利用料を給付。	15,000	18,474	19,200
	H30実績： 延10,196件			
高額介護予防サービス費相当給付	総合事業の現行相当訪問介護サービスおよび現行通所介護サービスの利用に係る自己負担額が一定額を超えた場合、基準により超えた分を支給。	50	243	220
	H30実績： 延75件			

第4章

自然と歴史と文化が輝く
「観幸のまち やわた」

第4章 総括

基本目標 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

<施策体系>

第1節 シビックプライドの醸成

めざす姿 市民が八幡市の自然や歴史、文化芸術に触れる機会を通じて、生活が豊かになるとともに、まちへの愛着と誇りが高まっています。

① 文化芸術活動の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
文化センター利用者数	人	155,720	140,949	138,512	160,000	△

② お茶のある幸せの風景の創出

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
お茶学習参加者数	人	32	20	34	60	○
松花堂庭園茶室利用者数	人	2,753 (H26~28平均)	5,507	823	3,000	△

③ 豊かな自然・歴史との触れ合い

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
収穫体験参加者数	人	293	209	179	300	△
わがまち・八幡への愛着や誇りを感じる市民の割合	%	49.9	-	(※1)	55.0	-

※1…第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時(2022)に、当該年度の現状値を取得予定

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

めざす姿 多くの人が八幡市を訪れ、その豊かな自然と歴史・文化芸術に出逢い、幸せを感じられる環境が整っています。

① 「観幸のまち やわた」のブランド構築

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
商品開発数	商品	1	1	1	2	○
プロモーション(商談会)参加件数	件	5	5	5	7	○
観光情報ハウスへの外国人来訪者数	人	754	989	952	1,000	△

② 自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
観光入込客数	人	2,065,319	2,601,890	2,187,672	2,580,000	△
観光消費額	千円	631,183	638,431	626,549	668,000	△
ボランティアガイド人数	人	59	70	74	65	◎

達成の 状況の 未達成	目標値を達成(◎)		1 件	10.0%
	「前年度実績」より前進または同値(○)		3 件	30.0%
	「前年度実績」より後退(△)		6 件	60.0%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第4章 総括

基本目標	自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」
------	--------------------------

総括(今後の方向性)

第1節	流れ橋周辺に広がる浜茶の景観をはじめとする自然環境の保全・触れ合う機会の創出や、市内に点在する歴史景観の保全及び文化財の保存・活用、また、平成29年度から実施している徒然草エッセイ大賞、本市に古くからゆかりのある茶文化の様々な形での発信等を継続的に行っていくことにより、市の魅力の再発見及び市民のふるさと意識の高揚を図り、まちへの愛着や誇りに繋げていく。
-----	---

第2節	平成29年度に作成した「歴史文化ものがたりコンテンツ」の活用や、各種SNSを通じたプロモーションの推進を図ることにより、多くの人に本市を訪れてもらうきっかけづくりとするとともに、公衆無線LANや観光用看板の設置等により、来訪者が気軽に訪れ、満足感を得られるような環境の整備を図る。
-----	--

総合計画検討懇談会の意見

国宝指定された石清水八幡宮、桜のシーズンを中心に賑わいをみせる背割堤周辺等は、市民としてその存在に誇りを感じている場所である。これら観光拠点における昨年のお阪北部地震等の被害からの早期復興に取り組まれない。

また、本市には歴史や自然景観、文化的な寛容の精神をはじめとする市民自身が気づいていない眠った資源が数多く存在しており、災害等による観光入込客数減少の機会を捉えて、これらの資源の一層の掘り起こし、磨き上げを実施されたい。そのために行政のほか、市民や事業者が参加する組織の設置を併せて考えられたい。

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

1 市民が文化芸術に接し交流する機会の拡充		教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆徒然草エッセイ大賞実施 ◆文化施設(文化センター、松花堂庭園・美術館)の運営 ◆やわた市民文化事業団自主事業への助成	徒然草エッセイ大賞を実施し、市民及び来訪者の文化芸術に接し交流する機会の拡充を図る。また、文化センター及び松花堂庭園・美術館において、美術品や歴史資料等を活用するなど、文化芸術に係る各種事業を実施し、文化交流の促進を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆徒然草エッセイ大賞実施	⇒	⇒	
	◆文化施設の運営 文化センター運営 松花堂庭園・美術館運営	⇒	⇒	
◆やわた市民文化事業団自主事業への助成	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
徒然草エッセイ大賞	徒然草の52段に因み、優れたエッセイを全国に募り、本市の文化芸術に接し交流する機会を創出。	10,000	10,021	10,000
	H30実績: 応募点数 計2,036点 (一般の部1,048点、中学生の部362点、小学生の部626点)			
文化センター管理運営	文化芸術の公開、創造活動の奨励及び育成と市民交流の促進を図る。	126,870	126,869	121,510
	H30実績: 利用 3,505件 138,512人			
松花堂庭園管理運営	松花堂昭乗に関する文化財を中心とした美術品や歴史資料等の保存活用、文化の創造活動の奨励及び育成並びに文化交流の促進を図る。	115,385	114,113	117,660
	H30実績: 利用 638件 18,783人			
やわた市民文化事業団自主事業	文化センター、松花堂庭園・美術館で実施されるやわた市民文化事業団主催・共催事業に助成。	3,000	3,000	5,000
	H30実績: 実施 52事業 来場者 23,170人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

2 市民による文化芸術活動の促進		政策推進部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆八幡市民文化祭開催 ◆音の祭典 in YAWATA等の開催 ◆Skypeを使ったマイラン村とのふれあい交流	二宮忠八の生誕地である愛媛県八幡浜市の中学生との交流を継続実施することにより、本市の中学生らの郷土愛を深めるとともに、地域の祭礼や伝統行事を含め、市民が主体的に行う様々な文化芸術活動の振興を促進する。また、八幡市民文化祭及び音の祭典 in YAWATAの開催や文化協会の活動助成により、市民の文化活動への参加機会の確保と交流の促進を図る。さらに、本市との友好都市であり「エジソン」のつながりもあるアメリカ合衆国オハイオ州マイラン村との交流を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆市民主体の文化芸術活動促進 八幡市民文化祭開催 音の祭典 in YAWATA等の開催	⇒	⇒	
◆国内の市民交流促進 八幡浜市との中学生交流	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市・八幡浜市中学生交流事業	郷土に対する誇りと魅力を再認識し、豊かな人間性や社会性を育むことを目的として、二宮忠八翁の縁でつながる愛媛県八幡浜市と本市の中学生による体験活動を通じた交流を行う。	1,000	234	1,000
	H30実績: 8/21～23八幡浜市へ訪問予定であったが、台風接近のため中止			
郷土史会活動助成	郷土の歴史を研究し、普及活動や史跡保護等を行う郷土史会に対し、活動事業費の一部を助成。	200	200	200
	H30実績: 会員数 75人			
ずいきみこし保存会活動助成	伝統文化の保存継承を図るため、京都府無形民俗文化財に登録されたずいきみこしの保存会に対し、活動事業費の一部を助成。	0	0	90
	H30実績: 会員数 55人			
八幡市民文化祭開催	市民が日ごろの研修、研鑽の成果を発表する場として実施し、互いの親睦や交流を深める。	3,766	3,766	3,838
	H30実績: 舞台発表 43団体、作品展示 583点、来場者約 2,000人			
音の祭典 in YAWATA開催	音楽を愛好する市民が日ごろの練習成果を発表する。	500	500	509
	H30実績: 出演 11団体、来場者約 750人			
文化協会活動助成	文化協会の活動に対し助成。	3,900	3,900	3,910
	H30実績: 助成 27団体 2,500人			
市民による友好都市交流促進	アメリカ合衆国マイラン村及び中国宝鶏市との市民主体の交流を促進する。	0	0	0
	H30実績: —			
【H30で終了】 マイラン村ふれあい交流	マイラン村の子どもたちとのSkype交流やエジソン縁の品の展示を行う。※2019年度からは交流を深めるため、「子ども国際交流事業」として、本市中学生による訪問交流を実施。	285	285	0
	H30実績: 参加者 60名			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

3 文化財の保存及び活用		教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆名勝松花堂及び書院庭園保存活用計画策定 ◆八角堂整備工事 ◆各種文化財の保存・活用(文化財調査・発掘等、文化財所有者への支援)		名勝松花堂及び書院庭園保存活用計画を策定するとともに、史跡石清水八幡宮境内の八角堂について、適切な保存・活用に向けた取組を推進する。また、文化財や歴史資料の常設展示等を行うふるさと学習館への来館促進に努め、市民のふるさと意識高揚を図る。		
		H31/R1	R2	R3
		◆名勝松花堂及び書院庭園保存活用事業 保存活用計画策定 災害復旧・活用等設計 災害復旧等工事	⇒ 計画推進	⇒
◆各種文化財の保存・活用 八角堂期間限定公開 文化財調査・発掘等 文化財所有者への支援	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
文化財指定	市内の文化財を調査し、文化財保護審議会の答申に基づき検討し、市文化財の指定を行う。 H30実績: 実績なし	0	0	0
文化財保存地・史跡等記念物保全	文化財の保存地となる土地について、定期的に除草等の保全作業を行うとともに、史跡・名勝等の記念物の現状を維持し、適切な保全を行う。 H30実績: 除草実施 4カ所	1,600	1,498	2,254
国宝重要文化財等保存整備費助成	国宝重要文化財等保存整備費補助金を受けて文化財等の保存修理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。 H30実績: 助成 5件		2,466	0
国指定文化財維持管理費助成	国指定文化財維持管理費補助金を受けて文化財の維持管理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。 H30実績: 助成 5件		941	0
府指定登録文化財等維持管理費助成	府指定・登録文化財等維持管理費補助金を受けて文化財等の維持管理を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。 H30実績: 助成 4件	7,002	188	0
府指定登録文化財等助成	府指定・登録文化財等補助金を受けて文化財等の保存を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。 H30実績: 助成 3件		1,324	0
府社寺等文化資料保全助成	府社寺等文化資料保全補助金を受けて文化資料の保全を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。 H30実績: 助成 3件		1,117	0

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

①文化芸術活動の振興

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
文化財を守り伝える京都府基金等事業費助成	文化財を守り伝える京都府基金等事業費補助金を受けて文化財の保存修理等を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
市文化財保護事業費助成	市内文化財の保護を行った所有者に対し、自己負担となった経費の一部を助成。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
美術工芸品調査	市内の社寺旧家等が保有する美術工芸品について調査する。	330	298	330
	H30実績: 市内旧家社寺等調査			
古文書調査	市内の社寺旧家等が保有する古文書について調査する。	710	566	710
	H30実績: 市内旧家社寺等調査			
国庫補助市内遺跡調査 (発掘調査、石清水八幡宮石垣測量調査)	開発に伴う緊急の試掘確認調査や石清水八幡宮境内で崩落の危険度の高い石垣の測量調査等を国庫補助により行う。	2,050	2,001	-
	H30実績: 石垣凶化			
国庫補助史跡保存整備 (八角堂)	史跡石清水八幡宮境内八角堂の適切な保存・活用に向けた整備を行う。	48,750	48,248	-
	H30実績: 左官工事、基礎工事、雑工事等実施			
【新規】 八角堂期間限定公開	2014(H26)年度から実施してきた保存整備工事が完了したことに伴い、建物及び周辺地を期間限定で公開する。	-	-	2,403
	H30実績: -			
緊急発掘調査事業(開発 事前調査)	宅地造成等土木工事に伴う埋蔵文化財の緊急発掘調査。(開発業者より委託を受け実施する)	370	0	2,370
	H30実績: 美濃山廃寺(第11次)・美濃山廃寺下層遺跡(第14次)発掘調査			
ふるさと学習館管理運営 等	市民のふるさと意識や文化財保護意識の高揚を図るため、文化財や民具等の資料整備及び常設展示・公開等を行う。また、ふるさとの文化財をより身近に感じてもらうため、埋蔵文化財や民具を用いた体験学習を実施。	2,000	1,958	2,250
	H30実績: 来館者 867人 体験学習参加者 延 64人			
文化財講座等開催	文化財保護意識の高揚を図るため、市内文化財等の周知を目的とした出前講座等を開催。	0	0	0
	H30実績: 講座等開催 2回			
【新規・再構築】 名勝松花堂及び書院庭園 保存活用事業	名勝松花堂及び書院庭園の保存活用に向けた計画を策定し、計画に基づく取組を進めるとともに、大阪府北部地震によるき損の復旧・活用整備等を行う。	2,500	2,314	20,000
	H30実績: 名勝松花堂及び書院庭園保存活用計画策定委員会開催 3回			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

②お茶のある幸せの風景の創出

1 お茶に親しむ機会の創出		政策推進部、環境経済部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆お茶に親しむ機会の創出(茶会・茶香服大会・お茶学習の開催) ◆子どもわくわく文化教室 ◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベントの開催 ◆Chazz in YAWATA開催	お茶の京都の取組を引き継ぎ、市内で開催される茶会や茶文化に関するイベントについて発信を行い、本物志向・知的好奇心のある観光客の誘致を図るとともに、松花堂で茶会、四季彩館で茶香服大会、市内小学校でお茶学習を実施する。また、関係団体と連携し、子どもたちがお茶に親しむ機会を提供する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆お茶に親しむ機会の創出 茶会・茶香服大会・お茶学習の開催	⇒	⇒	
	◆子どもわくわく文化教室	⇒	⇒	
	◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベント等の検討・開催	⇒	⇒	
	◆「そら」のPR方法検討	⇒	⇒	
	◆Chazz in YAWATA開催	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
お茶の京都普及啓発事業(新・空中茶室 そらの活用)	空中茶室・閑雲軒を題材に八幡の茶文化の発信とお茶に親しむ機会の創出を行う。	1,500	1,385	500
	H30実績: イベント2回開催、参加延391人			
八幡市産てん茶普及啓発事業	松花堂等で茶会や茶香服大会、市内小学校でお茶学習を実施。	4,000	2,896	3,500
	H30実績: 参加人数236人			
お茶の京都DMO	「お茶の京都DMO」と連携し、観光地域づくりに取り組む。	6,770	6,765	7,000
	H30実績: 分担金支出			
子どもわくわく文化教室	伝統文化である華道・茶道を通して、自主性・協調性を備えた心豊かな子どもたちを育むことを目的に開催。	300	300	300
	H30実績: 実施回数 10回 参加者 延410人			
Chazz in YAWATA開催	お茶文化などの伝統文化とジャズ愛好家の親和性に期待したジャズイベントを開催する。	5,700	5,281	4,000
	H30実績: 来場者数 3,000人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

②お茶のある幸せの風景の創出

2 茶文化の発信		政策推進部、環境経済部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベントの開催 ◆Chazz in YAWATA開催 ◆お茶に親しむ機会の創出(茶会・茶香服大会・お茶学習の開催) ◆松花堂庭園茶室利用促進	一坪茶室として制作した「新・空中茶室 そら」を活用し、「閑雲軒」や八幡の茶文化を発信するとともにPRに努める。また、松花堂庭園・美術館の設置・運営及び松花堂での茶会、四季彩館での茶香服大会、市内小学校でのお茶学習を実施することにより、市民が茶文化に接する機会を促進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆「新・空中茶室 そら」を活用したイベント等の検討・開催	⇒	⇒	
	◆「そら」のPR方法検討	⇒	⇒	
	◆Chazz in YAWATA開催	⇒	⇒	
	◆お茶に親しむ機会の創出 茶会・茶香服大会・お茶学習の開催	⇒	⇒	
	◆松花堂庭園茶室利用促進	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
お茶の京都普及啓発事業(新・空中茶室 そらの活用)【再掲】	かつて石清水八幡宮にあった空中茶室・閑雲軒を題材に八幡の茶文化の発信を行う。	1,500	1,385	500
	H30実績: イベント2回開催、参加延391人			
八幡市産てん茶普及啓発事業【再掲】	松花堂等で茶会や茶香服大会、市内小学校でお茶学習を実施。	4,000	2,896	3,500
	H30実績: 参加人数236人			
茶業振興対策事業	日本遺産にも認定された「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」の維持に資する取組に対し助成。	215	182	186
	H30実績: 仮設トイレ13基			
松花堂庭園管理運営【再掲】	松花堂昭乗に関する文化財を中心とした美術品や歴史資料等の保存活用、文化の創造活動の奨励及び育成並びに文化交流の促進を図る。	115,385	114,113	117,660
	H30実績: 利用 638件 18,783人			
やわた市民文化事業団自主事業【再掲】	やわた市民文化事業団主催・共催事業に対する助成を通じ、茶文化発信に資するイベントの拡充を図る。	3,000	3,000	5,000
	H30実績: 実施 52事業 来場者 23,170人			
Chazz in YAWATA開催【再掲】	お茶文化などの伝統文化とジャズ愛好家の親和性に期待したジャズイベントを開催する。	5,700	5,281	4,000
	H30実績: 来場者数:3,000人			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

1 自然と触れ合うきっかけづくり		環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆ボランティア等が実施する自然観察会・収穫体験等への支援 ◆自転車道の修繕・安全対策等	市民向けの自然観察会を行うとともに、市民生活に欠かせない「みどり」を大切にする豊かな心を育むべく、みどりのつどいを開催する。また、自然と触れ合う機会の充実を図るべく、八幡農業ボランティアの主催により農業収穫体験を実施する。加えて、利用者の安全性向上、観光振興及び地域の活性化につながるよう、自転車・歩行者道の整備推進に係る地元調整や広報活動等に協力する。	H31/R1	R2	R3
	◆ボランティア等が実施する自然観察会・収穫体験等への支援		⇒	⇒
	◆自転車道の修繕・安全対策等		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
みどりのつどい(グリーンカーテン講習会)	多くの恵みを与えてくれている緑のはたらきを見直し、緑を守り育てていくことの大切さを啓発するため、開催する。	100	93	100
	H30実績: 参加者194人			
花のまちづくり推進事業	自治会等が実施する事業を対象にみどりの基金を活用して花の苗等を支給。	1,300	1,161	1,300
	H30実績: 参加 延47団体			
スマート・エコ祭開催	スマート・エコ祭にてグリーンカーテン写真コンテスト、省エネクイズを実施し、参加者に啓発物品を配布する。	162	85	200
	H30実績: 平成30年10月27日開催、参加者414人			
就学前環境教育推進事業	環境市民ネットに委託し、市内幼稚園・保育園などに対して環境学習を実施する。	36	36	36
	H30実績: 12回開催、参加者計610人			
農産物収穫体験事業	八幡農業ボランティアの主催により、各種農産物の収穫体験を実施する。	126	121	109
	H30実績: 参加人数179人			
市民農園管理運営	農業への理解促進及び都市と農村との交流促進を図るため、市民レクリエーション農園管理組合の管理する農園を市民等に賃貸する。	1,002	646	1,002
	H30実績: 101区画(全118区画)			
京都八幡木津自転車道線整備事業<京都府事業>	奈良県、和歌山県と連携し、観光地等の拠点を結ぶ広域自転車道整備として実施する施設修繕、安全施設整備及び利用啓発に向けた広報活動。	0	0	0
	H30実績: 舗装修繕			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

2 自然景観の保全		環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆多面的機能支払交付金を通じた支援の実施 ◆みどりの約束締結促進	市民1人当たりの都市公園等面積の拡大及び自然環境や親水性に配慮した河川の延長、動植物が生育・生息する水辺の創出を促進するとともに、自治会等へ花木の苗の支給を実施する。また、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組んでいただいている活動組織に「多面的機能支払交付金」を通じた支援を実施するほか、「みどりの約束」の締結など、土地所有者との連携による緑地の保全を推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆森林・農業の多面的機能保全等 農業の多面的機能促進(交付金による支援) 森林の多面的機能発揮(NPO活動支援)	⇒	⇒	
	◆みどりの約束締結促進	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市みどりの基本計画推進	緑地保全や民有地の緑化促進等に向け策定した計画に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			
八幡市森林整備計画推進	京都府地域森林整備計画に適合した森林整備の方向性に関する計画(計画期間:平成25~34年度)に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	H30実績: 関係機関と連携し計画を推進			
農業の有する多面的機能促進事業(多面的機能支払交付金)	資源の適切な保全や景観形成、農薬使用削減など農業の多面的な機能を促進する活動に対し助成。	20,800	19,201	20,800
	H30実績: 助成 3団体			
みどりの約束	土地や樹木所有者等との間において、“みどり”の保全についての協定「みどりの約束」を締結し、残されたみどりを保護・育成する。	5,000	4,866	5,000
	H30実績: 森:481,403.85㎡ 木:18本			
茶業振興対策事業【再掲】	日本遺産にも認定された「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」の維持に資する取組に対し助成。	215	182	186
	H30実績: 仮設トイレ13基			
【新規】森林・山村多面的機能発揮対策事業費助成	森林の多面的機能が十分に発揮されるよう、NPO法人による森林保全管理活動に対し支援を行う。	—	—	143
	H30実績: —			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第1節 シビックプライドの醸成

③豊かな自然・歴史との触れ合い

3 歴史景観の保全		都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆関係機関調整	近畿地方都市美協議会へ参加するとともに、必要に応じ、八幡市歴史街道計画整備検討委員会を開催し、市内に点在する歴史景観のさらなる保全を推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆関係機関調整	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
屋外広告物管理	良好な景観の創出に向け、適正な屋外広告物の許可及び違法な屋外広告物の除却等を行う。	0	0	0
	H30実績: 新規37件 更新89件			
景観法に関する調整	京都府による景観計画との連携推進及び景観行政に関する調整を行う。	0	0	0
	H30実績: 関係機関との連携・調整			
歴史街道計画推進	歴史や文化資産を活かした個性と魅力ある地域づくりを進めることを目的として、歴史街道計画に基づく事業実施について八幡市歴史街道計画整備検討委員会を設置・開催して景観等の検討を行い、取組を推進する。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

1 ブランドの構築		環境経済部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆歴史文化ものがたりコンテンツPR広告作成 ◆特産品・ブランド商品開発協力 ◆八幡産ブランド野菜PR事業助成 ◆徒然草エッセイ大賞実施	「八幡市観光基本計画」「八幡市駅前整備等観光まちづくり構想」を受け、平成29年度に制作した歴史文化ものがたりコンテンツの周知を図り、観光誘客に活用するとともに、コンテンツでも紹介している「松花堂弁当 発祥の地」を周知するため、「やわた松花堂スイーツ」等のブランド構築に努める。また、八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地場産農産物のPRを推進する活動に対し助成するとともに、「文化芸術都市・八幡市」の推進及び発信を目的に徒然草エッセイ大賞を実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR拡充		⇒	⇒
	◆特産品・ブランド商品販路拡大への協力		⇒	⇒
	◆八幡産ブランド野菜PR事業助成		⇒	⇒
◆徒然草エッセイ大賞実施		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR事業	八幡の歴史や文化を伝えるウェブコンテンツ「八幡STORY」の国内及びインバウンド対応に向けたPRを行う。	1,350	1,350	1,252
	H30実績: 月刊じゃらん本誌・週刊じゃらんアプリへの掲載、PRチラシ作成4,000部			
「やわた松花堂スイーツ」ブランド化事業	観光協会部会、商工会と連携し菓子店等による共通ブランド造成に協力。	0	0	0
	H30実績: 商工会商標登録、会議3回開催			
八幡産ブランド野菜PR事業助成	八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地産地消を推進する活動に対し助成。	500	500	500
	H30実績: 681,256袋			
さくらであい館農産物直売所運営助成【再掲】	新鮮な地場産農産物の提供による地産地消を推進するべく、農産物直売所の運営に対し助成。	1,000	1,000	1,000
	H30実績: 販売額 4,864千円			
徒然草エッセイ大賞【再掲】	徒然草エッセイ大賞の実施を通じ、石清水八幡宮を所縁とした本市の歴史文化のPRを行う。	10,000	10,021	10,000
	H30実績: 応募点数 計2,036点(一般の部1,048点、中学生の部362点、小学生の部626点)			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

2 プロモーションの推進		政策推進部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆龍谷大学との連携によるインバウンド対応モニターツアー・SNS発信、指さし会話集(4言語)の作成 ◆商談会等への参加 ◆各種PR方法の拡充(インスタグラムによる各種企画の実施、京都府地域情報ファクトブック等への情報発信)	国内旅行者に対し、季節ごとの広域観光PR紙発行による情報発信を行い、訪日旅行者に対しては、大学連携でのSNS等による情報発信を行う。国内・訪日旅行者の誘客を図るため、商談会や情報交換会へ観光協会と連携しながら積極的に参加し、プロモーションを実施する。また、市ホームページやインスタグラムなど既存の取組の充実を図りながら、関連機関とも連携して多方面から情報を発信するとともに、時代に即した情報発信方法の情報を収集し、有効性を研究しながら活用を推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆インバウンド対応推進 歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR拡充 インバウンド対応情報発信 台湾プロモーション	⇒	⇒	
	◆観光プロモーション等への参加	⇒	⇒	
◆各種PR方法の拡充 インスタグラムによる各種企画の実施 新たな情報発信方法の研究・検討・活用	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
広域観光PR紙作成業務	市外観光客をターゲットに観光地点やイベント等の八幡市の魅力を掲載。京阪主要駅等で配架。	1,000	776	893
	H30実績: 八幡さんぽ秋号・春号 各20,000部			
【充実】 歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR事業【再掲】	八幡の歴史や文化を伝えるウェブコンテンツ「八幡STORY」の国内及びインバウンド対応に向けたPRを行う。	1,350	1,350	1,252
	H30実績: 月刊じゃらん本誌・週刊じゃらんアプリへの掲載、PRチラシ作成4,000部			
インバウンド対応情報発信事業	龍谷大学と連携し、留学生参加のモニターツアー、多言語によるSNS発信等を実施。	350	350	139
	H30実績: モニターツアー・祭事見学4回、指さし会話集(4言語)作成			
【充実】 観光協会活動助成	八幡市の観光魅力発信及び各種観光事業を行う八幡市観光協会に対し事業費等を助成。(令和元年度は台湾人観光客向けプロモーションを実施。)	20,470	20,211	21,149
	H30実績: 補助金支出			
観光プロモーション等への参加	国内外からの誘客を行う旅行会社やランドオペレーターに対し、八幡市の観光情報をPR。	71	52	67
	H30実績: 市3回、観光協会4回参加			
JAF観光協定	JAF(一般社団法人日本自動車連盟)と観光協定を締結し、JAFのHPや各種媒体での発信を行う。	6	6	4
	H30実績: 観光協定締結			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
広報やわた発行【再掲】	市政情報や各種イベント、まちの話題などを掲載した広報紙を毎月発行し、全戸に配布。	12,865	12,441	13,245
	H30実績: 毎月31,900部発行			
ホームページ管理運営【再掲】	市政情報などを随時発信。	2,526	2,526	1,896
	H30実績: アクセス数:598,963件			
インスタグラム市アカウント運営【再掲】	市の旬の話題などを写真で随時発信するとともに、各種企画を実施。	0	0	0
	H30実績: フォロワー数:2,244件			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

①「観幸のまち やわた」のブランド構築

3 観光まちづくりを進める体制づくり		政策推進部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆関係機関との連携強化による広域観光推進 ◆「お茶の京都」交流拠点づくり推進協議会開催 ◆観光基本計画策定	関係機関との連携を強化し、他市町村と連動した観光プロモーションの実施等、広域的な観光PRを推進する。また、付加価値を提供する多様な主体が自由に議論・検証を重ねながら事業を推進する体制や場の創設を進めることにより、交流拠点づくりを推進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆関係機関との連携強化による広域観光推進	⇒	⇒	
	◆観光基本計画を進める体制づくり 官民協議会開催・運営	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 観光基本計画推進	観光施策に関する基本計画を策定するとともに、観光基本計画推進官民協議会を設置し、計画に基づく取組を推進する。 H30実績： 観光基本計画策定	4,500	4,194	1,405
お茶の京都DMO【再掲】	「お茶の京都DMO」と連携し、観光地域づくりに取り組む。 H30実績： 分担金支出	6,770	6,765	7,000
【充実】 観光協会活動助成【再掲】	八幡市の観光魅力発信及び各種観光事業を行う八幡市観光協会に対し事業費等を助成。(令和元年度は台湾人観光客向けプロモーションを実施。) H30実績： 補助金支出	20,470	20,211	21,149
京都府観光連盟	京都府下の市町村及び観光関連業界との連携を図り、観光振興及び地域活性化を推進。 H30実績： 負担金支出	205	205	205
乙訓・八幡広域観光連絡協議会	乙訓地域と観光連携を図ることを目的に組織された乙訓・八幡広域観光連絡協議会に参加。 H30実績： 負担金支出	50	50	50
淀川三川合流域地域づくり情報連絡会	「淀川三川合流域地域づくり構想」に基づき、三川合流域における関係団体の連携を図る。 H30実績： 開催 1回	0	0	0
歴史街道推進協議会	日本の歴史文化等の再認識及び世界へのアピール等を行う歴史街道推進協議会に参加。 H30実績： 負担金支出	100	100	100
【H30で終了】 八幡市「お茶の京都」交流拠点づくり推進協議会【再掲】	八幡市駅前整備等観光まちづくり構想等の推進にあたり、付加価値を提供する多様な主体が自由に議論・検証を重ねながら事業を推進する体制や場の創設を進めることを目的に開催。 <各セクションにおいて構想実現に向けた進捗管理をすることとしたため、廃止> H30実績： 開催 1回	700	69	—

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

1 石清水八幡宮を活かした交流拠点づくり		政策推進部、環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆男山四十八坊等観光案内板の追加設置(5基) ◆男山四十八坊を紹介する観光案内冊子作成 ◆八幡市駅前既存施設リニューアル実施	歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」のPR拡充を進める。また、八幡市駅周辺の再整備について、限りある予算の中、既存施設のリニューアルを進めるとともに、抜本的な整備に向けて関係機関と協議を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR拡充	⇒	⇒	
	◆駅前再整備に向けた関係機関調整	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
男山四十八坊跡等観光案内板設置及び冊子作成	男山四十八坊跡等をPRし、歩いて散策してもらうことで観光客の滞在時間延長につなげる。	1,075	691	—
	H30実績: 案内板5基設置、冊子作成			
【充実】 歴史文化ものがたりコンテンツ「八幡STORY」PR事業【再掲】	八幡の歴史や文化を伝えるウェブコンテンツ「八幡STORY」の国内及びインバウンド対応に向けたPRを行う。	1,350	1,350	1,252
	H30実績: 月刊じゃらん本誌・週刊じゃらんアプリへの掲載、PRチラシ作成4,000部			
【新規】 八角堂期間限定公開【再掲】	2014(H26)年度から実施してきた保存整備工事が完了したことに伴い、建物及び周辺地を期間限定で公開する。	—	—	2,403
	H30実績: —			
八幡市駅前広場改修	八幡市駅前広場について、アーケード等既存施設のリニューアル工事を実施する。	7,500	7,639	0
	H30実績: アーケード塗装、待合室改修、LED化			
八幡市駅周辺再整備	「八幡市駅前整備等観光まちづくり構想」の具現化に向けた駅周辺整備を検討。	0	0	0
	H30実績: 庁内関係部署間の意見交換			
【H30で終了】 八幡市「お茶の京都」交流拠点づくり推進協議会	石清水八幡宮等を核に戦略的な交流拠点づくりを推進するべく、八幡市駅前整備等観光まちづくり構想に基づく取組を実施するとともに、付加価値を提供する多様な主体から意見を聴取する。 ＜各セクションにおいて構想実現に向けた進捗管理をすることとしたため、廃止＞	700	69	—
	H30実績: 開催 1回			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

2 資源を活かした周遊・体験・滞在型の広域観光の推進		政策推進部、環境経済部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆観光基本計画策定 ◆観光プログラム開発促進(観光事業者とのワークショップ実施) ◆背割堤さくらまつり実行委員会への参画 ◆茶香服大会実施	市民等のイベントや祭りへの助成を行い、地域の祭りを観光誘客のツールとして発信するとともに、観光協会と連携した歴史街道推進協議会や背割堤さくらまつり実行委員会に参画し、イベント造成を行う。広域観光を推進するため、JAFとの観光協定により発信力を高める。また、四季彩館を活用し、八幡市産のてん茶を使用した茶香服大会を実施する。さらに、三川合流域の活性化に繋げていくため、継続的に淀川舟運整備推進協議会に参画し、府域を超えた連携を図るほか、枚方～八幡間の安全な航路の確保等について近畿地方整備局への要望活動を実施していく。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆観光基本計画推進	⇒	⇒	
	◆観光プログラム開発促進 商談会への参加	⇒	⇒	
	◆背割堤さくらまつり実行 委員会への参画	⇒	⇒	
◆茶香服大会実施	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 観光基本計画推進 【再掲】	観光施策に関する基本計画を策定するとともに、観光基本計画推進官民協議会を設置し、計画に基づく取組を推進する。 H30実績： 観光基本計画策定	4,500	4,194	1,405
観光プロモーション等への参加【再掲】	観光事業者へのプロモーションを通じて、周遊・体験・滞在型の観光プログラムの商品化を促進。 H30実績： 市3回、観光協会4回参加	71	52	67
観光振興事業助成	東高野街道八幡まちかど雛まつり事業の実施に対し助成。 H30実績： 補助金支出	100	100	100
歴史街道推進協議会 【再掲】	日本の歴史文化等の再認識及び世界へのアピール等を行う歴史街道推進協議会に参加。 H30実績： 負担金支出	100	100	100
太鼓まつり連絡協議会活動助成	太鼓まつり連絡協議会活動に助成、事務局としてまつりの運営を支援。 H30実績： 補助金支出	500	500	500
背割堤さくらまつり実行委員会	国、府、市等関係機関で「背割堤さくらまつり実行委員会」を組織し、「背割堤さくらまつり」を運営。 H30実績： 負担金支出	1,500	1,500	1,500
JAF観光協定【再掲】	JAF(一般社団法人日本自動車連盟)と観光協定を締結し、JAFのHPや各種媒体での発信を行う。 H30実績： 観光協定締結	6	6	4
八幡市産てん茶普及啓発事業	八幡市産のてん茶を使用した茶香服大会等を実施し、お茶に親しむ機会を創出する。 H30実績： 参加人数38人	500	148	500

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
淀川舟運整備推進協議会	府域を超えた市町で構成する淀川舟運整備推進協議会に参加し、国への要望活動を実施。	0	0	0
	H30実績: 総会開催 1回 国への要望活動 勉強会開催 3回			
ツーリズムビジネス研修	(株)近畿日本ツーリスト関西が主催の、学生が観光ツアーを催行する研修事業に協力。	0	0	-
	H30実績: ツアー2種催行			

第4章 自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

第2節 幸せと出逢う観光まちづくり

②自然と歴史と文化が織りなす「出逢いの物語」観光の推進

3 おもてなし環境の整備		環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆公衆無線LAN設置(単伝庵(らくがき寺)) ◆社寺等やガイドのネットワーク化推進 ◆交差点名標識の改善(国交省施工) ◆高速道路敷地内の案内標識設置(NEXCO施工)	観光客にとってより訪れやすいまちとなるよう、おもてなし環境の整備を推進する。また、大山崎IC(名神)及び久御山淀IC(京滋BP)から石清水八幡宮へ誘導する経路に案内標識等の整備を関係機関と協力し、アクセス向上を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆社寺等やガイドのネットワーク化推進	⇒	⇒	
	◆案内看板等おもてなし環境の整備検討	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
公衆無線LAN「Japan.Free Wi-Fi KYOTO」設置	主要な観光施設に公衆無線LANを整備し、外国人観光客を含めた観光客の利便性向上を図る。	106	106	-
	H30実績: 単伝庵(らくがき寺)設置			
社寺等観光施設連絡会	社寺等の公開促進・共同行事等の開催を目指し、課題解決を図るため連絡会を設置する。	0	0	0
	H30実績: 5回開催、9施設参加			
ボランティアガイド養成講座	観光協会と連携し、ボランティアガイド協会が実施する養成講座に参画。	0	0	0
	H30実績: 講座協力			
男山四十八坊跡等観光案内板設置及び冊子作成【再掲】	男山四十八坊跡等をPRし、歩いて散策してもらうことで観光客の滞在時間延長につなげる。	1,075	691	-
	H30実績: 案内板5基設置、冊子作成			
【新規】男山展望台仮設トイレ設置	観光シーズンの春・秋期に男山展望台へ仮設トイレを設置する	-	-	159
	H30実績: -			
高速道路IC内の案内標識設置<NEXCO事業>	大山崎IC(名神)、久御山淀IC(京滋BP)敷地内に石清水八幡宮へ誘導する案内標識を設置。	0	0	0
	H30実績: 案内標識設置(完了)			
交差点名標識の観光地名表示への改善取組<国交省事業>	高速道路ICから石清水八幡宮へつながる国道478号の交差点名称を改善する。(「京守」→「石清水八幡宮口」)	0	0	0
	H30実績: 交差点名称の改善(完了)			
【新規】多言語対応観光案内板作成	日本人だけでなく外国人にも周遊促進を図るため、英語等表記の地図入り観光案内板を設置する。	0	684	880
	H30実績: イラストマップ観光案内板3か所更新			

第5章

しなやかに発展する
「活力のまち やわた」

第5章 総括

基本目標	しなやかに発展する「活力のまち やわた」
------	----------------------

<施策体系>

第1節 活力の担い手育成

めざす姿	地域の経済・産業を担う人材や企業が育ち、八幡市に活力をもたらしています。
------	--------------------------------------

① 商工業の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
創業支援の相談者のうち創業に至った件数	件	2	4	1	4	△
市域就職面接会で就業に至った人数	人	2	1	4	5	○
中小企業等融資の補給件数	件	52	48	66	60	◎

② 農業の振興

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
認定農業者数	人	72	74	73	77	△
担い手農家の農地利用集積面積	ha	102	102	106	120	○
農産物直売所販売額	千円	69,814	79,710	70,676	100,000	△

第2節 活力の基盤整備

めざす姿	八幡市に賑わいをもたらす基盤が整備されています。
------	--------------------------

① 企業立地の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
商業系・工業系用途地域の指定面積	ha	246	246	246	256	○

② 人・物の流れをつくる基盤の整備

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
新名神高速道路(八幡京田辺～高槻間)工事着手率	%	18.0	18.0	34.0	100.0	○
市内国道1号歩道整備率(延長ベース)	%	50.0	50.0	52.0	66.0	○
コミュニティバスの年間利用者数	人	92,299	95,527	97,736	93,200	◎

達成の状況の	目標値を達成(◎)		2 件	20.0%	
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		5 件	50.0%
		「前年度実績」より後退(△)		3 件	30.0%

第5章 総括

基本目標	しなやかに発展する「活力のまち やわた」
------	----------------------

総括(今後の方向性)

第1節	商工会等との連携により、地元企業への経営支援を図るとともに、創業に係るワンストップ相談窓口の設置による相談者への総合的な支援及び認定農業者や新規就農者の確保支援による人材育成を図ることで、本市の経済・産業活性化に繋げていく。
-----	--

第2節	本年度改定予定の都市計画マスタープランに基づく取組の推進、農地の利用集積等による周辺の土地利用との調和を図るとともに、新名神高速道路をはじめとする本市への人・モノの流れをつくる交通網の整備、八幡市駅前をはじめとする交流拠点の整備を図ることにより、本市に賑わいをもたらす基盤づくりに繋げていく。
-----	--

総合計画検討懇談会の意見

活力ある地域づくりを進めるため、地域経済を支える産業の活性化が不可欠であるが、現時点では新たな企業が進出できる用地がないため、新名神高速道路の全線開通のインパクトが活かせるよう、都市的な土地利用に向けた取組を進められたい。

検討を進めるにあたっては、京阪八幡市駅やJR松井山手駅などから、この地域までの公共交通機関等によるアクセスの改善策についても検討を進められたい。

また、貨物を運ぶトラックや通勤の車の混雑が生じる一方で市内の就業者が少ないという現象が生まれないように、近隣の先行事例をよく調査されたい。

その他、食料自給率が低下する中、農業振興施策は重要であり、農地の利用集積や農産物直売所の推進運営による農業経営への支援など、農家が経営し続けたいような仕組みを検討されたい。

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

1 商工業の振興		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆商工会との連携強化による経営支援等 ◆中小企業者への継続的な補助事業の実施	商工会等と連携し、市内イベントや中小企業者等への経営支援を行い、地元商工業の活性化を図るとともに、販路開拓支援等を検討していく。また、市内中小企業者に対する融資保証料補給及び融資利子補給を継続的に実施し、安定した経営、業務転換、経営革新等を支援していく。			
		H31/R1	R2	R3
	◆商工会との連携強化による経営支援等	販路開拓支援 (展示会出展支援)	⇒	⇒
	◆中小企業者への継続的な補助事業の実施		⇒	⇒
◆働き方改革啓発企業向け講座等実施		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【充実】 商工会活動助成	市内商工業の総合的な改善発達を図り、地域経済の発展を目的とする商工会に対し助成。2019年は新たに展示会への出展支援を実施。 H30実績: 元気づき事業・まちゼミ事業実施	14,224	8,617	11,934
八幡で買おう応援事業助成	地元商業の活性化を図るため、販売促進事業やイベント等を行う市内商業団体等に対し助成。 H30実績: 3団体 5事業	1,300	1,337	1,800
融資保証料補給	京都府中小企業融資制度による融資を受けた者に対し、保証料の一部を補給。 H30実績: 保証料補給件数 34件	4,000	2,330	3,000
融資利子補給	京都府中小企業融資制度による融資を受けた者及び日本政策金融公庫の融資を受けた者に対し、利子の一部を補給。 H30実績: 利子補給件数 32件	1,000	740	1,200
【新規】 働き方改革啓発【再掲】	「働き方改革」の促進に向け、啓発リーフレットの作成及び市民・企業向け講座を開催。 H30実績: —	—	—	1,000

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

2 八幡発の創業の推進		環境経済部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆創業者、第二創業者への継続的なサポート	創業者、第二創業者をサポートするため、創業支援等事業計画に基づき、創業に係る経営・財務・人材育成・販路開拓について、各関係機関と連携し、継続的に支援していく。また、創業者の掘り起こしや支援の充実について検討していく。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆創業者、第二創業者への継続的なサポート 創業者の掘り起こし、支援充実に係る検討	⇒	⇒	
		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
ワンストップ相談窓口設置	ワンストップ相談窓口を設置し、相談者を総合的に支援することができる創業支援員を配置。	2,273	2,273	2,168
	H30実績: 相談件数 延28件			
融資保証料補給(開業・経営承継支援資金)	京都府中小企業融資制度の開業・経営承継支援資金による融資を受けた者に対し、保証料の一部を補給。	300	48	100
	H30実績: 創業に係る保証料補給件数 2件			
融資利子補給(新創業融資制度)	日本政策金融公庫の新創業融資制度による融資を受けた者に対し、利子の一部を補給。	200	8	300
	H30実績: 創業に係る利子補給件数 2件			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

3 就業支援		環境経済部、福祉部、市民部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆就労相談、地元雇用促進の継続的な実施	関係機関と連携し、就労相談及び地元雇用促進を継続的に実施する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆就労相談、地元雇用促進の継続的な実施	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
個別就職相談会	京都ジョブパーク及び地域若者サポートステーションと連携した相談会を実施。	0	0	0
	H30実績： 相談件数15件			
八幡市域就職面接会	ハローワーク伏見と連携し、地元企業が参加する就職面接会を開催。	10	8	10
	H30実績： 就職者数4名			
自立相談支援(生活困窮者自立支援)【再掲】	生活困窮者の自立に向け、経済的課題や一般就労などに関する相談及び支援を行う。	14,839	13,524	13,107
	H30実績： 相談件数149件(延べ260件)			
就職困難者就労対策事業	就職困難者の就労支援として、求職相談事業や資格免許の情報提供など、人材育成、企業啓発等の事業を実施する。	317	317	317
	H30実績： 就労パソコン講座参加者 143名			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

①商工業の振興

4 産業と地域の共生		環境経済部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆関係機関との連携 ◆適正管理に向けた啓発・指導	関係機関との連携及び適正管理に向けた啓発・指導を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆関係機関との連携	⇒	⇒	
	◆適正管理に向けた啓発・指導	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
自動車処理事業振興対策(事業者等指導)	自動車処理事業の振興及び廃油廃液に伴う公害防止等を図るため、市内処理事業者及び協同組合への指導を実施。	0	0	0
	H30実績: 指導 41業者			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

1 担い手の育成・強化		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆認定農業者の確保・育成 ◆新規就農者の確保・育成	認定農業者及び新規就農者の確保・育成を図るため、八幡市地域担い手育成総合支援協議会など関係機関等の活動支援を継続的に実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆認定農業者の確保・育成		⇒	⇒
	◆新規就農者の確保・育成		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
地域担い手育成総合支援協議会事業助成	地域農業の担い手を育成・確保する活動を支援するため、八幡市地域担い手育成総合支援協議会の活動経費に対し助成。	200	200	200
	H30実績: 総会 2回開催			
地域農業担い手認定者支援事業助成	地域農業の担い手認定者の経営規模拡大に向けた活動支援、農機具・貨物自動車等の購入・修理を行う八幡市農業経営者会議に対し、活動費の一部を助成。	1,500	1,100	1,000
	H30実績: 新規認定者 10名 再認定者 2名			
農業青年クラブ活動助成	八幡市農業青年クラブの活性化を図るため、活動に係る農業用機械等の購入に対し助成。	108	108	108
	H30実績: 視察研修に対し助成			
農地中間管理	農業の担い手の発掘・育成を図るため、農地の貸付及び借受希望者の掘り起こしや担い手(受け手)への公募の周知、相談等を実施。	100	100	30
	H30実績: 関係機関との連絡調整			
【新規】 やわた農業まつり開催【再掲】	国連「家族農業の10年」を機に、各種団体との連携によるイベント開催を通じて、家族農業の振興や安心・安全な農作物等と台風被害にも負けていない元気な八幡の農業を市内外へ向けてPRする。	—	—	2,000
	H30実績: —			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

2 生産基盤の強化		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆農産物の生産に必要な施設整備等に対する支援	農産物の生産に必要な施設整備等について、農業団体の取組への支援を実施するほか、農地の利用集積を図ることにより、耕作放棄地の発生防止や農家の経営安定化等を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆農産物の生産に必要な施設整備等に対する支援	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市農業振興地域整備計画推進【再掲】	国の農用地等の確保等に関する基本方針、京都府農業振興地域整備基本方針、市の土地利用計画等と整合を図った農業地域振興整備計画を策定し、計画に基づく農業施策を推進。	146	60	73
	H30実績: 計画推進			
農業用施設改修等助成	農業用揚水機・農業用排水路の新設、修理、改修に係る1事業あたり50万円以上の工事に助成。	1,500	666	1,300
	H30実績: 助成 2団体			
排水事業負担軽減事業	綴喜西部土地改良区における排水機等の維持管理にかかる賦課金の農家負担軽減を図るため、綴喜西部土地改良区に対し、事業費の一部を助成。	6,125	6,125	6,103
	H30実績: 八幡市域における綴喜西部土地改良区の組合員の負担軽減			
農業用施設維持補修	農道・農業用排水路等の農業用施設について、必要な維持補修等を実施する。	10,735	11,077	37,920
	H30実績: 農道補修 1件			
川北排水機場維持管理	6市2町の負担により管理運営する川北排水機場について、農地等を水害から守るため、適正な維持管理を実施。	3,900	2,959	9,650
	H30実績: 委託 3件			
有害鳥獣駆除対策	有害鳥獣による農林業の被害を減少させるため、有害鳥獣を駆除及び捕獲する。	660	518	720
	H30実績: 52回出動			
農地の利用集積推進	耕作放棄地の発生防止や農家の経営安定化等を図るため、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールやアンケート調査を基に農地の利用集積を推進する。	600	811	1,130
	H30実績: 131,539㎡			
野菜価格安定対策事業	野菜価格の低落や収穫量の減少が農業経営に及ぼす影響を緩和するため、「京のふるさと産品価格流通安定協会」へ加盟し、事業費を負担。	3,000	3,342	3,300
	H30実績: ねぎ3回、トマト1回、キュウリ1回			
環境にやさしい野菜づくり事業	環境に配慮した農業を推進するため、京都やましろ農業協同組合八幡市支店に対し、農業用使用済プラスチックの回収事業費の一部を助成。	1,000	765	300
	H30実績: 処理量38,780kg			
水田農業構造改革対策事業	水田農業に係る生産基盤等の強化を図るため、スクリンゴガイ駆除、経営所得安定対策事業、加工用米生産事業等に対し助成。	2,690	2,103	2,690
	H30実績: 駆除剤321袋			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第1節 活力の担い手育成

②農業の振興

3 地産地消の推進		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆農産物直売所運営助成 ◆八幡産ブランド野菜PR助成 ◆地元産米・味噌給食利用促進	新鮮な地場産農産物を提供する農産物直売所の運営や農業まつりの開催等による八幡産ブランド野菜のPR、地元産の農産物を使用した学校給食の実施に対し助成することにより、地産地消を推進する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆農産物直売所運営助成		⇒	⇒
	◆八幡産ブランド野菜PR助成		⇒	⇒
	◆地元産米・味噌給食利用促進		⇒	⇒
◆やわた農業まつり開催				
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」管理運営	都市型市民と農村型市民とのふれあいの場を創出するため、やわた流れ橋交流プラザの管理運営を行う。	16,482	16,482	15,642
	H30実績: 利用者数 92,262人			
さくらであい館農産物直売所運営助成	新鮮な地場産農産物の提供による地産地消を推進するべく、農産物直売所の運営に対し助成。	1,000	1,000	1,000
	H30実績: 販売額 4,864千円			
八幡産ブランド野菜PR事業助成【再掲】	八幡市産の農産物であることを出荷袋に表記し、地産地消を推進する活動に対し助成。	500	500	500
	H30実績: 助成 681,256袋			
安全・安心でおいしいお米生産事業助成	農業振興・地産地消を推進するため、生産管理されたJA出荷米「こだわり米」及び特別栽培米について、京都やましろJA八幡市支店に対し助成。	2,300	1,885	2,380
	H30実績: 助成 1等米3,584袋、2等米463袋			
農産物品評会開催	高品質で安全な農作物の普及啓発を図り、農業に対する理解を深めるため、農産物品評会を開催。	160	83	135
	H30実績: 実績なし			
都市・農村ふれあい事業	都市と農村の地域交流を推進する松花堂ふれあい市・八幡市農業女性グループ等に対し、活動費の一部を助成する。	303	303	303
	H30実績: 視察研修等に助成			
地元産米給食利用促進補助金	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産米給食利用促進事業に対し助成。	670	595	600
	H30実績: 助成 59,430kg			
地元産味噌給食利用促進補助金	八幡市学校給食運営委員会が行う地元産味噌給食利用促進事業に対し助成。	1,500	1,159	1,600
	H30実績: 味噌1,530.0kg、白味噌679.0kg			
【新規】やわた農業まつり開催	国連「家族農業の10年」を機に、各種団体との連携によるイベント開催を通じて、家族農業の振興や安心・安全な農作物等と台風被害にも負けない元気な八幡の農業を市内外へ向けてPRを図る。	-	-	2,000
	H30実績: -			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

1 企業の進出可能な土地の確保		都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆八幡市都市計画マスタープラン改定 ◆都市計画検討 ◆地籍調査事業推進(西山地区)	今後の土地利用の方向性を示す「市街地整備計画」及び令和元年度からスタートする新たな「八幡市都市計画マスタープラン」に基づき、土地の利活用に取り組む他、さらなる土地利用の具体化に向けた「立地適正化計画」の策定に取り組む。また、用途地域、高度地区、地区計画等の都市計画の決定及び変更を行い土地利用の規制誘導を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆都市計画推進	⇒	⇒	
	◆地籍調査事業推進	⇒	⇒	
	西山丸尾地区 現地調査	西山和気地区 現地調査	西山地区 現地調査(未済分)、地籍測量	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
市街地整備計画推進	新名神高速道路の全線開通のインパクトを好機と捉える中で、今後の土地利用の方向性を示す計画を策定し、計画に基づく取組を推進する。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			
八幡市都市計画マスタープラン計画推進	八幡市のめざす将来都市像の実現に向けたまちづくりの指針となる八幡市都市計画マスタープランを策定し、計画に基づく取組を推進する。	7,700	7,623	0
	H30実績: 改定業務			
【新規】 立地適正化計画策定 【再掲】	居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実等を計画的に行うための立地適正化計画を策定し、コンパクトシティに向けた取組を推進する。	—	—	6,000
	H30実績: —			
都市計画調査・決定	都市計画マスタープランに基づき、必要な調査・調整等を行い、都市計画を決定・変更する。	1,800	1,674	7,830
	H30実績: 決定・変更 4件 都市計画図総括図発行			
地籍調査事業	区画整理事業や土地取引の円滑化に向け、地籍調査を実施。	6,721	6,721	7,220
	H30実績: 西山地区0.07km ² の地籍調査			
土地利用・規制	各種土地利用規制を伴う他法令との調整を行うとともに、土地区画整理事業施行地区内における土地の形質の変更等の許可、及び同許可に係る現状回復等の命令を行う。	0	0	0
	H30実績: 調整			
開発・宅地造成工事指導	良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	H30実績: 開発事前協議 8件 宅地造成等規制法事前協議 4件			
土地区画整理事業	土地区画整理事業者の求めに応じ、事業の準備又は施行のための技術的援助を行う。	0	0	0
	H30実績: 関係機関調整			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
建築指導	都市計画施設の区域及び市街地開発事業の施行区域内における建築許可を行うとともに、道路、公園等の施設の配置や建築物について、地区計画を策定し、建築行為等の審査を行う。また、良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	H30実績： 行為審査 24件 建築事前協議 247件			
道路位置指定指導	良好な市街地形成に向け、市の開発指導要綱等に基づき個人又は事業主に対して指導を行う。	0	0	0
	H30実績： 道路位置指定事前協議 1件			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

2 農地の保全		環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆多面的機能支払交付金を通じた支援 ◆生産緑地法の運用 ◆特定生産緑地地区指定に向けた調整	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組む活動組織に「多面的機能支払交付金」を通じた支援を実施する。 また、生産緑地法の運用を行うとともに、生産緑地指定後30年経過となる令和4年に向け、新たに制度化された特定生産緑地地区について生産緑地地区の所有者への周知及び指定意向の確認を行い、指定を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆多面的機能支払交付金を通じた支援	⇒	⇒	
	◆生産緑地法の運用	⇒	⇒	
◆特定生産緑地地区指定に向けた調整	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市農業振興地域整備計画推進	国の農用地等の確保等に関する基本方針、京都府農業振興地域整備基本方針、市の土地利用計画等と整合を図った農業地域振興整備計画を策定し、計画に基づく農業施策を推進。	146	60	73
	H30実績: 計画推進			
都市計画調査・決定【再掲】	都市計画の見直しや決定にあたり、農地保全との調和を図るため、農業振興地域整備計画等との調整等を行う。	1,800	1,674	7,830
	H30実績: 決定・変更 4件 都市計画図総括図発行			
農業の有する多面的機能促進事業(多面的機能支払交付金)【再掲】	資源の適切な保全や景観形成、農薬使用削減など農業の多面的な機能を促進する活動に対し助成。	20,800	19,201	20,800
	H30実績: 助成 3団体			
生産緑地法の運用	市街化区域内の農地等のうち、公害や災害の防止など良好な生活環境の確保に効果があり、公園・緑地などの敷地に適している500㎡以上の土地を生産緑地地区として指定。	0	0	0
	H30実績: 現況調査等			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

①企業立地の推進

3 企業誘致の推進		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆各市町の紹介紙及び府下用地案内パンフレット作成 ◆誘致活動のための勉強会等参加	各市町の紹介紙作成や府下用地案内パンフレットの作成、誘致活動のための勉強会等に参加するとともに、市内で提供できるような用地が確保できた際には、京都府や関係機関と連携し、優良企業の誘致に取り組む。			
		H31/R1	R2	R3
	◆各市町の紹介紙及び府下用地案内パンフレット作成		⇒	⇒
	◆誘致活動のための勉強会等参加		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
京都府市町村企業誘致推進連絡会議	府内19市町が密接な関係を構築し、効果的な企業誘致活動の展開を図る。	80	80	80
	H30実績: 負担金支出			
工業団地の効率的な利用促進	入居状況調査により現状を把握し、効率的な工業団地の利用を促進する。	0	0	0
	H30実績: 入居状況調査 年1回			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

1 新名神高速道路（八幡京田辺～高槻間）の整備促進		都市整備部		
これまでの取組（総括）		主な3年間の取組（総括）		
◆工事推進に係る協議・調整（西・東工区） ◆埋蔵文化財調査等に係る協議・調整（中工区）		市内3つの工区（東、中、西）に分けて展開されている新名神高速道路（八幡京田辺～高槻間）整備事業の令和5年度開通を目標に、全工区の工事推進に向けた協議・調整への協力を行う。		
		H31/R1	R2	R3
		◆東工区整備促進 協議・調整	⇒	⇒
		◆中工区整備促進 埋蔵文化財調査等に係る協議・調整	⇒ 工事着手に係る協議・調整	⇒ 工事推進に係る協議・調整
	◆西工区整備促進 協議・調整	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
新名神高速道路整備事業（八幡京田辺～高槻間）＜NEXCO事業＞	全国の広域幹線ネットワークを構成し、国土の東西交流を支える新名神高速道路の令和5年度「八幡京田辺～高槻間」開通に向け、NEXCO西日本を主体とし、京都府、関係市町が連携し事業を実施。	0	0	0
	H30実績： 工事推進（西工区）			
新名神高速道路整備事業（八幡京田辺JCT周辺整備）＜NEXCO事業＞	新名神八幡京田辺JCT（H29.4開通）周辺の機能復旧等（市道付替、排水施設整備）を実施。	0	0	0
	H30実績： 関係機関協議、市道付替工事完成			
（都）内里高野道線、（府）八幡京田辺インター線整備事業＜京都府事業＞	新名神八幡京田辺IC周辺のアクセス道路整備を進める。	234	234	1,850
	H30実績： 用地取得、詳細設計			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

2 市内幹線道路の整備		都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆二階堂川口線BP 用地取得、工事 ◆野神線 用地取得 ◆橋本駅前線 設計 ◆八幡田辺線・内里高野道線 用地調査、取得 ◆国道1号歩道整備 事業協力	市道二階堂川口線BPについては(都)八幡田辺線接続部及び現道接続部を除く工事完成を、市道野神線については工事完成を、市道橋本駅前線については工事着工を目指す。また、国道1号歩道整備については、用地事務の一部を国から受託し、整備促進に向けた協力を行う。城陽-八幡連絡道路等の未事業化路線については、京都府へ事業化に向けた検討を進めていただくよう働きかけを行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆野神線 用地取得	⇒ 工事	⇒ 工事	
	◆八幡田辺線・内里高野道線・橋本駅前線 用地取得	⇒ 用地取得、一部事業工事着手	⇒ 用地取得、工事	
	◆国道1号歩道整備 用地事務受託	⇒ 用地事務受託	⇒ 用地事務受託・工事着手	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
(都)八幡田辺線整備事業<京都府事業>	京阪道路へのアクセス道路として、国道1号以西から市道二階堂川口BPへつなぐ道路を整備。 H30実績： 用地取得、都市計画変更	3,443	2,743	5,900
(都)内里高野道線、(府)八幡京田辺インター線整備事業<京都府事業>【再掲】	新名神高速道路八幡京田辺IC周辺のアクセス道路を整備。 H30実績： 用地取得、詳細設計	234	234	1,850
市道二階堂川口線BP整備事業	下奈良地区の歩行者安全確保、交通の円滑化を図るためのバイパス道路を整備。 H30実績： 埋文調査、用地取得	10,250	6,761	51,400
市道橋本駅前線整備(橋本駅周辺拠点整備)	橋本駅周辺拠点整備に向け、既設道路を新たな駅ロータリーまで延伸させる道路を整備。 H30実績： 詳細設計、補償設計、関係機関協議	48,000	43,453	100,000
(仮称)八幡南北線道路整備計画	広域高規格道路整備に伴う市内の道路混雑解消を図るため、新たな南北幹線道路の計画を検討。 H30実績： 府への要望書提出	0	0	0
市道西山下奈良線整備事業	(都)八幡田辺線の西伸事業に合わせ、渋滞のない快適な移動確保を目指し、市道西山下奈良線の延伸を検討。 H30実績： 計画検討	0	0	0
市道長部代砂畠線整備事業	渋滞のない快適な移動確保を目指し、市道長部代砂畠線の延伸、改良を検討。 H30実績： 計画検討	0	0	0
国道1号歩道整備用地事務受託(戸津地区)	国が進める国道1号の歩道整備事業推進のため、用地事務の一部の受託。 H30実績： 用地測量等の調整に協力	800	0	990
市道野神線整備事業	歩道未整備、道路幅員狭小、線形不良区間を解消するための道路整備。 H30実績： 用地取得	60,500 (繰越:60,000)	0	6,400

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
城陽-八幡連絡道路整備 計画	木津川を渡河し城陽市を結ぶ新たな連絡道路の事業化を図る。	0	0	0
	H30実績: 京都府へ要望書を提出			
幹線道路・都市計画道路 (街路)計画	幹線道路等の整備計画を策定し、事業を推進。	0	0	0
	H30実績: 計画検討			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

3 交流拠点の整備		都市整備部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆八幡市駅前整備推進 (関係機関との調整) ◆橋本駅前整備推進(整備基本計画案策定、関係機関協議)	八幡市駅周辺の再整備について、抜本的な整備に向けて関係機関や土地所有者と協議を進め、整備手法を検討していく。同駅北側については、早期整備に向けて適宜関係機関等と調整を行う。また、橋本駅周辺整備については、隣接して計画する民間開発事業との事業調整を図るとともに、工事着手に向けて用地取得、関係機関協議等を進める。			
		H31/R1	R2	R3
	◆土地の利活用検討 立地適正化計画推進	立地適正化計画 計画策定	⇒ 計画策定	⇒ 計画推進
	◆八幡市駅前整備推進 関係機関との調整 整備に向けた検討	整備に向けた検討 放生川踏切改良計画策定	⇒	⇒
◆橋本駅前整備推進 整備基本計画策定 用地取得、暫定整備の設計	用地取得	⇒ 工事着手 用地取得	⇒ 仮設ロータリーへ機能移設	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【新規】 立地適正化計画策定	居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の立地や今後の公共交通政策等を計画的に行うための立地適正化計画を策定し、コンパクトシティに向けた取組を推進する。	—	—	6,000
	H30実績: —			
市営駐車場管理運営	八幡市駅周辺での違法駐車を防止し、周辺環境の向上を図ることを目的に駐車場利用を促進。	4,500	4,134	3,300
	H30実績: 利用台数 23,959台			
八幡市駅前広場改修 【再掲】	八幡市駅前広場について、アーケード等既存施設のリニューアル工事を実施する。	7,500	7,639	0
	H30実績: アーケード塗装、待合室改修、LED化			
八幡市駅周辺再整備 【再掲】	「八幡市駅前整備等観光まちづくり構想」の具現化に向けた駅周辺整備を検討。	0	0	0
	H30実績: 庁内関係部署間の意見交換			
放生川踏切拡幅	踏切道改良促進法の「改良を実施すべき踏切」に指定されたことを受け、歩道拡幅による踏切改良の実施を検討。	0	0	0
	H30実績: 関係機関調整			
市道科手土井線整備事業	御幸橋架替事業に関連して市道科手土井線の道路線形改良を行うとともに、本市北の玄関口としてふさわしい修景化を図る。	0	0	0
	H30実績: 事業計画説明(沿道住民)			
橋本駅周辺拠点整備事業	交流拠点として京阪橋本駅前広場及び周辺道路を整備し、都市機能の誘導を図る。	48,000	43,453	100,000
	H30実績: 詳細設計、補償設計、関係機関協議			

第5章 しなやかに発展する「活力のまち やわた」

第2節 活力の基盤整備

②人・物の流れをつくる基盤の整備

4 ニーズに応じた公共交通の充実		都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆コミュニティバス運行に係る事業者等との協議・検討 ◆コミュニティバス利用促進に係る広報・啓発		コミュニティバス等市内公共交通の効率的運行について、バス事業者等と協働して取り組むとともに、引き続き利用促進のための広報、啓発等を実施しながら、運行の持続を図る。		
		H31/R1	R2	R3
		◆コミュニティバス運行 事業者等との協議・検討	⇒	⇒
		◆コミュニティバス利用促進 広報・啓発	⇒	⇒
		◆地域公共交通網の検討 地域公共交通会議設置	⇒	⇒
		地域公共交通網形成計画 策定に向けた検討		計画策定
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【新規】 地域公共交通会議設置	将来の市内公共交通網の形成に向け、立地適正化計画と連携しながら交通サービスネットワーク像を検討する。	—	—	252
	H30実績: —			
八幡市バス交通計画推進	市バス路線のあり方や新たな公共交通手段の検討、バス利用促進等に向け策定した計画に基づき、各種施策を推進。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			
バス交通対策事業	公共交通サービスを享受できない地域へのサービス提供として、コミュニティバス運行業務を委託により実施。	38,355	38,355	45,280
	H30実績: 1日20便 年間97,736人利用			
公共交通調査研究事業	バス交通含む市内公共交通に関する調査研究を行い、公共交通の現状把握と拡充の検討を実施。	0	0	0
	H30実績: 調査・研究			

第6章

持続可能な
「安心・安全のまち やわた」

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

<施策体系>

第1節 環境と発展の調和

めざす姿 持続可能な発展を可能にする環境にやさしい社会システムが実現しています。

① 環境にやさしい暮らしの創出

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
みどりのつどい(グリーンカーテン講習会)参加者数	人	224	224	194	250	△
騒音苦情件数	件	26	26	13	計画当初値より低い数値	◎
不法投棄件数	件	99	78	52	計画当初値より低い数値	◎

② 資源の循環利用

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
再資源化率(可燃・不燃)(※1)	%	18.3	15.4	17.5	31.0	○
市民1人1日あたりごみ排出量(※1)	g	791	797	828	785	△

※1…現状値(H30)は、平成31年3月末時点で本市により整理した値。

第2節 安心・安全

めざす姿 災害に強く、犯罪や事故を抑制できるなど、安心・安全を支える仕組みと基盤が整っています。

① 地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
刑法犯認知件数	件	545	489	446	計画当初値より低い数値	◎
交通事故発生件数(※2)	件	246	129	107	220	◎

※2…各年12月末現在。(計画当初値は平成28年12月末現在)

② 自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
地区防災計画策定地域数	地域	2	2	2	10	○
災害時要援護者台帳の登録要援護者数	人	432	409	420	600	○
福祉避難所協定締結施設数	施設	8	8	10	10	◎
住宅耐震化率	%	86.1	87.2	87.9	92.0	○

③ 火災予防・消防活動の推進

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
火災発生件数	件	23	18	11	計画当初値比20%減	◎

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

めざす姿 人口減少社会の中にあっても、住みたい、住み続けたいと思える豊かで持続可能な暮らしの基盤が整っています。

① 生活都市としての魅力の向上

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
市営住宅等耐震化棟数	棟	67	67	69	69	◎
市営住宅等長寿命化改善棟数(外壁改修・屋上防水)	棟	1	1	2	25	○
市営住宅等バリアフリー改善済戸数	戸	3	3	13	226	○

第6章 総括

基本目標 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

② 公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
公共施設の耐震化率	%	80.2	80.2	83.1	90.0	○
上水道管路の耐震化率	%	22.8	23.4	23.8	29.0	○
配水池の耐震化率	%	96.8	96.8	96.8	98.2	○
下水道施設の耐震化率	%	30.0	30.5	30.8	34.9	○
徴収率(水道料金)	%	92.5	93.2	94.2	94.0	◎
徴収率(下水道使用料)	%	92.8	93.4	94.1	94.3	○

第4節 戦略的な行財政経営

めざす姿 健全で持続可能な財政運営の下、これからの時代にふさわしい市役所の体制が整い、効果的・効率的な行政サービスが提供されています。

① 健全で持続可能な財政運営

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
行財政改革による効果額(平成28年比累計効果額)	百万円	317	317	1,069	1,650	○
経常収支比率(※3)	%	99.7	99.7	97.7	94.7	○
将来負担比率(※3)	%	23.4	23.4	14.4	52.3	◎
収支改善	億円	-	-	(※4)	27	-

※3…現状値(H30)は、平成31年3月31日実績値。

※4…中期財政見通しの推計期間が平成30年度から平成34年度のため。

② 意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
職員の年間時間外勤務時間(最多者分)	時間	863	847	775	300	○
地域活動参加職員の割合	%	71.2	71.2	65.9	80.0	△

③ 新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

指標名	単位	計画当初値	前年度実績	現状値(H30)	目標値(R4)	達成状況
八幡市の行政の取組への満足度	%	71.4	-	(※5)	75.0	-
ホームページアクセス件数	件	494,975	543,252	598,963	590,000	◎
審議会等委員の市民公募委員の割合	%	7.2	7.2	8.7	15.0	○

※5…第5次八幡市総合計画後期基本計画策定時に当該年度の現状値を取得予定。

達成の状況の	目標値を達成(◎)		10 件	35.7%	
	未達成	「前年度実績」より前進または同値(○)		15 件	53.6%
		「前年度実績」より後退(△)		3 件	10.7%

※今年度に現状値を把握することができない指標については、母数から除外。

第6章 総括

基本目標	持続可能な「安心・安全のまち やわた」
------	---------------------

総括(今後の方向性)

第1節	<p>温室効果ガスの排出量削減や省エネルギーに関する市民のさらなる意識向上と取組の促進に向け、啓発や市内世帯への再生可能エネルギー導入促進等を継続して実施する。また、各種団体や市民等による自主的な清掃活動等へ支援を行うことで、環境にやさしい暮らしの創出につなげる。</p> <p>循環型社会の推進については、3Rのさらなる推進に向け、自治会等による再資源化促進やプラスチック製容器包装の分別、小型家電リサイクルの更なる啓発に取り組むとともに、資源物の回収拠点の整備や効率的な収集活動を推進し、環境にやさしい社会システムの構築を図る。</p>
第2節	<p>防犯・交通安全については、自治会等の防犯カメラ新設助成や老朽化した街路灯のLED化など、犯罪の発生しにくいまちづくりや消費者教育・啓発による消費者被害の未然防止を進めるとともに、ゾーン30のエリア拡大をはじめとする児童生徒等の通行の安全確保など、地域ぐるみでの防犯・交通安全対策を進める。</p> <p>防災・減災については、防災拠点としての機能を維持可能とする新庁舎への建替えや避難時における生活環境の改善等に向け取り組むとともに、市民への防災・減災対策等に関する情報提供の充実や地域における防災計画の策定支援、配慮が必要な人への支援など、公助に加え自助・共助による防災・減災対策を進める。</p> <p>消防活動については、市内事業所や子ども・高齢者等を対象とした予防啓発活動に引き続き取り組む他、新名神高速道路の全線開通も見据え、消防職員の体制・人材育成や新体制の強化に取り組む。</p>
第3節	<p>生活都市としての魅力向上に向け、「八幡市住生活基本計画」や「八幡市都市計画マスタープラン」等に基づく各施策を推進するとともに、官民協働による空き家の利活用の促進等に取り組む。また、男山地域の再生については、「男山地域まちづくり連携協定」に基づく新たな取組を検討する。</p> <p>公共施設・インフラ施設については、「八幡市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画の策定や耐震化・長寿命化等に取り組むとともに、指定管理者制度をはじめとする官民連携手法の活用を進める。</p>
第4節	<p>行財政経営については、今年度に策定予定の「第7次行財政改革実施計画」及び「中期財政見通し(H29策定)」に基づき、歳入の確保と歳出の抑制に並行して取り組む。</p> <p>組織及び職員に関しては、さらなる定員管理・職員配置の適正化による効率的な業務執行と時間外勤務の削減を推進するとともに、職員研修の充実や福利厚生の実施による職員の意欲と能力の向上に取り組む。</p> <p>行政経営については、第5次八幡市総合計画をはじめとする市の計画の効果的なPDCAサイクルの実施を推進するとともに、情報発信の手段・方法の充実と市民サービスの向上に取り組む。</p>

総合計画検討懇談会の意見

環境にやさしいまちづくりを進めるため、アダプトプログラムによる八幡市内の美化活動等に引き続き取り組まれない。

昨年発生した大阪北部地震や2度の台風による被災経験を踏まえ、市民の命を守るため、災害時の拠点となる庁舎の整備に引き続き取り組むとともに、大規模災害時の長期避難に備え、その環境の整備に向けた取組を実施されたい。

また、放置自転車対策は、交通安全の取り組みにとどまるだけでなく、引き取りに来られなかった自転車のうち、再生利用可能なものについては、障がい者団体に売却し、当該団体が修理・販売を行うことで就労支援につなげるなど、他市の事例等を参考に有効な取組を検討されたい。

さらには、労働基準法の改正など社会情勢の変化を踏まえ、職員の時間外業務時間のさらなる削減を進めるなど、働き方改革に引き続き取り組まれない。

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

1 環境にやさしい暮らしの実践の支援		環境経済部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆みどりのつどい開催 ◆スマートエコ祭開催 ◆省エネ普及に向けた啓発及び再生可能エネルギー導入促進 ◆修学前児童をはじめとする環境教育・啓発事業実施 	市民による省エネルギーや温室効果ガスの排出量削減に向けた意識啓発とさらなる取組の促進に向け、啓発・教育事業を継続する。また、地球温暖化対策の推進を図るため、市内世帯への再生可能エネルギーの導入を促進する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆みどりのつどい開催	⇒	⇒	⇒
	◆スマートエコ祭開催	⇒	⇒	⇒
	◆就学前環境教育推進	⇒	⇒	⇒
◆再生可能エネルギー導入促進	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第2次八幡市環境基本計画(中間見直し版)推進	市民・NPO・事業者等との協働により取り組む環境施策を体系的に示した「環境基本計画」を推進。 H30実績： 計画推進	0	0	0
八幡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)推進	地域の温室効果ガスの排出抑制等についての施策を取りまとめた「地球温暖化対策実行計画」を推進。 H30実績： 計画推進	0	0	0
第3次八幡市エコ・オフィス計画(八幡市地球温暖化対策実行計画・事務事業編)推進	市の事務事業に関し、温室効果ガス排出量削減等に向けた取組をまとめた「エコ・オフィス計画」を推進。 H30実績： 計画推進	0	0	0
みどりのつどい(グリーンカーテン講習会)【再掲】	みどりのつどいを開催し、多くの恵みを与えてくれている緑のはたらきを見直し、緑を守り育てていくことの大切さを市民に啓発する。 H30実績： 参加者194人	100	93	100
住宅用太陽光発電システム等設置費助成	住宅用太陽光発電システム及び蓄電設備を設置する個人に対して、設置費用の一部を助成。 H30実績： 助成 41件	3,000	1,994	2,000
【充実】 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費助成	太陽光発電システム、蓄電設備を同時設置する個人に対して、設置費用の一部を助成。 H30実績： 助成 12件	3,900	4,366	3,900
就学前環境教育推進【再掲】	幼稚園・保育園児等を対象に、就学前環境教育(大型紙芝居、環境啓発クイズ等)を行う。 H30実績： 12回開催、参加者計610人	36	36	36
スマート・エコ祭開催【再掲】	環境問題に関する意識啓発を図るため、スマート・エコ祭を開催し、グリーンカーテン写真コンテストやワークショップを行う。 H30実績： 平成30年10月27日開催、参加者414人	162	85	200
八幡市環境白書作成	環境基本計画に掲げる各項目の取組内容及び目標の進捗状況等についてとりまとめ、白書として作成・公表。 H30実績： 作成 80部	0	0	0

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

2 交通渋滞と夜間の騒音対策		都市整備部、環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆山手幹線の渋滞緩和に向けた勉強会開催準備 ◆定期的な騒音測定	新名神(八幡京田辺～高槻間)開通、八幡京田辺JCT付近で計画されている区画整理事業等による周辺地域の交通渋滞に関する課題や対策について、関係機関と検討・調整を行うとともに、環境基準を満たす広域幹線道路の整備が進むよう、定期的に騒音測定を実施する。また、公共交通機関や徒歩・自転車の利用を促進する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆関係機関と連携した検討・調整		⇒	⇒
	◆山手幹線の渋滞緩和 渋滞対策勉強会開催 対策検討		⇒	⇒
◆定期的な騒音測定		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
山手幹線渋滞対策勉強会開催	関係機関との連携により、新名神高速道路等の整備や開発事業に伴う山手幹線の渋滞対策に関する勉強会を開催。	476	476	0
	H30実績: 勉強会開催に向け、現状把握のための交通量調査を府と連携し実施			
道路交通騒音測定	広域幹線道路の整備に伴う騒音についての現状把握を目的とし、定期的な調査を行うとともに、規制値を超過した場合、道路管理者に改善を要請。	519	454	550
	H30実績: 調査 独自4カ所、権限移譲1カ所			
騒音に関する苦情相談	発生源の特定及び発生の未然防止を目的とし、市民からの相談に応じる。	0	0	0
	H30実績: 相談件数:13件			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

3 環境に配慮した事業活動の支援と指導		環境経済部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆環境マネジメントシステム (KES)運用 ◆市内事業者の環境マネジメントシステム取得促進 ◆公害防止に向けた調査・指導 ◆環境に配慮した農業活動への支援	市内1事業所として、市が率先し環境マネジメントシステムの運用の取り組むとともに、市内事業所の取得促進を図る。また、市内事業者に対して、廃棄物の発生抑制・再使用の指導を行い、正しい分別によるリサイクルの推進を促進するとともに、建設業をはじめ各種事業活動などから発生する廃棄物の適正な処理・処分を行う。 加えて、自動車処理事業について周辺の違法駐車や配車の保管に対して適正な指導を行うとともに、環境にやさしい農業の促進を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆環境マネジメントシステム (KES)運用	⇒	⇒	
	◆市内事業者の環境マネジメントシステム取得促進	⇒	⇒	
	◆公害防止に向けた調査・指導	⇒	⇒	
◆環境に配慮した農業活動への支援	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
環境マネジメントシステム運用	環境マネジメントシステムの運用及び監査委員(市民・市内中学生)による監査を実施し、職員の環境配慮意識の向上を図る。	227	199	226
	H30実績: 平成30年8月21日実施 監査員12人(市民4人、中学生8人)			
環境マネジメントシステム認証取得支援	市内事業者等による環境マネジメントシステムの認証取得を促進。	0	0	0
	H30実績: 実施なし			
公害調査・防止活動及び臭気検査分析	公害の調査及び防止活動として、河川の水質調査及び臭気の検査分析を行う。	1,548	1,048	1,600
	H30実績: 河川水質調査(市内15地点)4回			
土砂等による土地の埋め立て事業等を行う事業者への指導	土砂等による土地の埋め立て事業等に係る指導・許可等を行う。	0	0	0
	H30実績: 許可3件(うち継続1件)			
環境にやさしい野菜づくり事業【再掲】	環境にやさしい農業促進に向け、農業使用済みプラスチックの処理事業に対し助成。	1,000	765	300
	H30実績: 処理量38,780kg			
農業の有する多面的機能促進事業【再掲】	農業資源の保全や農薬の削減等の取組を行う団体に対し助成。	20,800	19,201	20,800
	H30実績: 助成 3団体			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

①環境にやさしい暮らしの創出

4 美しい八幡づくり		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆アダプトプログラム「美しいまちづくりまかせて！」事業実施 ◆「まちかどのごみ」ゼロの日を実施 ◆市民環境団体への活動助成実施	市民自身のマナーや美化意識の向上のため、啓発活動や清掃活動の実施とともに、各種団体及び市民等による自主的な取組への支援を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆「美しいまちづくりまかせて！」事業実施	⇒	⇒	
	◆「まちかどのごみ」ゼロの日の実施	⇒	⇒	
◆市民環境団体活動助成	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】美しいまちづくり事業(アダプトプログラム推進事業)	一定区画の公共の場所を養子にみたく、市民が里親となって養子の美化(清掃等)を行い、行政が支援。 H30実績: 登録 12団体	616	418	113
市民総参加による市内美化活動	「環境月間」や「環境衛生週間」の周知啓発及び広く市民に参加していただく地域清掃の取組「まちかどのごみ」ゼロの日を実施するとともに、環境美化協議会や水と緑を守る市民の会など環境市民団体に対し活動費の一部を助成。 H30実績: ごみゼロ2回開催 参加者合計344名	1,800	1,569	1,800
動物適正飼育啓発事業	犬の糞公害防止啓発用看板、ワンワンクリーンキャンペーン用啓発物品等の購入。 H30実績: 八幡市駅周辺で啓発用品配布 犬のフン禁止看板100枚作成	156	94	201
犬・猫避妊手術費助成	動物の適正飼養に係る啓発及び野犬・野良猫の繁殖抑制に向け、犬・猫の避妊手術に係る費用の一部を助成。 H30実績: 助成犬80件、猫246件	1,900	1,630	1,900
美しいまちづくり条例啓発用路面ステッカー取付委託事業	市内の歩道にポイ捨て禁止啓発のステッカーを設置。 H30実績: 路面ステッカー6枚張替、6枚撤去	401	269	322
不法投棄禁止啓発事業	市内の不法投棄禁止を啓発のため、看板や啓発シールを作成。 H30実績: 看板作成100枚	137	148	42

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

②資源の循環利用

1 資源の循環利用に協力しやすい工夫		環境経済部、政策推進部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆資源物の定点回収実施 ◆奨励金による資源物回収の促進 ◆分別の啓発に向けた情報提供	3R(リデュース・リユース・リサイクル)ののさらなる推進に向け、奨励金による自治会等での再資源化促進及びプラスチック製容器包装の分別啓発を行う他、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた小型家電リサイクルの更なる啓発や新たな資源物分別収集を検討する。また、分別への協力が図られるよう、啓発チラシ等による情報提供に努める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆資源物収集の実施 新たな資源物分別の検討	⇒	⇒	
	◆奨励金による資源物収集の促進	⇒	⇒	
◆分別の啓発に向けた情報提供	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
資源物収集	空ビン、空缶、紙パック、ペットボトル、廃食用油の定点回収を実施。(一部シルバー人材センターへ委託)	54,800	53,790	55,500
	H30実績: 空ビン 312.42t 空缶 102.87t 紙パック 25.49t ペットボトル 146.99t 廃食用油 5,485ℓ			
小型家電回収	公共施設(市内10か所)で小型家電の回収を実施。	0	0	0
	H30実績: 回収 10,480 kg			
プラスチック製容器包装回収	プラスチック製容器包装の収集を隔週の指定曜日で実施。(H27年1月開始)	0	0	0
	H30実績: 回収 510.56t			
再生資源化奨励事業	資源物の独自収集を行う自治会等の団体に対し、kg当り4円の奨励金を支給。	8,000	7,602	7,700
	H30実績: 支給66団体、回収1875.99t			
買い物袋持参啓発事業	レジ袋使用量の削減を図るため、買い物袋の持参を啓発。	84	84	0
	H30実績: 啓発 6回			
ごみ減量・分別収集啓発チラシ作成	ごみ減量・リサイクル推進啓発に係る刊行物(ごみ分別啓発チラシ「ごみの分け方・出し方 資源物回収日程表」)を作成し、市内全戸に配付。	378	378	587
	H30実績: 全戸配布 1回			
不用品情報の提供(生活情報センター)	くらしの無駄をなくし、物資の有効利用を促進するために、ホームページや広報等で市民の不用品情報の提供を行う。	0	0	0
	H30実績: 登録総件数 29件			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第1節 環境と発展の調和

②資源の循環利用

2 収集システムの整備		環境経済部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
資源物の回収拠点の整備、効率的な収集活動の推進と、城南衛生管理組合の効率的な運営、処理施設の適切な維持管理の推進を実施する。				
◆可燃物・不燃物及び大型ごみ収集 ◆ごみ収集車1台分民間委託 ◆城南衛生管理組合との連携による収集体制整備	H31/R1	R2	R3	
	◆可燃物・不燃物及び大型ごみ収集	⇒	⇒	
	◆ごみ収集車民間委託推進 委託台数検討	⇒	⇒	
	◆城南衛生管理組合との連携による収集体制整備	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
第三次八幡市一般廃棄物処理基本計画推進	ごみの処理に関する基本的事項を定めた計画に基づき、ごみ収集・処理を実施。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			
可燃物・不燃物収集	可燃物収集(週2回)及び不燃物収集(隔週)の直営及び民間委託による収集を実施。	136,800	135,988	139,220
	H30実績: 可燃物 11,511.44t 不燃物 2,184.85t			
ふれあい訪問収集	可燃物・不燃物収集に際して、1人暮らし高齢者宅等への戸別訪問・収集を実施。	0	0	0
	H30実績: 申請件数 150人、利用者 66人			
大型ごみ収集	大型ごみについて、随時持ち込みを受け付けるとともに、予約制での戸別収集を実施。(有料)	3,600	2,358	3,600
	H30実績: 収集 341.88t			
カラスよけネット等購入費助成	ごみの飛散防止と定点収集の促進を図るため、カラスよけネット等を購入した市内の自治組織等に対し、カラスよけネット購入費の一部を助成。	300	175	250
	H30実績: 助成 新規 37件、更新 54件			
城南衛生管理組合じんかい関係負担金	城南衛生管理組合での廃棄物処理に係る運営・建設経費について、構成団体として分担割合を負担。	540,000	501,826	534,310
	H30実績: じんかい関係負担 501,826千円			
城南衛生管理組合し尿関係負担金	城南衛生管理組合でのし尿処理に係る運営・建設経費について、構成団体として分担割合を負担。	80,400	75,433	71,000
	H30実績: し尿関係負担 75,433千円			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

1 犯罪の発生しにくいまちづくり		総務部、都市整備部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆小中学校安全対策 ◆八幡警察署との連携による防犯啓発実施 ◆各種団体への活動支援 ◆防犯カメラ設置補助制度の創設・運用 ◆道路照明のLED化推進	犯罪防止と市民の防犯意識の向上を目的に、青色防犯パトロール車の継続運用や八幡警察署と連携した啓発、小中学校での防犯訓練や教職員研修を実施する。また、犯罪被害者等支援窓口を設置し、警察などの関係機関と連携した対応を行う。 加えて、犯罪の未然防止に向け、防犯カメラ新設に対する補助制度を創設するとともに、老朽化した水銀灯とナトリウム灯のLED化を推進する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆小中学校安全対策		⇒	⇒
	◆八幡警察署との連携による防犯啓発実施		⇒	⇒
	◆各種団体への活動支援		⇒	⇒
	◆防犯カメラ設置促進		⇒	⇒
	設置補助制度運用 市設置カメラの更新			
◆道路照明のLED化推進		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
防犯対策事業(防災安全課)	市内各種団体との連携による防犯対策の推進に向け、八幡防犯協会、八幡防犯推進委員協議会、八幡市暴力追放対策協議会の活動支援に取り組む。	550	550	550
	H30実績: 負担金:360千円・補助金:190千円			
防犯対策事業(総務課)	各種団体との連携による防犯対策の推進に向け、社会を明るくする運動(綴喜地区及び市内)及び八幡地区保護司会の活動支援に取り組む。	220	219	220
	H30実績: 保護司22人、社会を明るくする運動構成員29団体			
青色防犯パトロール車運用	犯罪防止と市民の防犯意識の向上を目的に青色防犯パトロール車を運用。	95	52	0
	H30実績: 定期パトロール実施。ドライブレコーダー取付			
防犯カメラ設置事業	犯罪の未然防止のため、防犯カメラの新設に対し助成するとともに、市設置防犯カメラの維持管理を行う。	3,770	1,033	2,530
	H30実績: 市設置分90台維持管理			
小中学校安全対策	児童生徒及び教職員の防犯意識向上に向け、小学校1年生・4年生を対象とした危機管理プログラム研修及び各小中学校での防犯訓練を実施。	1,129	1,023	1,097
	H30実績: 職員研修実施、対象児童 1,209人			
犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等の相談支援窓口を設置し、見舞金の支給や警察など関係機関と連携した支援を行う。また、市民等から寄贈された古本の売却代金を犯罪被害に遭われた人への支援活動に役立てる「ホンデリングプロジェクト」に参加し、支援啓発を実施。	570	150	570
	H30実績: ホンデリングプロジェクト冊数:6,713冊			
道路照明LED化	老朽化が著しい道路照明のLED化及び、LED照明の新設。	8,000	7,383	26,500
	H30実績: ナトリウム灯10灯 40W蛍光灯14灯			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

2 詐欺被害や消費者トラブルの防止		政策推進部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆消費者被害の防止に向けた啓発活動の実施 ◆関係機関と連携による問題解決のサポートを実施	消費者被害の未然防止に向け、警察など関係機関とも連携し、高齢者から若年者まで様々な世代に対応した消費者教育及び啓発を実施する。また、被害発生時には、関係機関と連携し問題の解決へのサポートを行う。			
		H31/R1	R2	R3
	◆消費者被害の防止に向けた啓発活動の実施	⇒	⇒	⇒
	◆関係機関との連携による問題解決サポート	⇒	⇒	⇒
	◆小中学校での消費者教育実施	⇒	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
消費生活相談	生活情報センターにおける消費生活に関する相談受付及び関係機関との連携による問題解決サポートを行う。	8,709	8,704	9,342
	H30実績: 相談 650件			
消費者啓発活動	消費生活に関する知識・理解を深める「くらしのセミナー」やこどもの消費生活に関する学習機会「夏休みこどもセミナー」を開催。	72	70	135
	H30実績: ぐらしのセミナー 5回 111人参加 こどもセミナー 1回 21人参加			
消費者教育	小中学生も消費者としての力を身につけられるよう、学校の授業において消費生活について学ぶ消費者教育講座を実施。	0	0	0
	H30実績: 消費者教育講座 4校 20回 677人参加			
消費者啓発活動(街頭啓発講師派遣)	消費者被害防止に向けた市内大型店舗での啓発活動及び市民等の依頼に応じた講師派遣を実施。	0	0	0
	H30実績: 街頭啓発 1回 講師派遣 2回 43人参加			
消費生活情報提供	消費者行政報告書や啓発グッズを活用し、消費生活に関する意識啓発を図る。	95	91	696
	H30実績: 消費者行政報告書作成 200部 消費者教育小冊子購入 300部			
八幡市生活情報センター だより発行	消費生活に関する最新の情報を提供し、消費者意識の啓発を行う。	1,188	1,169	1,253
	H30実績: 発行 年6回			
家庭用品品質表示法に 基づく立入検査	家庭用品品質表示法に基づき、市内店舗等へ立入検査を行う。(隔年実施)	0	0	0
	H30実績: 立入検査4店舗			
消費生活用製品安全法 に基づく立入検査	消費生活用製品安全法に基づき、市内店舗等へ立入検査を行う。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

①地域ぐるみでの防犯・交通安全対策の推進

3 交通事故の発生しにくいまちづくり		都市整備部、教育部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆交通安全指導員による児童生徒の通学見守り ◆交通安全施設整備(「ゾーン30」設定(橋本小)、道路バリアフリー化工事)	児童生徒等の通行の安全を確保に向け、交通安全指導員を配置し見守りを行うとともに、八幡警察署を構成団体に含む八幡市交通安全協議会と連携し、市内の交通安全確保のための啓発活動等を実施する。また、特に児童生徒の通学時の交通安全確保に向け、通学路の安全調査を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆交通安全指導員による児童生徒の通学見守り	⇒	⇒	
	◆交通安全施設整備 「ゾーン30」設定 道路バリアフリー化工事	⇒	⇒	
◆通学路安全対策工事	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
交通安全指導員による通園通学安全指導	市内通学路各所において、交通安全指導員を配置し、見守りや交通指導を実施。 H30実績：指導員14人配置	4,360	4,213	4,313
交通安全対策協議会活動助成	交通対策の検討及び交通安全教育・啓発運動を行う交通安全対策協議会に対し、活動費の一部を助成。 H30実績：構成 27団体	990	990	990
高齢者運転免許証自主返納支援事業	高齢者が当事者となる交通事故防止対策として、70歳以上の運転免許証保持者を対象に記念品を贈呈し、運転免許証の自主的な返納を図る。 H30実績：返納 173件	600	519	601
通学路安全対策工事	児童生徒の通学時の安全確保を図るため、通学路の安全対策工事を実施。 H30実績：実績なし	0	0	0
交通安全施設整備	交通安全施設の新設及び維持管理補修を実施。特に、歩道の安全対策に向けたバリアフリー化や児童生徒の交通安全確保に向けた「ゾーン30(30km制限区域)」の設定を進める。 H30実績：ゾーン30 57ha	2,000	2,175	2,000
放置自転車等対策	自転車放置禁止区域内の放置自転車の撤去・保管および返却を実施するとともに、放置防止の啓発・指導を行う。 H30実績：撤去回数 82回、撤去台数 52台	5,410	5,176	5,400
通学路調査	児童生徒の通学時交通安全を徹底するため、各学校の報告に基づき通学路の安全状況を把握し、必要に応じて関係機関と連携を行う。 H30実績：危険箇所把握	0	0	0
国道1号歩道整備用地事務受託(戸津地区)【再掲】	歩行者、自転車の安全性確保、交通の円滑化のため、国が進める国道1号の歩道整備事業の用地事務の一部を受託。 H30実績：用地測量等の調整に協力	800	0	990

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

1 危機管理体制の強化		総務部、上下水道部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆危機管理体制の整備 ◆業務継続計画の策定・検証 ◆防災備蓄品の整備 ◆新庁舎整備の基本設計 ◆災害時協定締結 	災害時の災害対策本部・警戒本部の設置による対応や災害備蓄品の計画的購入、事業者等との協定拡充等を進めるとともに、被災時にも適切に業務を進められるよう、業務継続計画の策定・検証を行う。また、災害時において防災拠点としての機能を維持可能な新庁舎への建替えを進めるため、平成31年度実施設計、平成32年度工事着工に向け取り組む。			
		H31/R1	R2	R3
	◆危機管理体制の整備 地域防災計画推進 業務継続計画推進		⇒	⇒
	◆庁舎整備推進 基本設計・実施設計		⇒ 実施設計・着工	⇒ 工事推進
	◆防災対策推進		⇒	⇒
	◆災害時協定拡大		拡大検討	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市地域防災計画推進	市域の防災活動の総合的かつ計画的な推進を図るため、地域防災計画に基づく取組を進める。	60	66	60
	H30実績: 八幡市防災会議開催:1回			
八幡市業務継続計画(BCP)策定・推進	災害時に優先すべき業務の特定及び業務の執行体制や対応手順、業務の継続に必要な資源の確保等を図るための業務継続計画を策定・推進。	0	0	0
	H30実績: 八幡市業務継続計画作成			
一般災害対策活動	災害発生時に警戒態勢を整備し、状況把握や被害の軽減を図るとともに、防災会議の開催や通常時の防災活動を進める。	8,000	36,625	7,800
	H30実績: 対策本部:2回・警戒本部:10回			
防災備蓄品整備	災害応急活動に必要な物資(食料、災害用簡易トイレ等)を計画的に備蓄・更新。	6,106	5,492	7,609
	H30実績: アルファー米1,500食、クラッカー1,200食、ビスケット1,200食、飲料水4,800本、ロール畳100巻、エアーマット2,000枚、段ボールベッド10セット、間仕切り10セット、トイレトーパー6,528ロール、簡易トイレ35個、便処理袋20セット購入			
庁舎整備事業	災害時に防災拠点としての機能を有する新庁舎の整備を行う。	21,200	17,746	287,100
	H30実績: 基本設計着手			
公共下水道雨水事業【再掲】	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。	429,700	263,376	69,600
	H30実績: 雨水地下貯留施設 1箇所等			
【新規】 災害時使用井戸の確保	災害時の手洗い用水の確保に向け、市内井戸の登録とともに井戸水の水質調査を行う。	—	—	67
	H30実績: —			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
【新規】 中学校屋内運動場等空調設備整備【再掲】	生徒の熱中症対策及び避難所としての環境整備に向け、中学校屋内運動場等の空調設備の整備を実施。	3,000 (繰越:3,000)	—	3,000
	H30実績: —			
避難所特設公衆電話設置	避難所において災害時の連絡手段の充実を図るため、特設公衆電話を設置。	170	117	0
	H30実績: NTTによる設置工事			
【新規】 子ども防災デイキャンプ	小中学生を対象としたマンホールトイレ組立等の体験型防災訓練を実施。	—	—	24
	H30実績: —			
【新規】 避難訓練コンサート	コンサート本番中の地震・火災を想定した避難訓練を実施。	—	—	100
	H30実績: —			
市町村広域災害ネットワーク	構成市町村において地震等の災害が発生し、被災団体独自で十分な応急措置が困難な際、相互に救援協力し、応急・復旧対策を行う。	145	99	174
	H30実績: ○滋賀県野洲市、大阪府泉大津市、和歌山県橋本市、奈良県大和郡山市から応援職員派遣あり(大阪府北部地震) ○泉大津市へ物資を提供(台風21号)			
災害時応援協定の締結・運用	災害時の応急活動への相互支援に係る協定を事業者等と締結し、災害時の緊急需要に備える。	0	0	0
	H30実績: 協定締結新規3件			
八幡市国民保護計画推進	八幡市国民保護計画に基づき、有事の際の市民の生命、身体、財産の適格・迅速な保護を推進。	100	3	100
	H30実績: 研修参加			
自衛官募集	政令で定めるところにより、自衛官を募集。	30	32	40
	H30実績: 広報やわた掲載3回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

2 自助・共助による防災・減災		総務部、福祉部、消防本部、都市整備部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆防災ハザードマップ更新・全戸配付 ◆自主防災組織活動支援 ◆災害時要援護者台帳への登録促進 ◆福祉避難所の確保・運営備蓄品の更新	市民の防災力向上に向け、防災・減災対策等に関する情報提供や啓発を拡充する。また、障がいや高齢により配慮が必要な人が、災害時に安心して避難できるようにするための必要な取組を行うとともに、被災者への支援等を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆防災ハザードマップの周知拡大	⇒	⇒	
	◆自主防災組織活動支援	⇒	⇒	
	◆災害時要援護者台帳への登録促進	⇒	⇒	
◆福祉避難所の確保・運営備蓄品の更新	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
市民の防災力向上啓発	出前講座や地域の防災訓練でのブース展示、パネル展示等による防災知識・情報の提供。	0	0	0
	H30実績: 防災出前講座 15回			
防災ハザードマップ策定	災害時の危険箇所や水害・震災時の拠点避難地、避難方法、対策等の情報を各小学校区毎に掲載したマップを作成し、市内全戸に配付。	3,312	3,303	0
	H30実績: 市内全戸配布(平成30年9月)			
マイ防災マップ策定支援	市内各地域での自発的な防災マップの策定を支援。	20	13	26
	H30実績: 策定 1地域			
【新規】避難所運営マニュアル配布	各避難所の運営マニュアルを作成し、各自治会へ配布。	—	—	111
	H30実績: —			
J-ALERT新型受信機整備	特別警報等の情報伝達強化に向け、地震や武力攻撃など緊急事態発生時に、国からの緊急情報を住民に速やかに伝達する「J-ALERT」を運用。	2,700	2,668	0
	H30実績: 全国一斉試験 3回			
自主防災組織活動推進【再掲】	自主防災推進協議会に対し、活動費の一部を助成し、自主防災組織の連携強化及び活動支援を図るとともに、未組織地域への啓発活動等による設立支援を実施。また、防災訓練等に際し訓練支援を実施。	2,070	3,534	1,390
	H30実績: 自主防災推進協議会への活動助成 自主防災隊の資機材保管庫整備(新設1件、更新1件)			
地区防災計画策定支援	市内各地域における自発的な地区防災計画の策定を支援。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
要配慮者利用施設の避難確保計画策定・推進支援	浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対し避難確保計画の策定・推進を支援。	0	0	0
	H30実績: 全施設で計画策定			
災害要援護者支援対策事業	災害時に配慮が必要な人およびその支援者について、災害時要援護者台帳への登録を促進。	1,100	746	1,030
	H30実績: 登録 420人			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
福祉避難所の確保	福祉避難所の確保とともに、運営マニュアルの整備を進める。	0	0	0
	H30実績: 協定締結 新規2箇所 協定を締結した法人と勉強会開催 7 法人			
災害備蓄品整備	福祉避難所向け災害備蓄品を計画的に備蓄・更新。	537	458	654
	H30実績: 計画的更新の実施			
火災等見舞金等支給	市内で火災等の被害に遭った市民に対し、要綱に基づき見舞金等を支給。	500	183	500
	H30実績: 見舞金2件、見舞品1件			
被災者住宅等支援事業 助成	床上浸水等の被災者に対し、住宅の補修や一時転居等の費用の一部を助成。	1,000	0	1,000
	H30実績: 実績なし			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

3 災害に強いまちづくり		総務部、都市整備部、環境経済部、上下水道部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆上津屋地区排水路改修 ◆治山対策推進に向けた危険木緊急伐採 ◆住宅耐震化緊急促進アクションプログラム策定 ◆木造住宅耐震診断士派遣事業、木造住宅耐震改修助成事業等の実施	治水対策については、関係市町村で構成する木津川治水会及び宇治川・桂川改修促進期成同盟会と連携し、国への治水関係事業の推進に係る要望活動を継続する。治山対策については、京都府の「災害に強い森づくり事業」を活用した危険木除去を継続する。住宅の耐震化については、「八幡市建築物等耐震改修促進計画」に定める住宅耐震化率95%以上の令和7年度末達成に向け、各種助成事業を推進。			
		H31/R1	R2	R3
	◆河川維持補修 上津屋地区排水路改修		⇒	⇒
	◆治山対策推進 危険木緊急伐採		⇒	⇒
	◆住宅耐震化緊急促進アクションプログラム推進		⇒	⇒
◆木造住宅の耐震化促進 耐震診断士派遣 耐震改修助成		⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市雨水排水基本計画推進	市全域の雨水排水に係る総合的な調整等を行うため策定した計画に基づき、各種施策を推進。 H30実績：計画推進	0	0	2,222
公共下水道雨水事業【再掲】	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。 H30実績：雨水地下貯留施設 1箇所等	429,700	263,376	69,600
污水地震対策事業【再掲】	下水道施設(汚水管渠)の耐震化など総合的な地震対策を行う。 H30実績：耐震化 19箇所等	36,300	17,935	48,300
河川維持補修	水害対策及び景観・環境の維持等を図るため、河川の浚渫や回収等の維持補修を行う。 H30実績：河川・水路等の維持管理	45,470	44,947	48,970
川北排水機場維持管理	6市2町の負担により管理運営する川北排水機場について、適正に維持管理を行う。 H30実績：委託 3件	3,900	2,959	9,650
八幡排水機場維持管理	治水対策として、ゲートの閉鎖及びポンプ運転により内水排除を行う排水機場の操作及び維持管理を行う。 H30実績：操作実日数 11日	14,011	13,732	14,230
樋門維持管理	橋本樋門及び上津屋樋門の維持管理を行い、内水排除対策を進める。 H30実績：操作実日数 13日	480	480	500
木津川治水会要望活動	木津川の治水事業の促進並びに水防体制の強化に向けた研究・要望活動等を行う木津川治水会に加入し、要望活動を実施。 H30実績：要望2回	69	69	104

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

②自助・共助・公助による防災・減災対策の推進

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
宇治川・桂川改修促進期成同盟会要望活動	宇治川・桂川改修工事の促進に向けた要望活動等を行う宇治川・桂川改修促進期成同盟会に加入し、要望活動を実施。	88	88	49
	H30実績: 要望2回			
地籍調査事業【再掲】	災害復旧(土地境界の復元)の迅速化に向け、地籍調査を実施。	6,721	6,721	7,220
	H30実績: 西山地区0.07km ² の地籍調査			
治山対策推進	人家裏の危険木について、伐採・除去を行う。	0	0	300
	H30実績: 森林整備			
【充実】 ブロック塀等対策助成	避難路の確保を図るため、道路に面するブロック塀の撤去並びに生垣への改修を行った方に対し、改修費の一部を助成。	300	1,525	1,500
	H30実績: 助成:25件			
土地改良施設維持管理適正化事業負担金	川北排水機場の維持管理及び土地改良施設改修等事業費負担を通じて、農地等の水害被害防止・軽減を図る。	2,475	2,475	1,452
	H30実績: 工事6件に対し負担			
木造住宅耐震診断事業	木造住宅の耐震性の向上を図るため、京都府木造住宅耐震診断士を派遣して耐震診断を実施。	5,500	5,300	3,000
	H30実績: 派遣106件			
木造住宅耐震改修助成事業	耐震性の不十分な木造住宅の耐震改修や耐震シェルター設置等に係る費用の一部を助成。	105,000 (繰越:7,000)	89,716	46,000
	H30実績: 耐震改修 168件(うち簡易 114件)			
大規模建築物等耐震化緊急支援事業	旧耐震基準により着工された不特定多数の者が利用する建築物等について、耐震化に要する費用の一部を助成。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
マンション耐震診断助成事業の検討	旧耐震基準により着工されたマンション(共同住宅)の耐震性向上のため、耐震診断に要する費用の一部助成を検討。	0	0	0
	H30実績: 検討			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

③火災予防・消防活動の推進

1 火災予防		消防本部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆火災予防意識の向上に向けた啓発活動実施 ◆子ども防火服購入・活用 ◆女性防火推進隊活動支援	防火意識の高揚及び防火管理体制の充実を図るため、市内事業所や子ども・高齢者等を対象とした予防啓発活動及び消防訓練指導を実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆火災予防意識の向上に向けた啓発活動実施		⇒	⇒
	◆女性防火推進隊活動支援		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
災害対策啓発	火災予防運動の実施及び事業所等における防火意識の向上に向けた訓練指導を実施。また、子どもの防火意識向上を図るため、子ども用防火服を購入し、啓発活動に活用。	690	509	620
	H30実績: 火災予防運動年2回 訓練指導 事業所65回 保育園・幼稚園 20回			
女性防火推進隊活動支援	高齢者宅への防火訪問指導や文化財査察等予防啓発を実施する女性防火推進隊の活動支援及び入隊促進を行う。	1,590	849	1,490
	H30実績: 高齢者宅訪問 年27回、街頭広報 年6回、文化財査察 年2回			
甲種防火管理者取得講習会	防火管理者の育成のため、公共施設及び事業所等の防火管理担当者を対象に、防火に関する講習・訓練等を実施。	0	0	0
	H30実績: 年1回			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第2節 安心・安全

③火災予防・消防活動の推進

2 消防力の強化		消防本部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆消防力の強化に向けた検討 ◆消防団活動の支援	各種訓練及び研修を通じた消防職員の育成、消防車両の更新を含めた消防資機材の整備により消防力を強化するとともに、大規模災害に備え消防相互応援協定を強化する。また、消防分署の設置について検討を行う。			
		H31/R1	R2	R3
	◆消防力強化に向けた取組		⇒	⇒
	◆消防資器材の整備(災害対応特殊救急自動車の整備)		⇒	⇒
	◆消防団活動の支援		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
消防本部運営	市の消防・救急活動の拠点となる八幡市消防本部を運営及び必要職員の確保、研修受講や資格取得等を通じた人材育成を図る。	645,566	641,727	656,630
	H30実績: 研修等受講65回 延べ143人 資格取得 10科目 18人			
常備消防活動	災害発生時の火災出動や救助・警戒活動を行うとともに、出動に備えた訓練等を実施。	645,566	641,727	656,630
	H30実績: 出動 火災11件 救助53件 その他災害230件			
救急活動	救急出動を行うとともに、出動に備えた訓練等を実施。	645,566	641,727	656,630
	H30実績: 救急出動 4,042件			
緊急消防援助隊	緊急消防援助隊に係る訓練の実施及び資機材の整備・維持管理を行う。	0	0	0
	H30実績: 近畿ブロック合同訓練参加			
消防応援協定の拡充	大規模災害に備え、隣接市町との消防相互応援協定の強化を図る。	0	0	0
	H30実績: 新名神高速相互応援協定に係る他市町との協議			
火災防御計画策定・推進	大規模火災を想定した特定地域における火災防御計画を策定・推進。	0	0	0
	H30実績: 橋本地域火災防御計画推進			
消防団運営・活動支援	地域の消防力向上に向け、消防団員の加入促進や各種訓練・活動支援を行う。	23,850	23,500	24,380
	H30実績: 京都府消防操法大会			
単独水利施設整備	市内各所の消火栓の新設及び緊急修繕に係る費用を負担。	7,550	6,557	6,260
	H30実績: 緊急修理25ヶ所、既設整備11ヶ所			
消防施設維持管理	消防車や救急車の点検整備及び消防施設の維持管理、消火栓等の維持管理・更新等を行う。	76,820 (繰越:42,000)	33,101	37,430
	H30実績: はしご車のオーバーホール			
水防対策	澁川右岸水防事務組合及び淀川・木津川水防事務組合による水防活動費を負担。	2,050	1,913	1,640
	H30実績: 水防訓練各1回実施			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

1 居住地としての八幡市の魅力発信		都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆八幡市住生活基本計画推進 ◆住宅新築等の支援	居住地としての八幡市の魅力発信をするため、八幡市住生活基本計画や八幡市都市計画マスタープラン等に基づき、各施策等を進める。			
		H31/R1	R2	R3
	◆八幡市住生活基本計画推進		⇒	⇒
	◆住宅新築等の支援		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市住生活基本計画推進	「住生活」にかかる幅広い分野での総合的かつ具体的な計画となる住生活基本計画後期基本計画に基づく取組を推進する。	0	0	0
	H30実績: 後期基本計画推進			
住生活総合調査	住宅及び環境への評価や住宅改善等の居住者の意識・意向を把握するため、5年毎に調査を実施。	0	0	0
	H30実績: 国土交通省により実施			
八幡市都市計画マスタープラン計画・推進【再掲】	都市計画マスタープランの改定・推進を図る中で、良好な住宅地の創出を検討。	7,700	7,623	0
	H30実績: 改定業務			
優良建築物等整備事業等の検討	「良好な住居環境を創出する優良なマンションの建替えの円滑化に関する基本的な方針」に基づき、優良建築物等整備事業の活用等を検討。	0	0	0
	H30実績: 調査・検討			
特定優良賃貸住宅の供給に関する法律に関する許可等	特定優良賃貸住宅の供給計画の認定、特定優良賃貸住宅の建設又は管理の状況に係る報告の徴収等を行う。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
勤労者住宅資金貸付事業	市内に居住する勤労者に対し、住宅の新築・増改築及び修繕に係る資金について、長期融資を実施。	50	0	50
	H30実績: 実績なし			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

2 男山地域の再生		政策推進部、都市整備部、健康部、福祉部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆男山地域まちづくり連携協定に基づく取組推進(だんだんテラス運営支援、おひさまテラス運営支援、絆ネットワーク構築支援、地域包括ケア推進)	「男山地域まちづくり連携協定」に基づき、「だんだんテラス」の運営支援や「男山やってみよう会議」の活動支援、地域子育て支援施設の活動支援、絆ネットワークの構築支援など各種取組を継続するとともに、新たな取組を関係機関と連携して検討する。また、団地型分譲集合住宅の建替支援を進める。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆男山地域まちづくり連携協定に基づく取組推進	⇒	⇒	
	だんだんテラス運営支援	⇒	⇒	
	おひさまテラス運営支援	⇒	⇒	
	絆ネットワーク構築支援	⇒	⇒	
	地域包括ケア推進	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
男山地域再生基本計画推進(ハード事業総括)	「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」に基づく事業及び住民等による団地型分譲集合住宅の再生事業の進捗に合わせ、都市計画等に関する検討を行う。	0	0	0
	H30実績: 各事業の進捗に合わせて検討			
分譲マンション建替検討費助成	マンションの建替を検討する管理組合に対し、検討の初期段階での合意形成に向けた基礎的な調査及び検討に要する費用を助成。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
マンション建替組合認可・指導等	法人格を有するマンション建替組合の設立及び権利変換手法による関係権利の再建後のマンションへの円滑な移行等に関する認可・指導を行う。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
「男山地域まちづくり連携協定」に基づく取組方策の検討	協定締結の4者(京都府、UR、関西大学、八幡市)の連携により、各種取組の方策を検討。	0	0	0
	H30実績: 連携協議会開催 月2回			
だんだんテラス運営支援	地域コミュニティ拠点施設「だんだんテラス」の運営支援及び活動費に対し助成。	1,600	1,262	1,600
	H30実績: 365日開設 だんだん通信発行			
地域コーディネーター配置	だんだんテラスに様々な団体との連携や団体間を結びつける役割のコーディネーターを配置。	3,000	3,000	3,000
	H30実績: 配置 1名			
男山やってみよう会議活動支援	地域住民が主体性を持って取り組む各種活動への支援を行う。	0	0	0
	H30実績: やってみよう会議開催 毎月開催			
子育て支援事業助成【再掲】	男山地域の地域子育て支援施設「おひさまテラス」に対し、子育て支援事業費の一部を助成。	1,398	1,398	1,468
	H30実績: 利用児童数 797人			
絆ネットワーク構築支援事業【再掲】	男山地域にコーディネーターを配置し、地域のネットワーク構築等を支援。	3,650	3,650	3,650
	H30実績: コーディネーター配置1名			
男山地域再生・地域包括ケア事業費助成【再掲】	男山地域での地域包括ケアの推進を図るため、拠点施設(YMBT)の借地料及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業費の一部を助成。	6,540	6,562	2,570
	H30実績: 助成1箇所			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

3 空き家の適正な管理と活用		都市整備部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆空き家実施調査 ◆固定資産税納税通知書へ空き家適正管理啓発文書を同封	空き家等の所在、その状態及び所有者の意向を調査・把握し、適正管理について指導を行うとともに、官民協働による空き家の流通及び利活用の促進に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆空き家利活用方策検討・実施	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
管理不全空き家対策	放置され、管理不全な状態にある危険な空き家についての対策を検討するため、その現状把握と所有者への適正管理依頼を行う。	0	0	0
	H30実績: 改善のあった空き家 5件			
空き家実態調査	空き家の所在地、所有者の意向調査を行い、空き家の利活用を検討。	7,000	6,696	0
	H30実績: 空き家等の実態把握調査			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

①生活都市としての魅力の向上

4 公営住宅の適正管理		都市整備部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆市営住宅ストック総合活用計画及び市営住宅長寿命化計画の改定 ◆公営住宅の適正管理に向けた長寿命化改善、バリアフリー化改善、耐震化の実施	社会経済情勢の変化と施策の効果に対する評価を踏まえ、「八幡市営住宅等ストック総合活用計画」及び「八幡市営住宅等長寿命化計画」を平成30年度に改定する。また、老朽化した非木造市営住宅の長寿命化、安全性の確保、居住性の向上を図る。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆市営住宅ストック総合活用計画推進	⇒	⇒	
	◆市営住宅長寿命化計画推進	⇒	⇒	
◆公営住宅の適正管理 長寿命化改善実施 バリアフリー化改善実施 耐震化実施	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
市営住宅ストック総合活用計画改定・推進	今後の集約・建替え及び長寿命化工事等を行うにあたり基本的な指針となるストック総合活用計画を改定し、計画に基づく取組を推進。	4,460	4,064	0
	H30実績: 計画改定			
市営住宅長寿命化計画改定・推進	市営住宅を今後も維持・活用していくための市営住宅等長寿命化計画を改定し、計画に基づく取組を推進。	3,720	3,389	0
	H30実績: 計画改定			
公営住宅維持管理	公営住宅について、計画に基づく長寿命化や耐震化を行うとともに、空家改修やバリアフリー化等を実施し、適正な維持管理を行う。	181,793	180,624	157,170
	H30実績: (管理戸数) 市営住宅 179戸 改良住宅 406戸 福祉住宅 6戸 府営住宅 194戸 長寿命化改善実施 雄徳団地 バリアフリー化実施 吉原団地第6棟			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

1 公共施設の適正管理		総務部、都市整備部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<ul style="list-style-type: none"> ◆公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定促進 ◆指定管理者選定(1施設) ◆建築物耐震改修促進計画に基づく耐震化促進 ◆市有財産の適切管理 ◆固定資産台帳の更新 	公共施設を適正に管理するため、「八幡市公共施設等総合管理計画」に基づき各施設の個別施設計画策定を進めるとともに、「八幡市建築物耐震改修促進計画」に基づき効果的な建築物の耐震化を促進する。また、指定管理者制度をはじめとする官民連携手法の導入など、民間の資金や創意工夫を活用する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆公共施設等総合管理計画推進	⇒	⇒	⇒
	個別施設計画の策定促進	個別施設計画策定	個別施設計画策定・推進	
	◆指定管理者制度推進	⇒	⇒	⇒
		指定管理者選定(95施設)選定方法見直し	指定管理者選定(1施設)	
◆建築物耐震改修促進計画に基づく耐震化促進	⇒	⇒	⇒	
◆市有財産の適切管理	⇒	⇒	⇒	
◆固定資産台帳の更新	⇒	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市公共施設等総合管理計画推進	公共施設等総合管理計画に基づき、各施設の個別計画の策定を促進。	0	0	0
	H30実績: 実績なし			
八幡市建築物耐震改修促進計画推進	建築物耐震改修促進計画に基づき、建築物の耐震診断及び耐震改修を促進。	0	0	0
	H30実績: 計画推進			
指定管理者制度の推進	公の施設の管理に民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、サービスの質を向上させる。	50	30	0
	H30実績: 指定管理者の指定更新1施設			
庁舎管理	庁舎、附属施設の適切な管理・整備、庁舎内外の警備・清掃を行う。	114,360	110,796	104,930
	H30実績: 庁舎の維持管理			
公用車維持管理	公用車(共用車、専用車)の車両管理及び維持管理の総括を行う。	13,012	13,008	13,660
	H30実績: 管理台数 共用車23台 専用車39台			
市有財産維持管理	市有地の適正な管理及び市有財産の維持管理を行う。	1,680	1,471	1,590
	H30実績: 市有地の除草等			
固定資産台帳システム運用	公共施設等のマネジメントの推進に伴い、固定資産等の情報を集約した台帳を整備・更新する。	1,037	1,037	1,037
	H30実績: 維持管理に関するサポート			
法定外公共物管理	法定外公共物等について、「法定外公共物管理システム」の運用により適正な管理を行う。	870	775	760
	H30実績: システムの運用・管理			
旧学校施設管理	旧学校施設(旧四小・五小・東小)のグラウンド・体育館の管理	10,000	8,721	9,800
	H30実績: 旧学校施設の維持管理			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

2 快適な道路環境の整備		都市整備部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆橋の長寿命化修繕計画策定 ◆道路舗装修繕計画策定 ◆道路・橋りょうの点検(路面性状調査、道路附属物点検) ◆主要市道道路改良(実施設計、改良工事)	快適な道路環境の整備のため、平成30年度に「道路舗装修繕計画」と「橋の長寿命化計画」を新たに策定し、計画に基づく修繕を行う。また、生活道路となる市道のバリアフリー化等改良工事を順次実施する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆橋の長寿命化修繕計画に基づく修繕		⇒	⇒
	◆道路舗装修繕計画に基づく修繕		⇒	⇒
	◆道路・橋りょうの点検 路面性状調査 道路附属物点検		⇒	⇒
	◆主要市道道路改良 実施設計 改良工事		⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
橋りょう長寿命化補強補修	橋の長寿命化計画に基づき、市管理橋りょうの計画的・効率的な修繕を実施。	15,000	27,340	15,000
	H30実績: 施工 2橋			
橋の長寿命化修繕計画策定・推進	道路橋りょうの定期点検等を実施のうえ、修繕の方向性等を定めた「橋の長寿命化計画」を策定し、計画的に基づく修繕を推進。	15,000	2,728	0
	H30実績: 計画143橋			
道路附属物点検	道路照明やガードレールなどの道路附属物の点検を実施。	10,000	8,660	0
	H30実績: 点検857基			
道路舗装修繕計画策定・推進	修繕の方向性を定めた「道路舗装修繕計画」を策定し、計画に基づく修繕を推進。	5,000	4,644	0
	H30実績: 計画策定			
市道維持補修(市道・下排水路等維持補修)	安全で快適な道路環境の整備に向け、排水路の浚渫や道路舗装・維持補修等を実施。	149,200	145,625	155,350
	H30実績: 道路・側溝等の維持管理			
主要道路改良事業	市内の主要な市道のバリアフリー化等改良工事を実施。	60,000	53,554	20,000
	H30実績: 実施設計19路線			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

3 上下水道事業の健全な運営		上下水道部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆上下水道事業の経営推進に向けた民間企業のノウハウ活用、会計システム更新 ◆老朽化した上水道施設の更新及び管路の耐震化 ◆老朽化した下水道施設の更新・長寿命化及び耐震化	上下水道事業の健全な運営のため、作業の見直しやICTの活用により、業務の効率化と徴収率の向上を図るとともに、老朽化した上水道施設の更新及び管路の耐震化、老朽化した下水道施設の更新・長寿命化及び耐震化に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆上下水道事業の経営推進 包括委託業者の再選定 水道ビジョン改訂等準備	⇒ 民間企業のノウハウ活用 水道ビジョン改訂等策定	⇒ 民間企業のノウハウ活用 比較分析	
◆上下水道施設の適正な維持管理 上水道施設の更新 及び管路の耐震化 下水道施設の更新・ 長寿命化及び耐震化	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
八幡市水道ビジョン推進	水道事業の運営基盤強化等を図るため策定したビジョンに基づき、事業経営を推進。中間改定については、経営戦略の策定と一体で行う。	0	0	12,371
	H30実績: ビジョン推進			
営業関連業務	窓口及び検針・徴収・開閉栓業務委託及び上下水道事業に係る機器・システム・備品の管理等を行う。	107,679	106,116	101,718
	H30実績: 窓口及び検針・徴収・開閉栓業務包括委託継続			
原水及び浄水事業	水道水の安定供給に向け、供給事業者である京都府営水道から浄水の供給を受けるとともに、浄水場・受水場等施設の維持管理等を行う。	682,786	658,050	676,579
	H30実績: 府営水受水4,366,105m ³ 等			
配水及び給水事業	水道水の安定供給に向け、配水管・給水管の維持管理等を行う。	94,982	91,427	101,384
	H30実績: 緊急修理241件等			
上水道施設改良事業	水道水の安定供給に向け、浄水場・配水場等の耐震補強・改良工事等を行う。	106,618	101,682	40,763
	H30実績: 美濃山浄水場中央監視装置更新等			
配水管更新等事業	水道水の安定供給に向け、老朽化した配水管や基幹管路の更新による耐震化工事等を行う。	156,000	110,062	140,300
	H30実績: 男山金振地区配水管布設替他4件 L=1,082.7m			
量水器維持管理	量水器の購入。	20,864	18,011	10,639
	H30実績: 購入数 7,147個			
汚水管渠維持管理	下水道施設(汚水管渠)の管理及び維持補修・修繕等を行う。	69,331	75,518	82,106
	H30実績: 下水道施設(汚水)維持補修・修繕等			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第3節 持続可能な暮らしの基盤づくり

②公共施設の適正管理とインフラ施設の更新・耐震化・長寿命化

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
汚水管渠改築更新事業	下水道施設(汚水管渠)のライフサイクルコスト削減を図るため、更新及び長寿命化を行う。	114,450	108,770	89,971
	H30実績: 汚水本管改築更新 L=795m等			
汚水地震対策事業	下水道施設(汚水管渠)の耐震化など総合的な地震対策を行う。	36,300	17,935	48,300
	H30実績: 耐震化 19箇所等			
雨水管渠維持管理	下水道施設(雨水管渠)の管理及び維持補修・修繕等を行う。	59,645	56,649	40,813
	H30実績: 下水道施設(雨水)維持補修・修繕等			
雨水管渠改築更新事業	下水道施設(雨水管渠)のライフサイクルコスト削減を図るため、更新及び長寿命化を行う。	53,000	49,300	1,800
	H30実績: 雨水本管改築更新 L=319m等			
ポンプ場管理運営費負担	枚方北部ポンプ場の利用者として、施設管理・整備等に係る費用を負担。	10,832	10,817	10,268
	H30実績: 枚方北部ポンプ施設管理・整備等費用負担			
流域等下水道管理	流域等下水道施設(枚方北部調整槽、洛南浄化センター、伏見水環境保全センター、淀川左岸流域下水道)の利用者として、施設管理運営等費用を負担。	496,001	470,280	483,575
	H30実績: 流域下水道施設管理運営等費用負担			
水洗化促進	市内の水洗化普及促進に向け、啓発や水洗化への金銭的支援を行う。	3,077	3,061	3,102
	H30実績: 水洗化普及促進の啓発活動			
公共下水道雨水事業	内水排除対策の充実に向け、雨水地下貯留施設の設置及び排水路の改修等を行う。	429,700	263,376	69,600
	H30実績: 雨水地下貯留施設 1箇所等			
木津川流域下水道施設整備費負担	木津川流域下水道施設(処理場)の利用者として、京都府が実施する建設等費用の一部を負担。	61,701	42,841	106,121
	H30実績: 木津川流域下水道施設建設等費用負担			
淀川左岸流域下水道施設整備費負担	淀川左岸流域下水道施設(処理場)の利用者として、大阪府が実施する建設等費用の一部を負担。	9,681	9,339	9,386
	H30実績: 淀川左岸流域下水道施設建設等費用負担			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

1 計画的な行財政改革の推進		政策推進部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆第7次行財政改革実施計画策定 ◆平成30年度行財政改革実施計画推進 ◆組織改正実施 ◆中期財政見通しの推進	中期財政見通しで明らかとなった収支不足の解消と継続的な歳入歳出バランスを維持するため、行財政改革の取組を推進する。また、簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構を構築するため、組織改正や分掌事務の見直しも検討、適宜実施する。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆第7次行財政改革実施計画に基づく取組の推進	⇒	⇒	
	◆組織の見直し検討	⇒	事務改善委員会設置・検討	
◆中期財政見通しの推進	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第7次行財政改革実施計画策定・推進	八幡市行財政検討審議会への諮問・答申を経て策定した第7次行財政改革実施計画について、計画の進捗管理を図るとともに、取組を推進する。	564	323	37
	H30実績: 審議会開催 5回、計画策定			
第6次行財政改革実施計画実績とりまとめ	平成27～29年度の3カ年計画であった第6次行財政改革実施計画について、八幡市行財政検討懇談会への意見聴取を行うとともに、実績を取りまとめる。	37	36	—
	H30実績: 懇談会開催 1回、実績とりまとめ 3カ年累計効果額 1,159,999千円			
平成30年度行財政改革取組計画推進	第6次と第7次実施計画の狭間となる平成30年度について、行財政改革に資する取組計画を策定し、推進を図る。	0	0	0
	H30実績: 取組推進			
組織改正の推進【再掲】	簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構の構築を図るため、組織改正や分掌事務の見直しを検討し、適宜実施。	0	0	0
	H30実績: 7部1室所31課66係から7部1室所29課63係に改正			
中期財政見通しの策定・推進	平成29年度に策定した中期財政見通しに則り、財政健全化を実施。	0	0	0
	H30実績: 起債の償還据置き期間の短縮による償還額の削減			
地方公会計の整備・推進	普通会計及び公営企業会計の決算に基づき、連結ベースの財務諸表4表を整備し、広報紙及び市ホームページで市民に公表する。(平成28年度決算以降は国の統一的な基準による財務書類作成となる。)	0	0	210
	H30実績: 29年度決算に基づく財務諸表の公表			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

2 歳入の確保		政策推進部、市民部、健康部、都市整備部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆使用料・手数料水準の見直し検討 ◆市税・保険料等の収納率向上対策推進 ◆税源涵養に資する事業用地の創出を検討	庁舎整備をはじめとする大規模事業や今後の財政収支不足に備えるため、これまでの行財政改革の取組に加え、使用料・手数料水準の見直しや基金の有効活用、公共施設の利活用、関係機関と連携した市税等の賦課徴収、土地利用の見直しによる税源涵養策の検討、歳入の確保を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆使用料・手数料水準の見直し実施	見直し検討	⇒	
	◆市税・保険料等の収納率向上対策推進	⇒	⇒	
◆税源涵養に資する事業用地の創出を検討	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第7次行財政改革実施計画策定・推進【再掲】	八幡市行財政検討審議会への諮問・答申を経て策定した第7次行財政改革実施計画について、計画の進捗管理を図るとともに、取組を推進する。 H30実績： 審議会開催 5回、計画策定	564	323	37
平成30年度行財政改革取組計画推進【再掲】	第6次と第7次実施計画の狭間となる平成30年度について、行財政改革に資する取組計画を策定し、推進を図る。 H30実績： 取組推進	0	0	0
基金の運用管理	各種基金の適正な管理運用と有効活用を実施。 H30実績： 土地開発基金と医療費貸付基金の廃止による一般財源化。	-	-	-
市税・保険料等収納率向上対策	各種市税・保険料等の収納率向上を図る。 H30実績： 市税収納率 現年度 99.3% 過年度 37.4% 国民健康保険料収納率 現年度 93.3% 過年度 35.1% 介護保険料収納率 現年度 99.1% 過年度 16.3% 後期高齢者医療保険料収納率 現年度 99.6% 過年度 32.7%	0	0	0
私債権収納率向上対策	「八幡市債権管理条例」に基づき、私債権の収納率向上を図る。 H30実績： 住宅使用料収納率 現年度 91.9% 過年度 5.1% くらしの資金貸付金収納率 現年度 45.5% 過年度 5.0%	0	0	0
八幡市都市計画マスタープラン計画・推進【再掲】	都市計画マスタープランを改定する中で、税源涵養に資する事業用地の創出について検討。 H30実績： 計画改訂	7,700	7,623	0
都市計画調査・決定【再掲】	都市計画決定を進める中で、税源涵養に資する事業用地の創出について検討。 H30実績： 市街地整備計画推進	6,300	6,275	0
地籍調査事業【再掲】	地籍調査を実施し、固定資産税の課税適正化を推進。 H30実績： 西山地区0.07km ² の地籍調査	6,721	6,721	7,220

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
大谷飛地土地利用検討	大谷飛地について、周辺環境と調和した良好な低層住居系の土地利用を検討。	0	0	0
	H30実績： 関係機関等調整・協議			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

①健全で持続可能な財政運営

3 歳出の抑制		政策推進部、総務部、都市整備部、教育部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
<p>◆対前年度当初予算比で同水準の維持を予算編成方針に明記</p> <p>◆公共施設に関する情報の集約</p> <p>◆第3セクター運営改善検討</p>	<p>庁舎整備をはじめとする大規模事業や今後の財政収支不足に備えるため、これまでの多様な担い手による行政サービスの提供や第3セクターの運営改善等、行財政改革の取組を継続し、歳出の抑制に繋げる。</p> <p>また、公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進するため、公共施設に関する情報を集約し、施設白書の整備を行うとともに、民間のノウハウ等を活用した施設管理運営方法を検討し、維持管理経費の抑制に取り組む。</p>			
	H31/R1	R2	R3	
	◆施設白書の整備	施設白書の更新	⇒	
	◆施設管理運営方法の検討	⇒	⇒	
◆第3セクター運営改善検討	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
第7次行財政改革実施計画策定・推進【再掲】	八幡市行財政検討審議会への諮問・答申を経て策定した第7次行財政改革実施計画について、計画の進捗管理を図るとともに、取組を推進する。	564	323	37
	H30実績： 審議会開催 5回、計画策定			
平成30年度行財政改革取組計画推進【再掲】	第6次と第7次実施計画の狭間となる平成30年度について、行財政改革に資する取組計画を策定し、推進を図る。	0	0	0
	H30実績： 取組推進			
中期財政見通しを踏まえた収支不足への対応	義務的経費以外の経費について歳出一般財源ベースで対前年度当初予算額と同程度の水準の維持を編成方針に明記。	0	0	0
	H30実績： 公共施設等整備基金積立金増額(1,173百万円増)			
公共施設の管理運営方法見直し検討	公共施設に関する情報の集約・白書の整備を行うとともに、民間のノウハウ等を活用した施設管理運営方法を検討。	0	0	0
	H30実績： 検討			
第3セクター運営改善検討(やわた市民文化事業団)	運営改善に向け、利用者数・来場者数の増加方を検討・実施。	0	0	0
	H30実績： 検討			
第3セクター運営改善検討(八幡市公園施設事業団)	運営改善に向け、利用者数の増加方を検討・実施。	0	0	0
	H30実績： 検討			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

1 組織・職員の意欲と能力の向上		総務部、市民部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆定員管理・職員配置の適正化による時間外勤務の削減 ◆職員研修の充実 ◆組織改正実施	組織改正や分掌事務の見直しを含めた適切な定員管理や職員の適正配置によって、時間外勤務削減に取り組むとともに、研修や福利厚生の実施により職員の意欲と能力の向上に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆働き方改革推進 定員管理・職員配置の適正化による時間外勤務の削減	⇒	⇒	
	◆職員の能力等向上 職員研修の充実 職員提案制度の拡充	⇒	⇒	
◆組織改正検討	⇒	⇒ 事務改善委員会設置検討		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
八幡市人材育成基本方針推進	市役所を担う人材の育成を計画的・効果的に進めるため策定した基本方針に基づき、職員の育成を図る。	0	0	0
	H30実績: 研修計画に基づき職員研修を実施			
職員研修	職員の意欲と能力の向上を図るため、階層別研修や派遣研修等、効果的な職員研修を検討・実施。	3,800	2,488	3,345
	H30実績: 受講職員等 延1,361名			
【充実】 職員提案制度	市民サービス及び職員の政策立案能力の向上等を目的に、職員による施策の提案制度を運用。令和元年度から政策研究型の類型を創設。	0	0	500
	H30実績: 制度検討			
職員採用	適正な定員管理及び人員配置を図るため、計画的な職員採用を実施。	2,227	1,362	1,862
	H30実績: 職員採用37人 嘱託員採用14人			
職員福利厚生	職員の意欲と能力の向上を図るため、必要な福利厚生事業を検討・実施。	10,312	9,991	10,446
	H30実績: 健康診断受診者数 職員578人			
人事評価制度運用	適切な人事管理と継続的な人材育成を図ることを目的として、職員個々の能力や業績などを反映した人材管理を行うための評価システムを確立。	0	0	0
	H30実績: 職員549名を対象に実施			
組織改正の推進	簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織機構の構築を図るため、組織改正や分掌事務の見直しを検討し、適宜実施。	0	0	0
	H30実績: 7部1室所31課66係から7部1室所29課63係に改正			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

②意欲と能力にあふれた組織と職員づくり

2 公共を担う職員としての意識の向上		総務部、政策推進部、環境経済部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆環境マネジメントシステム運用を通じた職員の環境配慮意識向上 ◆職員の地域活動への参加促進 ◆職員研修の実施	行財政改革において、職員が地域の一員として貢献につながる取組の検討・実施とともに、環境マネジメントシステムに基づく、職員用の環境に配慮した取組ガイドによる啓発と内部監査(中学生・市民監査)の実施によって、行政職員としての意識向上に取り組む。また、必要に応じて適宜各種職員研修を実施し、個々の職員の能力や意欲、理解の向上に取り組む。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆環境マネジメントシステム運用を通じた職員の環境配慮意識向上	⇒	⇒	
	◆職員の地域活動への参加促進	⇒	⇒	
◆職員研修の実施	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
職員研修【再掲】	職員の意欲と能力の向上を図るため、必要な福利厚生事業を検討・実施。	3,800	2,488	3,345
	H30実績: 職員等延1,361名が受講			
環境マネジメントシステム運用【再掲】	環境マネジメントシステムの運用及び監査委員(市民・市内中学生)による監査を実施し、職員の環境配慮意識の向上を図る。	227	199	226
	H30実績: 平成30年8月21日実施 監査員12人(市民4人、中学生8人)			
平成30年度行財政改革取組計画推進【再掲】	第6次と第7次実施計画の狭間となる平成30年度について、行財政改革に資する取組計画を策定し、推進を図る。	0	0	0
	H30実績: 取組推進			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

1 新たな行政需要に応える効果的で効率的なPDCAサイクルの実施		政策推進部、総務部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆第5次八幡市総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な進捗管理 ◆出前講座の実施 ◆事務の効率化につながる方法の研究	効率的にPDCAサイクルを実施できるよう、「第5次八幡市総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一体的な進捗管理を図るとともに、出前講座実施による市政への理解促進と市民の声の市政への反映、行政事務の効率化に向けたICTの活用研究を行う。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆第5次八幡市総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略の一体的な進捗管理 次期総合戦略の策定	⇒	⇒	
	◆出前講座の実施	⇒	⇒	
	◆事務の効率化につながる方法の研究	⇒	⇒	
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
第5次八幡市総合計画推進	市の長期的なビジョン及び施策を総合的・体系的に示す第5次八幡市総合計画に基づき、各種施策を推進。 H30実績： 計画策定	75	91	256
【充実】 八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進	活力ある地域の維持に向けた魅力あるまちづくりを進めるための地方創生戦略に基づき、各種取組を推進。第5次八幡市総合計画と一体的な進行管理を図る。 H30実績： 検討懇談会開催・評価実施			
出前講座	職員が市民のもとに出向き、市の業務等に関する説明等を行う講座を実施。 H30実績： 開催 60回 受講者 1,579人	0	0	0
ICTの活用研究	行政事務の効率化に向けたICTの活用研究を行う。 H30実績： 事務の自動化ソフトの効果検討実施	-	-	0
マイナンバー制度推進	マイナンバー制度の適切な運用を図るとともに、マイナンバーカードの活用等を検討。 H30実績： 制度推進	0	0	0
八幡市統計書発行	行政上の基礎資料として活用するため、八幡市の人口、産業、福祉、教育等の分野についての統計資料を収録した八幡市統計書を発行。 H30実績： 統計書発行 100部	150	140	140
各種統計調査	各種行政施策等の基礎資料を得るため、各種統計調査を実施。 H30実績： 定例調査実施(学校基本調査、工業統計調査) 臨時調査実施(住宅・土地統計調査)	5,800	5,273	2,990

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

2 市民サービスの向上と情報発信の充実		政策推進部、総務部、市民部		
これまでの取組(総括)		主な3年間の取組(総括)		
◆京都府地域情報ファクトブック等へ情報発信 ◆情報公開制度の運用 ◆オープンデータ活用推進に向けたガイドライン制定検討	市民サービスの向上のため、簡素で効率的かつ行政課題に的確に対応できる組織改正や分掌事務の見直しやコンビニでの住民票等交付を実施する。また、情報発信の充実として、時代に即した情報発信方法の有効性の研究と活用の検討とともに、情報公開制度の適切な運用や、公共データの活用を推進する。			
		H31/R1	R2	R3
	◆情報発信の充実 新たな情報発信方法の研究・検討・活用	⇒	⇒	⇒
	◆情報公開制度の運用	⇒	⇒	⇒
	◆オープンデータ活用推進 ガイドライン制定検討	⇒	⇒	⇒
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
【充実】 庁舎整備事業【再掲】	新庁舎の整備にあたり、市民サービス向上を意識した窓口のあり方等を検討。	21,200	17,746	287,100
	H30実績: 基本設計着手			
組織改正の推進【再掲】	市民サービスの向上に向けた組織の見直しを検討。	0	0	0
	H30実績: 7部1室所31課66係から7部1室所29課63係に改正			
オープンデータ活用の推進	オープンデータ活用の推進ガイドラインの制定に向けて、庁内検組織にて検討実施。	-	-	0
	H30実績: IT推進行動計画への掲載を予定			
法律相談	法的問題の解決に向け、弁護士相談および司法書士相談を行う。	1,700	1,700	1,713
	H30実績: 弁護士相談 開催36回 相談267件 司法書士相談 開催12回 相談52件			
行政書士相談	遺言や成年後見制度などの書類作成等を支援するため、無料の行政書士相談を開催。	18	18	19
	H30実績: 開催12回 相談32件			
行政相談(総務省事業)	総務省が実施している行政相談の開設場所を市で提供し、国や府、市などの行政に関する苦情や意見・要望を受け付ける。	20	18	20
	H30実績: 開催12回			
広報やわた発行	市政情報や各種イベント、まちの話題などを掲載した広報紙を毎月発行し、全戸に配布。	12,865	12,441	13,245
	H30実績: 毎月31,900部発行			
ホームページ管理運営	市政情報などを随時発信。	2,526	2,526	1,896
	H30実績: アクセス数:598,963件			
インスタグラム市アカウント運営	市の旬の話題などを写真で随時発信するとともに、各種企画を実施。	0	0	0
	H30実績: フォロワー数:2,244件			
情報公開制度推進	説明責任を果たし、公平公正な市政を推進するため、公文書及び自己情報の情報公開を行う。	0	0	0
	H30実績: 公文書 425件 自己情報 15件			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
契約検査(入札制度懇話会)	入札事務の透明性・公平性確保に向け、入札制度懇話会を設置・開催し、第三者によるチェック機能を強化する。	50	49	50
	H30実績: 入札制度懇話会設置 開催 2回			
戸籍住民基本台帳事務	戸籍や住民票、その他証明書等の発行を行うとともに、住民票等コンビニ交付サービスや地域窓口の運営を実施。	152,542	150,389	146,800
	H30実績: 証明書発行枚数66,738枚			

第6章 持続可能な「安心・安全のまち やわた」

第4節 戦略的な行財政経営

③新たな需要に応える効果的で効率的な行政サービスの提供

3 個人情報保護と情報セキュリティ		政策推進部、総務部		
これまでの取組(総括)	主な3年間の取組(総括)			
◆個人情報保護の推進 ◆次期IT推進行動計画策定準備 ◆京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続 ◆職員向けセキュリティ関連研修の実施	個人の権利利益を保護するため、組織的な個人情報保護施策の推進とともに、特定個人情報を適正に取扱うため、監査や研修等、適切な安全管理措置を実施。また、情報セキュリティについては、不正情報の監視を集約的に実施する京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続と、情報セキュリティに高い関心と意識を保持できるよう職員研修を実施。			
	H31/R1	R2	R3	
	◆個人情報保護の推進	⇒	⇒	
	◆IT推進行動計画推進 次期計画策定・推進	⇒ 計画推進	⇒ 次期計画策定準備	
	◆京都自治体情報セキュリティクラウドの利用継続	⇒	⇒	
◆職員向けセキュリティ関連研修の実施	⇒	⇒		
具体的事業名	概要・実績	H30		H31/R1
		予算 (千円)	決算見込 (千円)	予算 (千円)
個人情報保護制度推進	各課等での適切な個人情報の取扱いを実施する。 H30実績: 個人情報ファイル件数 1,037件	0	0	0
社会保障・税番号制度 (特定個人情報保護)	番号制度の導入に伴い、各課が保有する特定個人情報の適正な取扱いを確保する。 H30実績: 職員研修3回 取扱監査実施 評価見直し22事務	0	0	0
八幡市IT推進行動計画 推進	向こう3カ年で重点的に取り組むべき情報施策を示した行動計画に基づき、IT関連事業を実施。 H30実績: 組織内のIT関連事業の調査を実施	0	0	0
京都自治体情報セキュリティクラウドの活用	京都府が運営するセキュリティクラウド(SC)の利用により外部との情報通信を安全かつ確実に実施。 H30実績: SCの高度なセキュリティ対策を利用	8,461	6,865	6,904
情報セキュリティ研修の実施	事務用パソコンの利用に際し、情報セキュリティ意識と取り扱い技能の向上を目指す。 H30実績: 開催回数15 参加人数 96	0	0	0
標的型メール訓練の実施	特定の組織や個人の情報窃取等を行う標的型メール攻撃への対応強化を図るため、訓練を実施。 H30実績: 実施回数 2 参加人数 延1,908人	0	0	0
特定個人情報の取扱いに関する教育研修	特定個人情報取扱担当者に情報システムの管理及びセキュリティ対策に必要な教育研修を実施。 H30実績: 実施回数 1 受講人数 26名	0	0	0